

**政府開発援助（ODA）
国別データ集
2024**

外務省国際協力局 編

東アジア・東南アジア地域に対する ODA..... 2

[1] インドネシア	4
[2] カンボジア	6
[3] タ イ	8
[4] 東ティモール	10
[5] フィリピン	12
[6] ベトナム	14
[7] マレーシア	16
[8] ミャンマー	18
[9] モンゴル	20
[10] ラオス	22

大洋州地域に対する ODA..... 26

[1] キリバス	28
[2] クック	30
[3] サモア	32
[4] ソロモン	34
[5] ツバル	36
[6] トンガ	28
[7] ナウル	40
[8] ニウエ	42
[9] バヌアツ	44
[10] パプアニューギニア	46
[11] パラオ	48
[12] フィジー	50
[13] マーシャル	52
[14] ミクロネシア連邦	54

南西アジア地域に対する ODA 58

[1] インド	60
[2] スリランカ	62
[3] ネパール	64
[4] パキスタン	66
[5] バングラデシュ	68
[6] ブータン	70
[7] モルディブ	72

中央アジア・コーカサス地域に対する ODA..... 76

[1] ウズベキスタン	78
[2] カザフスタン	80
[3] キルギス	82
[4] タジキスタン	84
[5] トルクメニスタン	86
[6] アゼルバイジャン	88
[7] アルメニア	90
[8] ジョージア	92

中南米地域に対する ODA..... 96

[1] アルゼンチン	98
[2] アンティグア・バーブーダ	100
[3] ウルグアイ	102
[4] エクアドル	104
[5] エルサルバドル	106
[6] ガイアナ	108
[7] キューバ	110
[8] グアテマラ	112
[9] グレナダ	114
[10] コスタリカ	116

[11] コロンビア	118
[12] ジャマイカ	120
[13] スリナム	122
[14] セントクリストファー・ネービス	124
[15] セントビンセント及びグレナディーン諸島	126

[16] セントルシア	128
[17] チリ	130
[18] ドミニカ国	132
[19] ドミニカ共和国	134
[20] トリニダード・トバゴ	136
[21] ニカラグア	138
[22] ハイチ	140
[23] パナマ	142
[24] バハマ	144
[25] パラグアイ	146
[26] バルバドス	148
[27] ブラジル	150
[28] ベネズエラ	152
[29] ベリーズ	154
[30] ペルー	156
[31] ボリビア	158
[32] ホンジュラス	160
[33] メキシコ	162

中東・北アフリカ地域に対する ODA..... 166

[1] アフガニスタン	168
[2] アルジェリア	170
[3] イエメン	172
[4] イラク	174
[5] イラン	176
[6] エジプト	178
[7] シリア	180
[8] チュニジア	182
[9] トルコ	184
[10] パレスチナ	186
[11] モロッコ	188
[12] ヨルダン	190
[13] リビア	192
[14] レバノン	194

サブサハラ・アフリカ地域に対する ODA..... 198

[1] アンゴラ	202
[2] ウガンダ	204
[3] エスワティニ	206
[4] エチオピア	208
[5] エリトリア	210
[6] ガーナ	212
[7] カーボベルデ	214
[8] ガボン	216
[9] カメルーン	218
[10] ガンビア	220
[11] ギニア	222
[12] ギニアビサウ	224
[13] ケニア	226
[14] コートジボワール	228
[15] コモロ	230
[16] コンゴ共和国	232
[17] コンゴ民主共和国	234

[18]	サントメ・プリンシペ	236
[19]	ザンビア	238
[20]	シエラレオネ	240
[21]	ジブチ	242
[22]	ジンバブエ	244
[23]	スーダン	246
[24]	セーシェル	248
[25]	赤道ギニア	250
[26]	セネガル	252
[27]	ソマリア	254
[28]	タンザニア	256
[29]	チャド	258
[30]	中央アフリカ	260
[31]	トーゴ	262
[32]	ナイジェリア	264
[33]	ナミビア	266
[34]	ニジェール	268
[35]	ブルキナファソ	270
[36]	ブルンジ	272
[37]	ベナン	274
[38]	ボツワナ	276
[39]	マダガスカル	278

[40]	マラウイ	280
[41]	マ リ	282
[42]	南アフリカ	284
[43]	南スーダン	286
[44]	モーリシャス	288
[45]	モーリタニア	290
[46]	モザンビーク	292
[47]	リベリア	294
[48]	ルワンダ	296
[49]	レソト	298

欧州地域に対する ODA		302
[1]	アルバニア	304
[2]	ウクライナ	306
[3]	コソボ	308
[4]	セルビア	310
[5]	ベラルーシ	312
[6]	ボスニア・ヘルツェゴビナ	314
[7]	ポーランド	316
[8]	北マケドニア	318
[9]	モルドバ	320
[10]	モンテネグロ	322

解 説

1 概説

(1)掲載基準

本書に掲載されている実績(案件や数値)は、原則として、2024 年 11 月時点の記述となっている。ただし、一部の重要事項については必要に応じてその後の動きも記述している。

掲載対象としている国・地域は、原則として、2023 年適用の「ODA 対象国・地域に関する DAC リスト(以下「DAC リスト」)」に依拠している。ただし、例外として、同「DAC リスト」から「卒業」した国・地域のうち、現在も案件を実施中である「トリニダード・トバゴ」、「バルバドス」、「アンティグア・バーブーダ」、「セントクリストファー・ネービス」、「パハマ」、「チリ」、「セーシェル」、「ウルグアイ」、「クック諸島」及び「ポーランド」については掲載を継続している。

なお、本文中のドル表示は、特別に記載のあるものを除いて全て米ドル換算である。

(2)国及び地域の定義

国別の説明は、基本的に地域毎に 50 音順で掲載している。国名表記は、原則として、「在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律(令和 7 年 4 月 1 日法律第 6 号)」による。

(3) 暦年統計(OECD/DAC 基準)

地域別経済協力実績及び各国の経済協力実績のうち「地域別表-1、表-2、表-3、国別表-2、表-3、表-4(OECD/DAC 基準)」については以下の内容を記載している。

ア 「暦年」(1 月～12 月)の実績を記載。

イ 「支出総額ベース」((地域別表-1、表-2、表-3、国別表-3 及び 4)とは、政府貸付等について貸付実行額を計上し、「支出純額ベース」(地域別表-1、国別表-2)とは、同貸付実行額から回収額(返済額)を差し引いた額を計上していることを示している。なお、「支出純額ベース」での政府貸付等の実績は、回収額(返済額)が貸付実行額を上回ることによりマイナスとなることがある。

ウ 無償資金協力については、国別表 2 から 4 全てにおいて、「交換公文ベース」で計上されており、債務救済及び国際機関等を通じた贈与(国別に分類できるもの)を含む。「交換公文ベース」とは、被援助国との間で交わされた交換公文に記載されている支出総枠として約束した金額(約束した事業が廉価に行われた場合等では、必ずしも全額が供与されない。また、諸般の事情で中止された事業もごく一部存在する。)を示している。したがって、複数年度にわたり行われるプロジェクトの金額は、「交換公文ベース」では交換公文が交わされた年に一括して計上している。

エ 全ての図表において、四捨五入の関係上、累計が一致しないことがある。

オ また、我が国の援助は基本的に円建てで行われている一方で、ドル表示の暦年実績については国際比較を目的として OECD/ DAC の定める各年の DAC レート(2018 年 1 ドル=110.4378 円、2019 年 1 ドル=109.0459 円、2020 年 1 ドル 106.7624 円、2021 年 1 ドル=109.7653 円、2022 年 1 ドル= 131.4283 円、2023 年 1 ドル=140.5061 円)で換算した値に基づいている。

(4)年度統計

各国の経済協力実績のうち「国別表-1 及び国別表-5」については以下の内容を記載している。

ア 「年度」(4 月～翌年 3 月)の実績を記載。

イ 各年度の円借款の記載は、原則として「交換公文ベース」とする。具体的には、当該年度に交換公文を締結した案件の供与限度額の総額を、当該年度の実績として記載している。ただし、円借款の累計(国別表-1「累計」欄)は、JICA 年次報告書のデータ(借款契約ベース)を使用している。

ウ 無償資金協力は、原則として交換公文ベースとする。具体的には、①当該年度に交換公文を締結した単年度案件及び②過去の国庫債務負担行為案件の当該年度の年割額を、当該年度の実績として記載している。なお、無償資金協力のうち、草の根・人間の安全保障無償資金協力、日本 NGO 連携無償資金協力及び草の根文化無償資金協力については、当該年度に G/C(贈与契約)を締結した案件を、緊急無償資金協力は、当該年度に外務大臣(又は臨時代理)による閣議発言をもって支援の決定をした案件を記載している。

※暦年統計における「交換公文ベース」とは異なる。

エ 技術協力は JICA が実施している技術協力の経費の支出額を記載している。

オ 全ての図表において、四捨五入の関係上、累計が一致しないことがある。

(5)基本データの出典元

主要経済指標等＜国別データ＞

人口	GNI 一人あたり	経済成長率	対外債務残高
2023 年(※) (百万人)	2023 年(※) (ドル)	2023 年(※) (%)	2022 年 (億ドル)
World Development Indicators (WDI) (世界銀行) (http://data.worldbank.org/data-catalog) (2024 年 11 月現在) (※上記サイトに 2023 年のデータが掲載されていない場合は、最新のデータを使用する。)			

●DAC 分類.....DAC リスト(2022 年～2023 年実績に適用)参照

- ・後発開発途上国(LDC: Least Developed Countries)
国連開発政策委員会(CDP:UN Committee for Development Policy)が設定した基準に基づき、国連経済社会理事会の審議を経て、国連総会の決議により認定された国のこと。なお、LDCとしての認定には、当該国の同意を条件とする。
- ・低所得国(LIC(s): Low Income Countries)
2020年の一人あたりのGNIが1,045ドル以下の国・地域(LDCを除く)。
- ・低中所得国(LMIC(s): Lower Middle Income Countries and Territories)
2020年の一人あたりGNIが1,046ドル以上4,095ドル以下の国・地域(LDCを除く)。
- ・高中所得国(UMIC(s): Upper Middle Income Countries and Territories)
2020年の一人あたりGNIが4,096ドル以上12,695ドル以下の国・地域。

●世界銀行分類.....世界銀行 Operational Policies(2024 年 7 月)
Country Classification(2024 年)

Operational Policies による融資分類

- ・分類i国: IDA融資適格国(世銀が融資するプロジェクトにおける国際競争入札で現地企業が優先される国)
2023年の一人あたりGNIが1,145ドル以下の国
- ・分類ii国: IDA融資適格国
2023年の一人あたりGNIが1,335ドルより下の国
- ・分類iii国: IBRD融資適格国
2023年の一人あたりGNIが1,335ドル以上の国
- ・分類iv国: IBRD卒業プロセス開始国
2023年の一人あたりGNIが7,895ドル以上の国
※一人あたりの所得ではIDA融資の適格国でありながらも、信用力が高くIBRD貸し付けを受ける資格を持つブレンド国になる例もある。

Country Classification による所得分類

- ・低所得国(low income countries): 2023年の一人あたりGNIが1,145ドル以下の国(分類i国)
- ・低中所得国(lower middle income countries): 2023年の一人あたりGNIが1,146ドル以上4,515ドル以下の国
- ・高中所得国(upper middle income countries): 2023年の一人あたりGNIが4,516ドル以上14,005ドル以下の国
- ・高所得国(high income countries): 2023年の一人あたりGNIが14,005ドル以上の国

※過去データ及び最新データについては、入手可能なデータによるものであり、各年は各国で異なっている。

2 略語表記

本書において使用されている略語は、以下のとおりである。

A

- ADB Asian Development Bank アジア開発銀行
- ADF Asian Development Fund アジア開発基金
- AfDB African Development Bank アフリカ開発銀行
- AfDF African Development Fund アフリカ開発基金
- AFESD Arab Fund for Economic and Social Development
アラブ経済社会開発基金
- AFTA ASEAN Free Trade Area ASEAN自由貿易地域
- APEC Asia-Pacific Economic Cooperation
アジア太平洋経済協力
- ASEAN Association of Southeast Asian Nations
東南アジア諸国連合
- AU African Union アフリカ連合

B

- BADEA Arab Bank for Economic Development in Africa
アフリカ経済開発アラブ銀行

C

- CARICOM Caribbean Community
カリブ共同体(本文中では「カリコム」と表記)
- CIF Climate Investment Funds 気候投資基金
- CDB Caribbean Development Bank カリブ開発銀行
- EC European Commission 欧州委員会

CIS

- Commonwealth of Independent States 独立国家共同体

E

- EBRD European Bank for Reconstruction and Development
欧州復興開発銀行

EPA Economic Partnership Agreement 経済連携協定
EPSA Enhanced Private Sector Assistance for Africa
アフリカ民間セクター開発のための共同イニシアティブ
E/S Engineering Service 調査・設計等のための役務
EU European Union 欧州連合
F—————
FAO Food and Agriculture Organization of the United Nations 国連食糧農業機関
FTA Free Trade Agreement 自由貿易協定
G—————
GAVI Gavi, the Vaccine Alliance Gavi アライアンス
GDP Gross Domestic Product 国内総生産
GEF Global Environment Facility 地球環境ファシリティ
GFATM Global Fund to Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria
世界エイズ・結核・マラリア対策基金
GGGI Global Green Growth Institute
グローバル・グリーン・成長機構
GNI Gross National Income 国民総所得
I—————
IAEA International Atomic Energy Agency 国際原子力機関
IBRD International Bank for Reconstruction and Development
国際復興開発銀行(国際開発協会(IDA)と合わせて世界銀行(World Bank)とも呼称される。)
ICRC International Committee of the Red Cross
赤十字国際委員会
IDA International Development Association
国際開発協会(国際復興開発銀行(IBRD)と共に世界銀行とも呼称される。)
IDB Inter-American Development Bank 米州開発銀行
IEA International Energy Agency 国際エネルギー機関
IFAD International Fund for Agricultural Development
国際農業開発基金
IFC International Finance Corporation 国際金融公社
ILO International Labour Organization 国際労働機関
IMF International Monetary Fund 国際通貨基金
IMF-CTF IMF Concessional Trust Funds
国際通貨基金(譲許的信託基金)
IOM International Organization for Migration 国際移住機関
Isl.Dev Bank Islamic Development Bank イスラム開発銀行
J—————
JBIC Japan Bank for International Cooperation 国際協力銀行
JETRO Japan External Trade Organization 日本貿易振興機構
JICA Japan International Cooperation Agency 国際協力機構
JOCV Japan Overseas Cooperation Volunteers
青年海外協力隊
JPF Japan Platform ジャパン・プラットフォーム
L—————
LDC Least Developed Countries 後発開発途上国
N—————
NATO North Atlantic Treaty Organization 北大西洋条約機構
NGO Non-Governmental Organization 非政府組織
NIEs Newly Industrializing Economies 新興工業経済地域

Nordic Dev.Fund Nordic Development Fund 北欧開発基金
O—————
OECD/DAC Organisation for Economic Co-operation and Development/ Development Assistance Committee
経済協力開発機構 開発援助委員会
OFID OPEC Fund for International Development
石油輸出国機構国際開発基金
OSCE Organization for Security and Co-operation in Europe 欧州安全保障協力機構
P—————
PALM Pacific Islands Leaders Meeting 太平洋・島サミット
PIF Pacific Islands Forum 太平洋諸島フォーラム
PKO Peacekeeping Operations 国連平和維持活動
S—————
SICA Sistema de la Integración Centroamericana
中米統合機構
T—————
TICAD Tokyo International Conference on African Development
アフリカ開発会議
U—————
UN United Nations 国際連合
UNCTAD United Nations Conference on Trade and Development
国連貿易開発会議
UNDP United Nations Development Programme 国連開発計画
UNEP United Nations Environment Programme 国連環境計画
UNESCO United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization 国連教育科学文化機関
UNFPA United Nations Population Fund 国連人口基金
UN-HABITAT United Nations Human Settlements Programme 国連人間居住計画
UNHCR United Nations High Commissioner for Refugees
国連難民高等弁務官事務所
UNICEF United Nations Children's Fund 国連児童基金
UNIDO United Nations Industrial Development Organization
国連工業開発機関
UNODC United Nations Office on Drugs and Crime
国連薬物犯罪事務所
UNPBF United Nations Peacebuilding Fund 国連平和構築基金
UNRWA United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees in the Near East
国連パレスチナ難民救済事業機関
UNTA United Nations Regular Program for Technical Assistance
国連通常技術支援計画
UNU United Nations University 国連大学
UNV United Nations Volunteers 国連ボランティア計画
W—————
WDI World Development Indicators 世界開発指標
WFP World Food Programme 国連世界食糧計画
WHO World Health Organization 世界保健機関
WTO World Trade Organization 世界貿易機関

3 用語解説

本書において使用されている用語の意味は以下のとおりである。

D—————

DAC(Development Assistance Committee) 開発援助委員会

OECD(経済協力開発機構)において、開発援助に関する事柄を取り扱う委員会。OECD加盟38か国のうち31か国及び欧州連合(EU)から成る。

E—————

E/N(Exchange of Notes) 交換公文

国家間の権利義務関係を規定する国際約束の一形態。

EU Institutions 欧州連合諸機関

欧州連合(EU: European Union)の諸機関(欧州委員会(EC: European Commission)、欧州投資銀行(EIB: European Investment Bank)等)の総称。

G—————

G/C(Grant Contract) 贈与契約

草の根・人間の安全保障無償資金協力、日本NGO連携無償資金協力及び草の根文化無償資金協力に関し、在外公館と被供与団体との間で結ばれる契約。ただし、日本NGO連携無償資金協力の場合は、外務本省と被供与団体の契約の場合もある。

O—————

ODA(Official Development Assistance) 政府開発援助

(1) OECD/DACにおけるODAとは、DACリストに掲載された開発途上国への贈与及び貸付のうち、次の3つの条件を充たすものを指す。

- ① 公的機関又はその実施機関によって供与されるものであること。
- ② 開発途上国の経済開発や福祉の向上に寄与することを主たる目的としていること。
- ③ 政府貸付等については、その供与条件が緩やかな条件のもの

(2) ODAは、無償資金協力、技術協力、政府貸付等及び国際機関への出資・拠出等から成る。

さ————

支出純額(Net Disbursement)

政府貸付等の実績として、貸付実行額から回収額(被援助国から援助供与国への返済額)を差し引いた額を使用した額。

支出総額(Gross Disbursement)

政府貸付等の実績として、貸付実行額を使用した額。

ODA 対象国・地域に関する DAC リスト(2023 年実績に適用)

後発開発途上国 (LDCs)	低所得国(LICs) 一人当たり GNI \$ 1,045 以下	低中所得国(LMICs) 一人当たり GNI \$ 1,046- \$ 4,095 以下	高中所得国(UMICs) 一人当たり GNI \$ 4,096- \$ 12,695 以下
アフガニスタン アンゴラ バングラデシュ ベナン ブータン ブルキナファソ ブルンジ カンボジア 中央アフリカ チャド コモロ コンゴ民主共和国 ジブチ エリトリア エチオピア ガンビア ギニア ギニアビサウ ハイチ キリバス ラオス レソト リベリア マダガスカル マラウイ マリ モーリタニア モザンビーク ミャンマー ネパール ニジェール ルワンダ サントメ・プリンシペ セネガル シエラレオネ ソロモン ソマリア 南スーダン スーダン タンザニア 東ティモール トーゴ ツバル ウガンダ イエメン ザンビア	北朝鮮 シリア	アルジェリア ベリーズ ボリビア カーボヴェルデ カメルーン コンゴ共和国 コートジボワール エジプト エルサルバドル エスワティニ王国 ガーナ ホンジュラス インド インドネシア イラン ケニア キルギス ミクロネシア連邦 モンゴル モロッコ ニカラグア ナイジェリア パキスタン バプアニューギニア フィリピン サモア スリランカ タジキスタン トケラウ チュニジア ウクライナ ウズベキスタン バヌアツ ベトナム パレスチナ自治区 ジンバブエ	アルバニア アルゼンチン アルメニア アゼルバイジャン ベラルーシ ボスニア・ヘルツェゴビナ ボツワナ ブラジル 中国 コロンビア コスタリカ キューバ ドミニカ国 ドミニカ共和国 エクアドル 赤道ギニア フィジー ガボン ジョージア グレナダ グアテマラ ガイアナ イラク ジャマイカ ヨルダン カザフスタン コソボ レバノン リビア マレーシア モルディブ マーシャル モーリシャス メキシコ モルドバ モンテネグロ モンセラット ナミビア ナウル ニウエ 北マケドニア共和国 パラオ パナマ パラグアイ ペルー セント・ヘレナ セントルシア セントビンセント セルビア 南アフリカ スリナム タイ トンガ トルコ トルクメニスタン ベネズエラ ワリス・フテュナ

出典: OECD ホームページ
(注) GNI 値は 2020 年の数値。

東アジア・東南アジア地域

東アジア・東南アジア地域

表－１ 東アジア・東南アジア地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈与	無償資金協力	395.82 (11.8)	424.61 (12.9)	413.07 (10.8)	528.61 (13.2)	285.45 (7.3)	20,695.46
		技術協力	413.27 (21.6)	418.42 (21.0)	301.83 (18.3)	265.72 (15.9)	290.92 (16.8)	26,478.69
		贈与計	809.09 (15.3)	843.03 (16.0)	714.90 (13.1)	794.33 (14.0)	576.37 (10.3)	47,174.15
	政府貸付等 支出総額		2,282.07 (28.5)	2,957.58 (31.5)	4,459.04 (39.1)	3,109.64 (25.6)	3,466.50 (24.7)	142,296.48
	<政府貸付等 支出純額>		<- 2,174.13>	<- 1,395.05>	<686.41>	<- 505.73>	<483.41>	<35,803.67>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			3,091.18 (23.3)	3,800.59 (25.9)	5,173.94 (30.6)	3,903.99 (21.9)	4,042.89 (20.6)	189,470.66
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<- 1,365.02> -	<- 552.04> -	<1,401.31> <(13.7)>	<288.60> <(2.5)>	<1,059.80> <(7.5)>	<82,977.96>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める東アジア・東南アジア地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－２ 東アジア・東南アジア地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	日本 5,173.94	ドイツ 2,256.32	フランス 1,148.60	米国 1,001.82	韓国 655.47	11,975.13	5,173.94
	2021	日本 3,903.99	ドイツ 1,735.51	米国 1,169.30	フランス 954.71	オーストラリア 844.04	10,363.84	3,903.99
	2022	日本 4,042.89	ドイツ 2,200.06	米国 1,062.19	韓国 700.63	オーストラリア 693.29	10,028.10	4,042.89
政府貸付等	2020	日本 4,459.04	ドイツ 1,391.37	フランス 931.72	韓国 383.72	ポルトガル 42.89	7,279.77	4,459.04
	2021	日本 3,109.64	ドイツ 823.98	フランス 732.79	韓国 319.22	カナダ 25.77	5,018.99	3,109.64
	2022	日本 3,466.50	ドイツ 1,387.69	韓国 374.37	フランス 256.32	フィンランド 4.66	5,497.27	3,466.50
無償資金協力	2020	米国 969.53	日本 413.07	オーストラリア 323.65	英国 243.12	ドイツ 173.46	2,945.60	413.07
	2021	米国 1,152.62	オーストラリア 608.01	日本 528.61	韓国 218.08	英国 198.70	3,623.25	528.61
	2022	米国 1,044.09	オーストラリア 473.59	日本 285.45	韓国 215.46	ドイツ 137.27	2,928.40	285.45
技術協力	2020	ドイツ 691.46	日本 301.83	オーストラリア 173.51	フランス 164.06	韓国 99.20	1,749.78	301.83
	2021	ドイツ 760.07	日本 265.72	オーストラリア 236.03	韓国 107.29	英国 82.65	1,721.58	265.72
	2022	ドイツ 675.10	日本 290.92	オーストラリア 219.70	韓国 110.80	フランス 68.90	1,602.45	290.92

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 東アジア・東南アジア地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
政府開発援助計	2020	IDA	1,266.61	AsDB	1,134.35	EU Institutions	791.56	GFATM	441.00	IMF-CTF	119.97	618.30	4,371.82
	2021	IDA	993.21	AsDB	688.36	EU Institutions	592.13	GFATM	487.52	GCF	222.86	628.14	3,612.38
	2022	IDA	1,067.65	AsDB	569.19	EU Institutions	566.13	GFATM	499.11	GEF	62.87	437.24	3,204.99
政府貸付等	2020	IDA	1,266.30	AsDB	1,038.87	EU Institutions	253.89	IMF-CTF	119.97	OPEC Fund	53.45	59.02	2,791.48
	2021	IDA	993.21	AsDB	614.64	EU Institutions	153.94	IMF-CTF	122.71	GCF	90.00	103.01	2,077.52
	2022	IDA	1,067.65	AsDB	497.35	EU Institutions	218.96	IFAD	41.72	OPEC Fund	29.03	8.84	1,863.57
無償資金協力	2020	GFATM	441.00	EU Institutions	436.22	GAVI	112.16	AsDB	95.48	GEF	65.34	326.52	1,476.77
	2021	GFATM	487.52	EU Institutions	336.77	GCF	132.86	AsDB	73.73	WHO	57.87	344.56	1,433.46
	2022	GFATM	499.11	EU Institutions	257.43	AsDB	71.83	GEF	62.87	UNICEF	46.85	310.80	1,251.68
技術協力	2020	EU Institutions	101.43	IAEA	2.13	-	-	-	-	-	-	-	103.58
	2021	EU Institutions	101.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101.41
	2022	EU Institutions	89.74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	89.74

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] インドネシア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2.78億人	4,870ドル	5.0%	3959.70億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対インドネシア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	1,551.10	88.26	56.58
2020年度	1,000.00	21.20	24.91
2021年度	-	8.94	53.81
2022年度	2,738.62	2.97	40.83
2023年度	-	34.52	51.34
累計	55,974.40	2,976.96	3,856.32

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対インドネシア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-999.71	2.88	49.00	-947.82
2019年	-968.94	26.75	59.17	-883.02
2020年	-206.84	19.98	37.77	-149.09
2021年	-465.78	117.00	34.68	-314.10
2022年	-519.12	33.38	47.20	-438.53
累計	4,043.28	2,429.67	4,159.20	10,632.20

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対インドネシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 1,203.90	日本 637.77	フランス 455.49	オーストラリア 262.72	米国 252.38	3,080.37	637.77
2019年	日本 664.34	オーストラリア 187.52	米国 158.40	ドイツ 129.90	ノルウェー 48.17	1,379.95	664.34
2020年	日本 1,369.77	ドイツ 997.15	フランス 326.40	オーストラリア 183.54	米国 167.61	3,257.88	1,369.77
2021年	日本 1,033.10	ドイツ 448.36	オーストラリア 328.12	フランス 196.78	米国 154.36	2,388.08	1,033.10
2022年	ドイツ 927.32	日本 591.15	オーストラリア 206.98	米国 126.89	フランス 99.84	2,233.27	591.15

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対インドネシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 49.06	EU Institutions 19.49	GAVI 14.83	CERF 14.43	GEF 10.42	30.75	138.97
2019年	GFATM 74.23	GAVI 18.73	EU Institutions 15.18	GEF 7.34	UNICEF 5.38	26.40	147.27
2020年	GFATM 94.55	EU Institutions 20.95	CIF 19.63	GEF 15.00	AsDB 13.91	21.60	185.66
2021年	GCF 196.74	GFATM 82.26	EU Institutions 15.64	CIF 14.75	GEF 14.03	43.42	366.83
2022年	GFATM 201.28	GEF 16.36	EU Institutions 16.10	GAVI 12.50	CIF 11.42	30.54	288.34

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	34.52億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (8件) (0.70)	・災害情報の利活用の改善を通じた防災能力向上プロジェクト [23.05～26.11]
		・日本NGO連携無償 (4件) (2.32)	・森林土地火災予防のためのコミュニティ運動プログラム実施体制強化プロジェクト [23.06～27.06]
		・海上保安能力向上計画 (31.50)	・スメル山緊急火山砂防事業計画プロジェクト [23.12～24.12]
			・持続可能な開発目標(SDGs)地方実施体制強化プロジェクト [24.01～27.01]
			・インドネシア海上保安機構能力開発プロジェクト [24.02～27.09]
			・都市廃棄物の適正管理に向けた能力向上プロジェクト [24.02～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] カンボジア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,695万人	1,810ドル	5.4%	224.71億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対カンボジア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	294.17	96.69	34.63
2020年度	250.00	75.70	18.33
2021年度	263.36	99.45	37.11
2022年度	413.88	82.87	38.51
2023年度	565.64	110.44	36.34
累計	3,315.98	2,556.05	1,062.51

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対カンボジア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	63.04	65.15	31.17	159.36
2019年	63.11	60.30	31.49	154.89
2020年	139.94	97.98	22.21	260.13
2021年	363.98	71.68	23.34	459.00
2022年	382.27	72.46	31.02	485.75
累計	1,311.57	2,008.41	1,042.43	4,362.44

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対カンボジア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 169.07	米国 102.87	フランス 79.44	韓国 65.23	ドイツ 53.66	594.01	169.07
2019年	フランス 192.39	日本 176.43	米国 90.20	韓国 78.26	オーストラリア 43.87	688.66	176.43
2020年	日本 271.23	米国 114.35	韓国 101.43	フランス 100.35	オーストラリア 39.05	740.92	271.23
2021年	日本 470.44	フランス 130.37	韓国 121.77	米国 109.99	オーストラリア 78.28	1,041.33	470.44
2022年	日本 497.62	韓国 132.10	米国 109.90	オーストラリア 69.40	フランス 58.82	990.30	497.62

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対カンボジア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 103.39	EU Institutions 89.78	IDA 23.60	GFATM 17.88	CIF 15.48	42.22	292.35
2019年	AsDB 163.36	EU Institutions 65.81	IDA 61.73	GFATM 24.97	GAVI 19.69	49.30	384.86
2020年	AsDB 429.27	EU Institutions 139.62	IDA 92.08	IFAD 21.67	CIF 18.87	40.92	742.45
2021年	AsDB 186.99	EU Institutions 105.62	IDA 84.50	GFATM 27.98	IFAD 13.63	36.61	455.34
2022年	IDA 273.13	AsDB 236.70	EU Institutions 78.71	GFATM 31.89	IFAD 30.89	40.17	691.62

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	565.64億円	110.45億円	
	・プノンペン南西部灌漑・排水施設改修・改良計画(第二期) (24.82)	・草の根・人間の安全保障無償 (14件) (2.91)	・サイバーセキュリティ能力向上プロジェクト [23.05～26.10]
	・国道五号線改修計画(プレッククダム・スレアマム間)(第四期) (72.05)	・日本NGO連携無償 (9件) (5.81)	・水質汚濁防止能力向上プロジェクト [23.10～26.10]
	・シェムリアップ上下水道拡張計画(第三期) (20.81)	・草の根文化無償 (2件) (0.16)	・物流改善実施能力向上プロジェクト [24.01～27.01]
	・地方道路連結性向上計画 (236.92)	・人材育成奨学計画 (5件) (3.64)	・非感染性疾患対策プロジェクト [24.02～28.02]
	・広域病院整備計画 (211.04)	・航海用電子海図作成のための水路測量船建造計画 (10.00)	・教員養成大学強化を通じた基礎教育の質改善プロジェクト [24.03～27.03]
		・首都圏における上水道施設のデジタル管理システム整備計画 (10.00)	
		・電子政府の推進に向けた国立データセンター整備計画 (23.00)	
		・全国電子基準点網整備計画 (13.38)	
		・プノンペンにおける下水道整備計画 (1.35)	
		・タクマウ上水道拡張計画 (8.50)	
		・シェムリアップ州病院改善計画 (8.67)	
		・スパイリエンにおける上水道拡張計画 (12.45)	
		・カンボジア地雷対策センター研修複合施設及び広報施設建設計画 (8.35)	
		・プンプレック上水道拡張計画 (2.23)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] タイ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
7,180万人	7,180ドル	1.9%	1920.78億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対タイ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	94.34	0.14	28.27
2020年度	-	1.74	16.74
2021年度	-	2.11	25.03
2022年度	500.00	6.76	27.93
2023年度	-	6.78	25.49
累計	24,289.02	1,742.55	2,469.14

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対タイ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-570.65	3.43	26.70	-540.52
2019年	-534.51	1.78	27.73	-505.01
2020年	-13.21	4.79	24.26	15.84
2021年	-99.42	17.17	18.52	-63.73
2022年	307.59	5.84	26.23	339.66
累計	993.13	1,104.14	3,030.55	5,127.82

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対タイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 270.82	米国 42.21	フランス 20.61	ドイツ 18.59	英国 11.89	377.40	270.82
2019年	日本 259.38	米国 45.62	ドイツ 35.97	英国 17.80	フランス 8.58	385.67	259.38
2020年	日本 220.55	米国 44.62	ドイツ 35.38	英国 14.82	フランス 9.08	344.09	220.55
2021年	日本 215.38	米国 67.70	ドイツ 21.11	フランス 16.41	英国 13.30	370.20	215.38
2022年	日本 617.62	米国 64.72	フランス 35.11	ドイツ 22.84	オーストラリア 12.91	779.62	617.62

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対タイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 11.45	EU Institutions 10.30	UNHCR 4.41	GEF 3.50	WHO 3.31	4.81	37.77
2019年	GFATM 12.28	EU Institutions 9.44	WHO 2.41	UNHCR 1.80	ILO 1.42	5.76	33.10
2020年	GFATM 25.89	EU Institutions 12.47	GEF 6.35	UNHCR 5.55	WHO 3.19	6.22	59.67
2021年	GFATM 21.80	EU Institutions 8.27	UNHCR 6.01	WHO 2.69	GEF 2.40	8.50	49.68
2022年	GFATM 22.96	EU Institutions 17.18	GEF 3.94	WHO 2.57	Isl.Dev Bank 1.72	8.98	57.36

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.78億円	
		・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (2件) (0.29)	・ゲノム情報や新技術を活用した感染症対策の社会実装プロジェクト [23.11～26.10]
		・草の根・人間の安全保障無償 (9件) (0.96)	・細胞培養ワクチン製造能力強化プロジェクト [24.02～26.02]
		・日本NGO連携無償 (6件) (5.53)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] 東ティモール

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
136万人	2,140ドル	-14.4%	2.90億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対東ティモール経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.17	8.56
2020年度	-	8.18	5.24
2021年度	-	30.67	13.59
2022年度	-	28.57	10.78
2023年度	-	23.38	9.19
累計	52.78	434.92	189.98

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対東ティモール経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	3.11	20.29	8.16	31.56
2019年	11.49	29.83	7.79	49.10
2020年	4.50	8.47	6.20	19.17
2021年	3.94	10.80	6.96	21.70
2022年	3.37	5.63	10.51	19.51
累計	36.83	303.60	165.04	505.46

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対東ティモール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 59.20	日本 31.56	米国 22.65	ポルトガル 15.95	ニュージーランド 13.10	157.86	31.56
2019年	オーストラリア 52.64	日本 49.10	米国 28.08	ポルトガル 14.75	ニュージーランド 13.45	181.27	49.10
2020年	オーストラリア 83.46	米国 37.73	日本 19.17	ポルトガル 14.59	ニュージーランド 13.80	191.15	19.17
2021年	オーストラリア 104.14	米国 29.84	日本 21.70	ポルトガル 17.17	韓国 14.61	209.17	21.70
2022年	オーストラリア 72.24	米国 29.54	日本 21.28	韓国 15.06	ポルトガル 12.34	166.84	21.28

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対東ティモール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 15.33	EU Institutions 14.86	GFATM 5.80	GEF 4.75	IDA 2.86	6.02	49.64
2019年	AsDB 16.41	EU Institutions 14.04	GFATM 4.73	IDA 4.17	GEF 2.17	9.12	50.65
2020年	EU Institutions 26.60	AsDB 14.65	GFATM 5.09	GCF 2.66	IDA 2.36	10.41	61.77
2021年	EU Institutions 16.08	AsDB 9.67	GFATM 7.91	IDA 4.07	WHO 3.11	10.65	51.49
2022年	EU Institutions 17.99	AsDB 12.54	GCF 11.07	GFATM 6.08	IDA 4.96	13.56	66.20

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	23.38億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.47) ・日本NGO連携無償 (3件) (1.78) ・草の根文化無償 (1件) (0.09) ・人材育成奨学計画 (4件) (1.60) ・民主的ガバナンス支援のための国営放送施設整備計画 (UNDP連携) (8.36) ・地域保健センターにおける基礎的緊急産科新生児ケア施設整備計画 (UNFPA連携) (11.08)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] フィリピン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.17億人	4,230ドル	5.5%	1112.17億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対フィリピン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	44.09	9.78	86.71
2020年度	2,540.55	36.93	54.54
2021年度	2,533.07	44.92	59.84
2022年度	4,070.17	26.25	70.62
2023年度	2,974.00	34.00	34.89
累計	43,302.73	3,173.32	2,823.27

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対フィリピン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-134.19	106.84	95.84	68.49
2019年	378.37	26.27	93.83	498.47
2020年	530.54	46.23	72.63	649.41
2021年	645.50	32.22	55.19	732.91
2022年	980.78	34.50	64.13	1,079.41
累計	6,511.96	3,016.06	2,860.94	12,388.96

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対フィリピン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 562.50	フランス 123.59	米国 122.19	韓国 64.92	オーストラリア 53.62	1,026.03	562.50
2019年	日本 1,000.40	米国 145.99	韓国 76.34	オーストラリア 50.99	ドイツ 38.96	1,373.93	1,000.40
2020年	日本 1,151.14	フランス 291.94	韓国 157.07	米国 153.38	オーストラリア 47.40	1,925.12	1,151.14
2021年	日本 1,175.06	フランス 342.57	韓国 182.92	米国 172.44	オーストラリア 65.23	2,040.49	1,175.06
2022年	日本 1,468.13	米国 155.72	韓国 125.18	オーストラリア 76.82	ドイツ 34.29	1,921.42	1,468.13

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対フィリピン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 40.41	EU Institutions 37.62	GEF 6.54	UNICEF 5.61	AsDB 5.17	26.17	121.52
2019年	GFATM 54.47	EU Institutions 36.48	AsDB 4.78	UNICEF 4.68	IFAD 4.44	23.78	128.63
2020年	GFATM 52.17	EU Institutions 26.63	AsDB 8.58	UNFPA 4.93	GEF 4.59	19.52	116.44
2021年	GFATM 64.90	EU Institutions 47.46	UNFPA 4.48	UNICEF 3.91	IFAD 3.64	18.98	143.33
2022年	GFATM 62.43	EU Institutions 53.14	UNICEF 5.11	UNFPA 4.51	GEF 4.24	16.57	146.02

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	2974.00億円	34.00億円	なし
	・首都圏鉄道三号線改修計画 (第二期) (174.00)	・草の根・人間の安全 保障無償 (8件) (0.87)	
	・災害復旧スタンド・バイ借款 (フェーズ3) (300.00)	・日本NGO連携無償 (4件) (1.94)	
		・人材育成奨学計画 (5件) (3.25)	
	・ダルトンパス東代替道路建設 計画(第一期) (1,000.00)	・経済社会開発計画 (2件) (20.57)	
	・マニラ首都圏地下鉄計画 (フェーズ1)(第三期) (1,500.00)	・バンサモロ・ムスリム・ミンダナ オ自治地域における地元で収穫 された産品を使った「農場から学 校へ」給食プログラム推進計画 (WFP連携) (7.37)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[6] ベトナム

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
9,886万人	4,180ドル	5.0%	1465.89億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ベトナム経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	118.91	30.40	50.15
2020年度	-	49.60	42.90
2021年度	108.13	37.39	48.95
2022年度	188.71	16.61	46.75
2023年度	1,022.07	37.42	52.19
累計	29,052.61	1,721.92	1,882.80

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ベトナム経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	136.77	13.47	53.51	203.75
2019年	75.43	16.44	56.76	148.63
2020年	1.09	30.44	43.66	75.18
2021年	-297.14	88.26	45.69	-163.19
2022年	-244.46	37.99	37.78	-168.69
累計	14,710.38	1,385.92	2,213.05	18,309.36

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ベトナム経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 673.85	ドイツ 220.27	韓国 157.99	米国 119.31	フランス 119.22	1,476.90	673.85
2019年	日本 650.57	フランス 225.69	ドイツ 192.54	韓国 108.53	米国 101.00	1,434.58	650.57
2020年	日本 620.42	ドイツ 210.93	フランス 146.07	米国 137.48	韓国 137.25	1,388.66	620.42
2021年	日本 439.59	フランス 234.64	ドイツ 223.03	米国 147.76	韓国 107.02	1,356.62	439.59
2022年	日本 386.80	ドイツ 213.10	フランス 164.02	米国 155.40	韓国 122.12	1,178.60	386.80

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ベトナム経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 733.76	AsDB 362.73	EU Institutions 83.59	GFATM 20.03	IFAD 15.29	39.25	1,254.65
2019年	IDA 622.93	AsDB 180.12	EU Institutions 38.14	GFATM 32.18	OPEC Fund 9.34	30.92	913.64
2020年	IDA 675.04	AsDB 261.01	EU Institutions 90.33	GFATM 47.59	OPEC Fund 17.06	64.01	1,155.03
2021年	IDA 697.44	AsDB 179.85	GFATM 47.87	EU Institutions 21.77	GCF 18.15	58.03	1,023.28
2022年	IDA 650.67	AsDB 149.44	GFATM 54.35	EU Institutions 41.83	OPEC Fund 9.76	39.33	947.90

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	1022.07億円	37.42億円	
	・新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援借款 (500.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (15件) (2.01)	・地方都市の若手リーダーに対する研修プロジェクト [23.04～26.03]
	・ビンズオン公共交通インフラ改善計画 (62.44)	・日本NGO連携無償 (3件) (0.64)	・ベトナム人海外就労希望者の求人情報へのアクセス支援プロジェクト [23.08～28.07]
	・ラムドン省農業開発インフラ改善計画(フェーズ1) (47.39)	・経済社会開発計画 (1件) (5.00)	・港湾技術基準策定・普及支援プロジェクト [23.08～27.08]
	・ホーチミン市都市鉄道建設計画(ベンタインースオイティエン間(1号線))(第四期) (412.24)	・国立がん病院における医療機材整備計画 (18.30)	・都市排水及び汚水処理の法的枠組及び管理の構築に係る能力強化プロジェクト [23.10～26.10]
		・新型コロナウイルス感染症危機対応緊急支援計画 (3.63)	
		・ベトナム国立歴史博物館における文化遺産保存・修復能力向上計画 (0.85)	・バリアンタウ省環境配慮型及びIT活用型モデル工業団地管理経営能力強化プロジェクト [23.10～27.10]
			・消防・救助能力向上プロジェクト [23.11～28.10]
			・持続可能な農業開発のための食品安全検査・レファレンス機能・コンサルティング能力強化プロジェクト [23.12～26.12]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] マレーシア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,431万人	11,970ドル	3.7%	-	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対マレーシア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	8.41
2020年度	-	5.47	5.70
2021年度	-	0.63	9.14
2022年度	-	0.43	9.47
2023年度	-	0.41	13.68
累計	9,238.10	153.92	1,233.67

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対マレーシア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-108.43	0.03	10.14	-98.25
2019年	-81.74	0.04	9.45	-72.24
2020年	-90.82	2.29	7.55	-80.98
2021年	-89.67	11.84	8.47	-69.36
2022年	-76.38	1.68	7.79	-66.91
累計	217.18	128.59	1,594.52	1,940.30

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対マレーシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 19.09	ドイツ 15.19	英国 12.69	フランス 10.02	米国 5.35	65.32	19.09
2019年	日本 41.68	英国 14.93	ドイツ 14.69	米国 10.35	フランス 4.37	93.22	41.68
2020年	ドイツ 14.62	英国 13.30	日本 9.84	米国 9.54	フランス 5.01	59.46	9.84
2021年	日本 20.31	米国 16.69	英国 15.15	ドイツ 13.31	フランス 5.12	78.09	20.31
2022年	ドイツ 12.33	日本 9.47	米国 6.44	英国 5.44	フランス 3.79	45.55	9.47

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対マレーシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	UNHCR 5.64	GEF 2.99	EU Institutions 2.20	GFATM 1.04	UNICEF 0.95	2.60	15.42
2019年	UNHCR 3.09	EU Institutions 2.75	GEF 1.65	ILO 1.31	UNDCO 0.98	4.18	13.95
2020年	UNHCR 7.44	GEF 3.74	GFATM 1.94	UNDCO 0.93	EU Institutions 0.90	3.12	18.09
2021年	UNHCR 6.65	GEF 2.71	EU Institutions 2.09	SPRP 1.74	UNDCO 1.09	4.80	19.07
2022年	GEF 5.81	EU Institutions 3.99	UNHCR 3.20	ILO 1.77	GFATM 1.58	7.17	23.50

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.40億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.15)	・マレーシア日本国際工科院マ レーシア・ジャパンリンクージオ フィス強化プロジェクト [23.07～ 28.07]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.25)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] ミャンマー

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
5,458万人	1,210ドル	1.0%	125.30億ドル	後発開発途上国	ii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ミャンマー経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	1,688.58	150.14	66.55
2020年度	727.79	185.38	48.79
2021年度	-	40.27	34.21
2022年度	-	48.35	12.86
2023年度	-	40.75	15.94
累計	13,784.72	3,698.17	1,162.51

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ミャンマー経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	312.06	136.56	88.28	536.90
2019年	496.57	179.85	80.51	756.93
2020年	943.13	103.29	47.10	1,093.52
2021年	253.56	113.84	37.03	404.43
2022年	267.14	37.08	16.30	320.52
累計	3,282.49	6,089.97	1,130.08	10,502.51

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ミャンマー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 536.90	米国 143.96	英国 133.76	ドイツ 59.74	ポーランド 58.93	1,257.57	536.90
2019年	日本 756.93	米国 148.77	英国 144.25	韓国 90.64	ドイツ 74.20	1,515.79	756.93
2020年	日本 1,093.52	米国 177.07	英国 132.67	韓国 109.25	ドイツ 74.93	1,923.34	1,093.52
2021年	日本 404.63	米国 164.55	英国 91.62	オーストラリア 68.27	ドイツ 57.22	1,052.60	404.63
2022年	日本 320.52	米国 161.87	オーストラリア 66.27	英国 57.29	スイス 44.58	900.40	320.52

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ミャンマー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 208.87	EU Institutions 81.28	GFATM 45.80	AsDB 43.49	GAVI 39.05	54.89	473.38
2019年	IDA 232.74	EU Institutions 120.24	GFATM 69.49	GAVI 35.30	AsDB 30.13	61.92	549.85
2020年	IDA 296.91	AsDB 185.16	EU Institutions 178.53	IMF-CTF 119.97	GFATM 79.82	130.61	990.99
2021年	AsDB 130.46	IMF-CTF 122.71	GFATM 87.32	EU Institutions 86.83	IDA 55.66	76.06	559.09
2022年	EU Institutions 65.99	GFATM 51.89	CERF 22.00	UNICEF 14.21	GAVI 12.34	37.03	203.47

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	40.75億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (18件) (5.27) ・草の根・人間の安全保障無償 (4件) (1.28) ・日本NGO連携無償 (12件) (23.80) ・人材育成奨学計画 (2件) (1.44) ・複合的な人道上の危機に直面する脆弱な子供及び家族に対する様々な救命サービス提供計画(UNICEF連携) (6.90) ・ミャンマー及びバングラデシュにおけるサイクロン被害に対する緊急無償資金協力(WFP) (1.37) ・同上案件(ICRC) (0.69)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[9] モンゴル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
345万人	4,950ドル	7.0%	337.65億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モンゴル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	15.71	22.27
2020年度	250.00	32.44	12.93
2021年度	-	15.40	23.38
2022年度	-	26.28	22.50
2023年度	-	6.54	23.98
累計	1,829.44	1,287.16	603.77

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モンゴル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	18.63	25.46	18.15	62.24
2019年	27.32	37.11	21.37	85.80
2020年	226.10	21.28	15.74	263.12
2021年	-22.04	28.35	12.73	19.05
2022年	-22.93	5.56	20.06	2.69
累計	1,354.20	1,069.84	672.79	3,096.83

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モンゴル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 88.18	韓国 80.10	ドイツ 33.38	スイス 16.45	米国 13.61	263.47	88.18
2019年	日本 114.88	韓国 57.23	ドイツ 30.13	米国 15.87	スイス 14.97	272.75	114.88
2020年	日本 298.56	フランス 45.76	韓国 32.66	米国 31.49	ドイツ 24.87	486.68	298.56
2021年	日本 54.40	米国 39.62	韓国 33.19	ドイツ 26.74	スイス 15.17	198.20	54.40
2022年	韓国 78.28	米国 51.41	日本 31.08	ドイツ 22.77	フランス 16.98	240.17	31.08

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モンゴル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 65.17	EU Institutions 30.20	IDA 15.73	GFATM 4.29	IFAD 1.78	9.83	127.01
2019年	AsDB 54.57	IDA 25.66	EU Institutions 19.55	GFATM 3.01	WHO 1.99	10.80	115.59
2020年	IDA 145.76	AsDB 99.15	EU Institutions 43.87	GFATM 4.14	IFAD 2.75	15.41	311.07
2021年	IDA 80.04	AsDB 74.58	EU Institutions 22.80	GFATM 10.24	WHO 3.36	13.49	204.49
2022年	AsDB 58.45	IDA 49.53	EU Institutions 24.33	CIF 8.37	GCF 5.61	17.19	163.48

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.54億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (10件) (2.79)	・生活困窮者のための就労を中心とした自立支援システム強化プロジェクト [23.04～27.03]
		・日本NGO連携無償 (2件) (1.17)	・モンゴル日本病院における病院運営及び医療人材教育機能強化プロジェクト [23.05～27.05]
		・人材育成奨学計画 (5件) (2.58)	・新ゾーンモド市及び自由経済地域開発促進プロジェクト [23.11～25.11]
			・ビッグデータを活用した税務行政能力向上プロジェクト [23.12～26.11]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[10] ラオス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
763万人	2,120ドル	3.7%	187.01億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ラオス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	25.93	28.57
2020年度	-	44.51	13.69
2021年度	-	40.79	29.74
2022年度	-	40.66	23.11
2023年度	-	44.98	28.69
累計	484.36	1,821.49	900.52

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ラオス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	41.77	20.44	22.17	84.38
2019年	4.83	44.48	21.80	71.11
2020年	10.87	52.10	20.56	83.53
2021年	3.14	28.79	16.92	48.85
2022年	12.13	26.19	22.19	60.52
累計	229.81	1,479.73	871.68	2,581.34

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ラオス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 89.57	韓国 72.53	米国 55.48	ドイツ 33.35	ルクセンブルク 28.99	385.84	89.57
2019年	日本 76.60	韓国 65.09	米国 54.32	ドイツ 34.23	オーストラリア 24.72	340.27	76.60
2020年	日本 89.37	米国 63.37	韓国 41.55	ドイツ 28.24	ルクセンブルク 22.26	321.21	89.37
2021年	米国 69.42	韓国 64.65	日本 54.53	オーストラリア 41.05	ドイツ 33.60	340.84	54.53
2022年	米国 90.72	韓国 78.32	日本 66.37	オーストラリア 36.50	ドイツ 28.90	368.77	66.37

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ラオス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 114.89	IDA 52.82	EU Institutions 32.55	GAVI 5.11	GFATM 5.05	33.05	243.46
2019年	AsDB 154.23	IDA 100.27	EU Institutions 48.37	GAVI 6.57	IFAD 4.37	30.49	344.29
2020年	AsDB 98.65	IDA 54.46	EU Institutions 33.62	CIF 22.25	Nordic Dev.Fund 8.38	38.50	255.85
2021年	EU Institutions 94.65	AsDB 80.05	IDA 71.50	GFATM 7.06	GAVI 5.07	29.96	288.31
2022年	AsDB 81.99	IDA 81.78	EU Institutions 40.75	GFATM 5.62	GAVI 4.21	20.13	234.45

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	44.98億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (12件) (1.34)	・法の支配発展促進プロジェクトフェーズ2 [23.07～28.07]
		・日本NGO連携無償 (5件) (2.85)	・初等算数授業改善のための教員指導力強化プロジェクト [23.11～26.11]
		・人材育成奨学計画 (5件) (3.31)	
		・農村地域における生計の強靱性向上計画(FAO連携) (2.10)	・看護師・助産師継続教育制度整備プロジェクト [24.01～27.01]
		・南部地域における不発弾除去の加速化を通じた地域開発計画 (8.00)	・水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU3) [24.02～28.01]
		・チャオ・アヌウォン・スタジアム改築計画 (4.19)	
		・教員養成校改善計画 (4.71)	
		・ラオス国立大学工学部施設及び実験機材整備計画 (18.48)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

大洋州地域

大洋州地域

表－１ 大洋州地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	140.38 (4.2)	139.60 (4.2)	133.73 (3.5)	138.09 (3.4)	92.53 (2.4)	2,827.41
		技術協力	46.07 (2.4)	39.98 (2.0)	32.72 (2.0)	21.47 (1.3)	32.62 (1.9)	1,685.73
		贈与計	186.45 (3.5)	179.58 (3.4)	166.45 (3.0)	159.56 (2.8)	125.15 (2.2)	4,513.14
	政府貸付等 支出総額		32.75 (0.4)	41.46 (0.4)	162.14 (1.4)	458.92 (3.8)	123.59 (0.9)	1,758.99
	<政府貸付等 支出純額>		<13.41>	<26.57>	<151.43>	<458.36>	<108.97>	<1,046.20>
	政府開発援助計 支出総額(ODA計)		219.20 (1.7)	221.04 (1.5)	328.59 (1.9)	618.48 (3.5)	248.74 (1.3)	6,272.14
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>		<199.87> <(3.3)>	<206.15> <(2.8)>	<317.87> <(3.1)>	<617.92> <(5.3)>	<234.15> <(1.7)>	<5,559.39>	

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める大洋州地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－２ 大洋州地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	オーストラリア 786.46	日本 328.59	ニュージーランド 293.91	米国 258.32	フランス 128.58	1,892.44	328.59
	2021	オーストラリア 1,320.17	日本 618.48	ニュージーランド 436.43	米国 287.40	フランス 130.89	2,914.59	618.48
	2022	オーストラリア 1,043.58	米国 248.91	日本 248.74	ニュージーランド 241.71	フランス 127.47	2,009.92	248.74
政府貸付等	2020	日本 162.14	カナダ 1.15	-	-	-	163.29	162.14
	2021	日本 458.92	フランス 1.42	-	-	-	460.34	458.92
	2022	日本 123.59	オーストラリア 82.49	-	-	-	206.09	123.59
無償資金協力	2020	オーストラリア 419.41	米国 254.51	ニュージーランド 234.09	日本 133.73	フランス 90.27	1,204.32	133.73
	2021	オーストラリア 971.06	ニュージーランド 378.27	米国 284.51	日本 138.09	カナダ 61.46	1,925.94	138.09
	2022	オーストラリア 651.81	米国 244.48	ニュージーランド 203.39	日本 92.53	カナダ 41.39	1,308.19	92.53
技術協力	2020	オーストラリア 367.05	ニュージーランド 59.82	フランス 38.31	日本 32.72	英国 8.74	524.83	32.72
	2021	オーストラリア 349.11	フランス 79.45	ニュージーランド 58.16	日本 21.47	ドイツ 7.19	528.31	21.47
	2022	オーストラリア 309.28	フランス 88.75	ニュージーランド 38.32	日本 32.62	ドイツ 11.12	495.66	32.62

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 大洋州地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
政府開発援助計	2020	IMF-CTF	399.01	AsDB	303.13	IDA	236.70	EU Institutions	138.27	CIF	64.41	165.81	1,307.38
	2021	IDA	371.96	EU Institutions	160.99	AsDB	115.30	GCF	49.15	GFATM	45.85	106.74	849.96
	2022	IDA	301.75	AsDB	276.72	IMF-CTF	154.40	EU Institutions	111.18	GFATM	41.56	138.96	1,024.61
政府貸付等	2020	IMF-CTF	398.82	AsDB	128.28	IDA	83.77	EU Institutions	13.56	IFAD	7.02	0.14	631.59
	2021	IDA	279.61	AsDB	55.08	EU Institutions	27.02	IMF-CTF	9.83	IFAD	3.61	-	375.13
	2022	IMF-CTF	154.40	IDA	137.21	AsDB	108.83	EU Institutions	8.22	IFAD	1.05	0.28	409.99
無償資金協力	2020	AsDB	174.87	IDA	152.93	EU Institutions	107.40	CIF	64.41	GCF	44.58	114.04	658.29
	2021	EU Institutions	112.45	IDA	92.36	AsDB	60.21	GCF	49.15	GFATM	45.85	93.31	453.30
	2022	AsDB	167.90	IDA	164.54	EU Institutions	82.20	GFATM	41.56	GCF	35.80	101.82	593.86
技術協力	2020	EU Institutions	17.31	IAEA	0.21	-	-	-	-	-	-	-	17.52
	2021	EU Institutions	21.52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21.52
	2022	EU Institutions	20.76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.76

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] キリバス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
13.4万人	3,730ドル	4.3%	-	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対キリバス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.31	1.27
2020年度	-	4.19	0.86
2021年度	-	3.00	0.36
2022年度	-	6.60	0.40
2023年度	-	25.64	0.73
累計	-	296.96	51.55

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対キリバス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	20.46	1.20	21.66
2019年	-	10.80	0.76	11.56
2020年	-	12.10	0.40	12.50
2021年	-	1.11	0.26	1.37
2022年	-	2.68	0.34	3.02
累計	-	226.99	65.16	292.15

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対キリバス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 21.66	オーストラリア 20.79	ニュージーランド 13.66	韓国 0.80	ドイツ 0.29	57.45	21.66
2019年	オーストラリア 20.50	日本 11.56	ニュージーランド 10.61	韓国 0.93	イタリア 0.69	44.43	11.56
2020年	オーストラリア 18.86	ニュージーランド 14.90	日本 12.50	韓国 0.93	米国 0.22	47.62	12.50
2021年	オーストラリア 30.20	ニュージーランド 23.73	韓国 3.67	日本 1.37	米国 0.22	59.33	1.37
2022年	オーストラリア 27.11	ニュージーランド 11.66	日本 3.02	韓国 2.33	米国 0.42	44.87	3.02

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対キリバス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 10.98	AsDB 5.25	EU Institutions 3.96	IFAD 0.93	GEF 0.82	0.95	22.87
2019年	IDA 7.28	AsDB 2.77	EU Institutions 2.39	WHO 0.33	IFAD 0.15	0.17	13.08
2020年	EU Institutions 6.77	AsDB 1.57	IDA 1.00	IFAD 0.84	UNPBF 0.73	0.78	11.69
2021年	GCF 8.97	IDA 1.39	AsDB 1.20	EU Institutions 0.92	IFAD 0.91	1.60	14.97
2022年	AsDB 26.88	IDA 13.14	EU Institutions 4.27	IFAD 1.33	CIF 0.46	1.17	47.24

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	25.64億円 ・経済社会開発計画 (2件) (25.50) ・草の根・人間の安全保障無償 (1件) (0.14)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] クック

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.9万人	-	-	-	-	-

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対クック経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.36	0.05
2020年度	-	1.19	0.01
2021年度	-	1.69	-
2022年度	-	0.24	0.02
2023年度	-	5.44	0.05
累計	-	14.84	8.86

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対クック経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	2.07	0.04	2.11
2019年	-	0.39	0.07	0.46
2020年	-	0.49	0.02	0.51
2021年	-	1.08	0.00	1.08
2022年	-	1.22	0.00	1.22
累計	-	5.29	9.16	14.45

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対クック経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ニュージーランド 26.67	オーストラリア 2.11	-	韓国 0.16	ドイツ 0.01	31.06	2.11
	-	日本 2.11	-	-	-	-	-
2019年	ニュージーランド 24.89	オーストラリア 3.18	日本 0.46	韓国 0.02	ドイツ 0.00	28.55	0.46
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対クック経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	Adaptation Fund 1.34	GEF 1.33	EU Institutions 1.12	WHO 0.16	ILO 0.05	0.05	4.10
	-	-	-	-	UNDP 0.05	-	-
2019年	GEF 0.80	GCF 0.74	ILO 0.25	-	UNDP 0.02	-	2.06
	-	-	WHO 0.25	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.44億円 ・経済社会開発計画 (1件) (5.20) ・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.24)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] サモア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
22.6万人	4,020ドル	8.0%	4.59億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対サモア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	34.48	3.68
2020年度	-	5.48	1.68
2021年度	-	2.80	2.26
2022年度	-	3.48	3.22
2023年度	-	7.69	4.10
累計	45.98	395.97	166.20

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対サモア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.80	24.72	3.32	26.24
2019年	-1.83	34.11	3.15	35.44
2020年	-0.93	7.55	1.97	8.59
2021年	-	6.89	1.66	8.55
2022年	-1.52	1.74	2.15	2.38
累計	37.93	325.75	143.97	507.66

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対サモア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 28.04	オーストラリア 25.28	ニュージーランド 20.24	米国 1.83	韓国 0.69	76.16	28.04
2019年	日本 37.26	オーストラリア 23.71	ニュージーランド 14.79	英国 2.39	米国 1.23	80.63	37.26
2020年	オーストラリア 24.95	ニュージーランド 20.06	日本 9.52	米国 0.92	韓国 0.74	57.00	9.52
2021年	オーストラリア 35.21	ニュージーランド 25.62	日本 8.55	韓国 1.48	英国 0.91	72.95	8.55
2022年	オーストラリア 37.61	ニュージーランド 15.80	日本 3.89	米国 0.96	韓国 0.91	59.66	3.89

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対サモア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 19.24	EU Institutions 16.40	AsDB 11.52	GCF 7.38	GEF 5.66	5.84	66.06
2019年	IDA 32.36	EU Institutions 6.55	GEF 4.28	AsDB 4.26	CERF 2.71	4.91	55.07
2020年	IDA 32.42	AsDB 27.06	CIF 26.68	IMF-CTF 22.56	GCF 11.82	5.65	126.20
2021年	AsDB 10.84	IDA 5.50	CIF 2.78	UNDCO 1.50	Joint SDG Fund 1.18	4.30	26.11
2022年	IDA 37.57	AsDB 27.83	GCF 3.82	GEF 2.88	UNDCO 1.69	4.01	77.78

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	7.69億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.88)	・大洋州地域廃棄物管理改善 支援プロジェクトフェーズ3 [23.07～ 28.07]
		・経済社会開発計画 (1件) (1.00)	・太平洋の気候変動に対する 強靱性向上のための革新的解 決策の活用に関する能力向上 プロジェクト [24.03～ 27.03]
		・サモア国立大学保健科学学部 施設整備計画 (5.81)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] ソロモン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
74.0万人	2,270ドル	3.0%	5.03億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ソロモン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.70	6.46
2020年度	25.00	27.91	3.80
2021年度	-	22.17	3.32
2022年度	-	29.44	3.32
2023年度	-	6.58	4.48
累計	25.00	407.94	149.32

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ソロモン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	18.67	5.51	24.18
2019年	-	1.84	6.31	8.15
2020年	-	9.90	3.61	13.51
2021年	22.78	25.11	3.29	51.17
2022年	-	26.92	2.17	29.09
累計	19.95	327.69	151.50	499.14

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ソロモン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 113.40	日本 24.18	ニュージーランド 22.20	韓国 2.77	米国 1.60	166.09	24.18
2019年	オーストラリア 119.61	ニュージーランド 22.21	米国 21.40	日本 8.15	韓国 2.74	176.28	8.15
2020年	オーストラリア 87.03	ニュージーランド 21.26	日本 13.51	英国 1.15	米国 0.90	125.75	13.51
2021年	オーストラリア 137.83	日本 51.17	ニュージーランド 29.58	米国 1.96	英国 0.82	222.78	51.17
2022年	オーストラリア 115.55	日本 29.09	ニュージーランド 22.96	米国 3.21	韓国 1.85	173.75	29.09

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ソロモン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 9.72	EU Institutions 8.44	IDA 5.76	GAVI 2.89	GFATM 2.78	7.02	36.60
2019年	EU Institutions 11.89	IDA 11.06	GCF 8.00	AsDB 6.72	CIF 4.33	9.55	51.55
2020年	AsDB 36.39	IDA 30.94	IMF-CTF 9.84	EU Institutions 9.39	CIF 3.84	2.70	93.09
2021年	IDA 29.83	AsDB 3.77	EU Institutions 2.59	GFATM 2.47	UNPBF 1.69	5.66	46.01
2022年	IDA 41.55	AsDB 27.81	GFATM 3.98	EU Institutions 3.47	GAVI 1.75	5.46	84.04

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.58億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.44) ・経済社会開発計画 (1件) (1.20) ・キルフィ病院整備計画 (1.75) ・第二次クム幹線道路改善計 画 (3.19)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] ツバル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.1万人	7,550ドル	3.9%	-	後発開発途上国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ツバル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.22	0.14
2020年度	-	1.00	0.02
2021年度	-	2.33	0.01
2022年度	-	0.13	0.05
2023年度	-	-	0.14
累計	-	113.50	31.49

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ツバル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.35	1.71	2.06
2019年	-	3.38	0.12	3.50
2020年	-	1.98	0.06	2.04
2021年	-	3.16	0.02	3.18
2022年	-	2.53	0.02	2.55
累計	-	106.89	29.24	136.13

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ツバル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 6.43	ニュージーランド 3.48	日本 2.06	韓国 0.16	英国 0.06	12.20	2.06
2019年	オーストラリア 9.41	ニュージーランド 6.41	日本 3.50	韓国 0.21	イタリア 0.13	19.83	3.50
2020年	オーストラリア 7.58	ニュージーランド 7.20	日本 2.04	韓国 0.38	カナダ 0.17	17.44	2.04
2021年	オーストラリア 11.38	ニュージーランド 5.51	日本 3.18	韓国 0.84	米国 0.15	21.21	3.18
2022年	オーストラリア 8.85	ニュージーランド 4.46	日本 2.55	韓国 0.34	米国 0.08	16.40	2.55

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ツバル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 10.52	EU Institutions 2.38	GEF 1.40	AsDB 1.17	UNDP 0.05	0.08	15.59
2019年	AsDB 7.97	GCF 4.69	IDA 2.53	EU Institutions 1.62	FAO 0.14	0.07	17.03
2020年	IDA 17.43	AsDB 7.43	UNPBF 0.70	FAO 0.13	EU Institutions 0.12	0.04	25.85
2021年	IDA 6.28	AsDB 5.23	EU Institutions 2.25	GCF 0.86	FAO 0.24	0.16	15.25
	-	-	-	-	ILO 0.24	-	-
2022年	GCF 20.32	AsDB 14.11	IDA 12.13	EU Institutions 0.95	UNPBF 0.30	0.15	47.96

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[6] トンガ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
10.8万人	5,000ドル	-2.0%	2.10億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対トンガ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.62	1.73
2020年度	-	3.02	0.89
2021年度	-	16.71	4.36
2022年度	-	15.10	4.01
2023年度	-	3.69	2.24
累計	-	325.59	129.93

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対トンガ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	11.47	2.07	13.54
2019年	-	15.23	1.55	16.78
2020年	-	16.66	0.96	17.62
2021年	-	12.85	0.87	13.72
2022年	-	7.46	4.38	11.84
累計	-	266.75	113.36	380.11

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対トンガ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 25.75	ニュージーランド 22.56	日本 13.54	米国 1.60	韓国 0.16	63.72	13.54
2019年	オーストラリア 19.00	日本 16.78	ニュージーランド 9.67	米国 1.28	ドイツ 0.30	47.50	16.78
2020年	オーストラリア 22.16	日本 17.62	ニュージーランド 14.79	アイルランド 2.04	米国 0.67	58.07	17.62
2021年	オーストラリア 31.99	ニュージーランド 15.28	日本 13.72	米国 1.03	英国 0.19	62.69	13.72
2022年	オーストラリア 43.75	日本 11.84	ニュージーランド 8.12	米国 2.37	フランス 0.86	68.13	11.84

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対トンガ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 16.51	AsDB 9.45	EU Institutions 5.08	CIF 3.92	IFAD 0.67	0.86	36.49
2019年	GCF 24.32	IDA 15.92	AsDB 14.87	CIF 4.13	EU Institutions 1.97	1.70	62.91
2020年	IDA 50.77	AsDB 31.06	CIF 19.03	EU Institutions 2.83	IFAD 0.89	1.68	106.27
2021年	IDA 25.78	AsDB 14.01	IMF-CTF 9.83	GEF 1.40	IFAD 1.17	1.50	53.70
2022年	IMF-CTF 154.40	IDA 38.85	AsDB 26.89	GCF 5.58	GEF 1.52	2.36	229.59

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	3.69億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (7件) (0.69) ・経済社会開発計画 (1件) (3.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] ナウル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.3万人	22,090ドル	0.7%	-	高中所得国	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ナウル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.19	0.06
2020年度	-	1.07	0.02
2021年度	-	2.00	0.01
2022年度	-	0.16	0.01
2023年度	-	15.00	0.11
累計	-	49.33	3.03

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ナウル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.23	0.07	0.30
2019年	-	8.33	0.06	8.39
2020年	-	2.22	0.04	2.26
2021年	-	1.12	0.02	1.14
2022年	-	1.74	0.00	1.74
累計	-	36.27	6.46	42.73

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ナウル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 23.29	ニュージーランド 3.11	日本 0.30	イタリア 0.05	-	26.75	0.30
2019年	オーストラリア 17.84	日本 8.39	ニュージーランド 2.82	イタリア 0.28	スイス 0.11	29.59	8.39
2020年	オーストラリア 13.45	ニュージーランド 3.48	日本 2.26	韓国 0.20	スイス 0.15	19.63	2.26
2021年	オーストラリア 20.47	ニュージーランド 3.14	日本 1.14	スイス 0.16	カナダ 0.10	25.01	1.14
2022年	オーストラリア 20.37	ニュージーランド 2.05	日本 1.74	韓国 0.25	スイス 0.22	24.74	1.74

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ナウル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GCF 5.51	AsDB 3.01	EU Institutions 1.51	GEF 0.65	WHO 0.01	-	10.70
2019年	GCF 18.84	AsDB 5.15	EU Institutions 0.65	WHO 0.06	FAO 0.03	-	24.74
2020年	AsDB 8.41	EU Institutions 0.07	WHO 0.03	FAO 0.00	-	-	8.51
2021年	AsDB 6.16	GCF 2.69	WHO 0.07	-	-	-	8.92
2022年	AsDB 10.62	EU Institutions 0.21	-	-	-	-	10.84

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	15.00億円 ・経済社会開発計画 (1件) (15.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] ニウエ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
0.17万人	-	-	-	高中所得国	-

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ニウエ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.13	0.13
2020年度	-	1.13	-
2021年度	-	1.20	-
2022年度	-	0.23	-
2023年度	-	0.21	0.01
累計	-	4.27	2.14

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ニウエ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.91	0.05	0.96
2019年	-	0.16	0.10	0.26
2020年	-	0.14	0.03	0.17
2021年	-	1.03	0.00	1.03
2022年	-	0.91	0.00	0.91
累計	-	3.34	2.01	5.35

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ニウエ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ニュージーランド 16.11	日本 0.96	オーストラリア 0.45	-	-	17.51	0.96
2019年	ニュージーランド 15.50	オーストラリア 2.44	日本 0.26	韓国 0.02	-	18.22	0.26
2020年	ニュージーランド 18.43	オーストラリア 2.03	日本 0.17	韓国 0.12	-	20.75	0.17
2021年	ニュージーランド 23.79	オーストラリア 2.40	日本 1.03	-	-	27.22	1.03
2022年	ニュージーランド 19.88	オーストラリア 2.38	日本 0.91	-	-	23.17	0.91

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ニウエ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GEF 0.83	GCF 0.29	EU Institutions 0.18	UNDP 0.06	WHO 0.02	0.01	1.40
2019年	EU Institutions 0.38	FAO 0.09	WHO 0.07	GEF 0.06	UNDP 0.03	-	0.62
2020年	GEF 1.02	AsDB 0.32	UNDP 0.06	FAO 0.02	-	-	1.45
	-	-	-	WHO 0.02	-	-	-
2021年	GEF 0.64	WHO 0.07	FAO 0.05	GCF 0.03	UNDP 0.02	0.02	0.83
2022年	GEF 0.88	Joint SDG Fund 0.28	AsDB 0.06	EU Institutions 0.05	UNDP 0.04	0.04	1.36

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.21億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.21)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[9] バヌアツ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
33.5万人	3,660ドル	2.2%	4.84億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対バヌアツ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.07	5.29
2020年度	-	7.36	2.45
2021年度	-	6.61	1.86
2022年度	-	29.03	2.27
2023年度	-	19.96	4.18
累計	95.43	209.13	107.17

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対バヌアツ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	7.92	0.91	4.25	13.09
2019年	1.12	2.66	3.32	7.10
2020年	-0.02	6.74	3.23	9.95
2021年	-	3.51	1.70	5.21
2022年	-1.20	0.62	1.69	1.12
累計	72.02	134.66	96.24	302.97

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対バヌアツ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 42.94	ニュージーランド 17.08	日本 13.09	フランス 5.27	米国 3.63	83.31	13.09
2019年	オーストラリア 42.75	ニュージーランド 17.21	日本 7.10	フランス 3.74	米国 2.39	76.33	7.10
2020年	オーストラリア 54.15	ニュージーランド 20.52	日本 9.97	フランス 4.07	米国 1.81	92.13	9.97
2021年	オーストラリア 90.18	ニュージーランド 25.82	日本 5.21	フランス 5.06	米国 1.58	129.95	5.21
2022年	オーストラリア 61.91	ニュージーランド 10.16	フランス 3.73	スウェーデン 3.15	日本 2.31	83.92	2.31

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対バヌアツ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 28.44	AsDB 10.36	GEF 6.55	EU Institutions 3.55	WHO 0.78	1.98	51.67
2019年	IDA 39.14	AsDB 11.44	EU Institutions 2.64	GCF 2.11	GEF 1.30	1.65	58.28
2020年	AsDB 23.94	IDA 17.72	EU Institutions 14.84	GCF 2.85	CIF 2.72	4.06	66.13
2021年	IDA 16.09	EU Institutions 8.98	GCF 6.44	AsDB 6.11	CIF 2.93	2.40	42.94
2022年	AsDB 20.79	IDA 15.58	EU Institutions 4.53	GCF 1.64	GEF 0.90	1.94	45.39

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	19.96億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (1.05) ・災害及び移動のリスクに対する強靱性強化計画(IOM連携) (7.37) ・サント島における水力発電施設建設計画 (11.54)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[10] パプアニューギニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,033万人	2,840ドル	2.7%	187.00億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対パプアニューギニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	4.07	9.54
2020年度	300.00	29.27	5.74
2021年度	-	15.37	8.01
2022年度	-	4.18	8.62
2023年度	-	14.86	10.67
累計	1,357.28	525.71	404.35

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対パプアニューギニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	8.39	22.32	13.39	44.10
2019年	24.17	20.91	7.91	52.99
2020年	88.00	23.30	6.76	118.06
2021年	318.15	22.08	5.43	345.67
2022年	29.12	11.17	6.70	46.99
累計	490.65	458.62	363.86	1,313.16

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対パプアニューギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 418.60	日本 60.53	ニュージーランド 28.47	米国 8.75	ドイツ 2.82	525.57	60.53
2019年	オーストラリア 415.17	日本 64.94	ニュージーランド 28.72	米国 6.96	ドイツ 3.09	524.49	64.94
2020年	オーストラリア 363.52	日本 126.69	ニュージーランド 24.20	米国 10.96	ドイツ 3.11	532.18	126.69
2021年	オーストラリア 586.53	日本 345.67	ニュージーランド 23.75	米国 14.05	ドイツ 2.84	977.71	345.67
2022年	オーストラリア 490.12	日本 57.48	米国 18.02	ニュージーランド 17.85	韓国 2.79	591.35	57.48

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対パプアニューギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 192.45	AsDB 38.15	EU Institutions 34.00	GFATM 15.06	CERF 9.19	28.67	317.53
2019年	EU Institutions 48.10	AsDB 41.95	IDA 32.13	GFATM 19.19	GAVI 13.26	31.17	185.82
2020年	IMF-CTF 366.61	AsDB 88.27	IDA 36.55	EU Institutions 24.05	GFATM 21.82	38.67	575.99
2021年	IDA 111.88	EU Institutions 65.58	GFATM 37.19	AsDB 26.96	IFAD 3.27	19.15	264.00
2022年	GFATM 32.55	EU Institutions 29.72	IDA 28.65	AsDB 19.67	GAVI 7.28	22.34	140.21

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	14.86億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.29)	・フィラリア対策プロジェクト フェーズ2 [23.04～ 27.04]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.40)	・資源収入管理能力向上プロ ジェクトフェーズ2 [24.03～ 27.02]
		・草の根文化無償 (1件) (0.08)	
		・経済社会開発計画 (4件) (13.36)	
		・パプアニューギニア国立美術 博物館におけるデジタル化機材 整備計画 (0.73)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[11] パラオ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.8万人	14,250ドル	0.4%	-	高中所得国	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対パラオ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.93	2.44
2020年度	-	12.79	1.03
2021年度	-	7.37	3.28
2022年度	-	26.25	10.14
2023年度	-	11.47	6.20
累計	-	322.06	98.50

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対パラオ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	12.83	1.99	14.82
2019年	4.22	11.84	2.34	18.40
2020年	15.48	16.40	1.23	33.10
2021年	0.92	11.51	1.52	13.95
2022年	7.41	5.31	5.91	18.63
累計	28.03	226.05	87.17	341.24

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対パラオ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 66.40	日本 14.82	オーストラリア 1.20	韓国 0.61	ニュージーランド 0.25	83.51	14.82
2019年	日本 18.40	オーストラリア 2.20	米国 1.36	ニュージーランド 0.51	韓国 0.41	23.34	18.40
2020年	日本 33.10	オーストラリア 3.99	米国 2.52	ニュージーランド 1.18	韓国 0.69	41.66	33.10
2021年	日本 13.95	オーストラリア 4.63	米国 4.41	ニュージーランド 0.95	韓国 0.39	24.48	13.95
2022年	オーストラリア 23.36	日本 19.11	米国 6.49	ニュージーランド 0.74	イタリア 0.56	50.32	19.11

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対パラオ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 0.59	GEF 0.20	ILO 0.08	FAO 0.05	UNDP 0.04	0.06	1.03
2019年	EU Institutions 0.70	AsDB 0.66	ILO 0.16	IAEA 0.14	FAO 0.08	0.07	1.81
2020年	AsDB 21.07	GCF 0.35	IAEA 0.10	ILO 0.05	-	-	21.61
	-	-	-	WHO 0.05	-	-	-
2021年	AsDB 25.37	IAEA 0.16	WHO 0.07	ILO 0.04	-	-	25.65
2022年	AsDB 5.97	EU Institutions 0.43	IAEA 0.10	WHO 0.05	FAO 0.03	0.02	6.60

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	11.47億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.86)	・環境配慮型交通システム整 備プロジェクト [23.06～ 26.06]
		・日本NGO連携無償 (2件) (1.92)	
		・経済社会開発計画 (1件) (5.62)	
		・送電網整備計画【追加贈与】 (3.07)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[12] フィジー

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
93.6万人	5,580ドル	8.0%	25.37億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対フィジー経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	50.00	9.84	6.96
2020年度	100.00	8.65	4.01
2021年度	100.00	6.07	5.07
2022年度	-	7.42	6.09
2023年度	-	16.97	11.93
累計	272.87	262.54	331.51

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対フィジー経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.10	1.81	5.45	6.16
2019年	-1.11	4.42	7.19	10.49
2020年	19.00	15.44	5.73	40.17
2021年	116.51	2.12	2.62	121.25
2022年	75.16	4.36	4.49	84.02
累計	211.04	212.02	303.35	726.38

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対フィジー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オーストラリア 47.07	ニュージーランド 17.00	韓国 7.44	日本 7.26	ドイツ 2.68	85.84	7.26
2019年	オーストラリア 41.54	ニュージーランド 14.81	日本 11.61	韓国 6.35	英国 4.72	84.52	11.61
2020年	オーストラリア 48.11	日本 41.31	ニュージーランド 16.51	韓国 8.16	英国 3.54	122.91	41.31
2021年	オーストラリア 194.02	日本 121.81	ニュージーランド 80.60	韓国 5.57	米国 2.58	409.09	121.81
2022年	日本 84.94	オーストラリア 57.70	ニュージーランド 11.01	韓国 4.51	米国 3.09	165.19	84.94

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対フィジー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 11.84	UNICEF 8.84	GEF 5.23	GCF 4.50	GGGI 1.43	4.28	36.11
2019年	GCF 17.14	EU Institutions 11.66	UNICEF 9.94	GEF 2.05	UNDCO 1.51	5.04	47.34
2020年	IDA 28.83	EU Institutions 17.55	UNICEF 9.91	GEF 9.56	UNDCO 2.61	5.65	74.11
2021年	IDA 155.80	UNICEF 11.05	GCF 10.37	EU Institutions 9.43	GEF 5.34	12.49	204.47
2022年	IDA 87.80	AsDB 60.12	EU Institutions 15.91	UNICEF 11.18	GEF 8.49	13.28	196.80

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	16.97億円	
		・経済社会開発計画 (2件) (2.50)	・ナンディ・ラウトカ地区における無収水対策能力向上プロジェクト [23.05～26.05]
		・タマプア・イ・ワイ橋架け替え計画 (14.47)	・大洋州地域 強靱な保健システム構築のための連携強化プロジェクト [23.06～28.06]
			・大洋州エネルギートランジションプロジェクト(広域) [24.02～29.04]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[13] マーシャル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4.2万人	7,570ドル	3.2%	-	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対マーシャル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.66	1.11
2020年度	-	5.05	0.92
2021年度	-	32.04	0.98
2022年度	-	15.05	0.73
2023年度	-	3.70	2.02
累計	-	240.16	58.15

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対マーシャル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	3.00	1.07	4.07
2019年	-	9.38	1.03	10.41
2020年	-	11.57	0.99	12.56
2021年	-	0.68	0.41	1.09
2022年	-	10.78	0.89	11.67
累計	-	140.47	64.56	205.03

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対マーシャル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 42.13	日本 4.07	ドイツ 1.32	オーストラリア 0.81	ニュージーランド 0.80	49.33	4.07
2019年	米国 42.08	日本 10.41	オーストラリア 2.05	ドイツ 0.82	ニュージーランド 0.70	56.64	10.41
2020年	米国 104.50	日本 12.56	オーストラリア 2.08	ドイツ 1.96	ニュージーランド 0.56	122.37	12.56
2021年	米国 88.24	オーストラリア 3.24	ドイツ 1.56	ニュージーランド 1.23	日本 1.09	96.52	1.09
2022年	米国 87.78	日本 11.67	オーストラリア 3.92	ドイツ 3.86	ニュージーランド 0.90	109.59	11.67

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対マーシャル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 2.52	AsDB 2.46	EU Institutions 1.77	GCF 0.40	GEF 0.23	0.41	7.80
2019年	IDA 5.85	EU Institutions 3.56	AsDB 2.50	ILO 0.26	WHO 0.24	0.22	12.63
2020年	GCF 27.72	AsDB 24.29	IDA 7.52	UNPBF 0.81	EU Institutions 0.40	0.27	61.02
2021年	IDA 8.36	EU Institutions 3.04	AsDB 2.70	FAO 0.22	WHO 0.17	0.22	14.72
2022年	IDA 16.00	AsDB 12.40	GCF 4.30	EU Institutions 0.73	UNPBF 0.35	0.42	34.19

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	3.70億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.31) ・経済社会開発計画 (1件) (1.00) ・海上保安訓練・司令センターへ のアクセス道路改善計画 (2.00) ・マジュロ環礁における貯水池 整備計画 (0.39)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[14] ミクロネシア連邦

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
11.5万人	4,150ドル	0.8%	-	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ミクロネシア連邦経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.44	2.14
2020年度	-	5.35	1.79
2021年度	-	12.17	0.66
2022年度	-	11.17	0.72
2023年度	-	5.30	2.42
累計	-	276.96	101.20

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ミクロネシア連邦経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	12.34	2.15	14.49
2019年	-	9.29	2.12	11.41
2020年	-	5.58	1.95	7.53
2021年	-	1.97	0.70	2.67
2022年	-	15.20	0.43	15.63
累計	15.57	208.46	108.59	332.62

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ミクロネシア連邦経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 55.43	日本 14.49	オーストラリア 2.80	ニュージーランド 0.91	韓国 0.73	74.47	14.49
2019年	米国 57.78	日本 11.41	オーストラリア 4.17	ニュージーランド 1.04	韓国 0.57	75.49	11.41
2020年	米国 122.47	日本 7.53	オーストラリア 3.58	韓国 0.57	ニュージーランド 0.40	134.76	7.53
2021年	米国 110.49	オーストラリア 3.94	日本 2.67	ニュージーランド 1.00	韓国 0.69	118.89	2.67
2022年	米国 113.16	日本 15.63	オーストラリア 5.24	イタリア 0.19	ニュージーランド 0.11	134.50	15.63

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ミクロネシア連邦経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 25.45	Adaptation Fund 0.48	WHO 0.42	AsDB 0.30	FAO 0.20	0.09	26.95
2019年	IDA 18.01	GCF 0.60	WHO 0.47	AsDB 0.32	FAO 0.29	-	19.70
2020年	AsDB 21.30	IDA 10.86	EU Institutions 4.60	Adaptation Fund 2.30	WHO 0.45	-	39.50
2021年	IDA 8.48	Adaptation Fund 2.66	AsDB 2.31	GCF 1.04	UNDCO 0.49	0.53	15.52
2022年	AsDB 10.24	IDA 7.51	UNDCO 1.88	EU Institutions 0.45	WHO 0.39	0.23	20.71

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.30億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.38) ・日本NGO連携無償 (1件) (0.92) ・経済社会開発計画 (1件) (4.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

南西アジア地域

南西アジア地域

表－1 南西アジア地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	191.05 (5.7)	217.67 (6.6)	174.78 (4.6)	267.10 (6.7)	191.24 (4.9)	13,023.37
		技術協力	186.67 (9.7)	202.11 (10.1)	154.79 (9.4)	133.29 (8.0)	153.38 (8.9)	5,213.58
		贈与計	377.72 (7.2)	419.78 (8.0)	329.57 (6.0)	400.39 (7.0)	344.62 (6.1)	18,236.95
	政府貸付等 支出総額		3,618.47 (45.2)	4,076.16 (43.4)	4,134.76 (36.2)	5,443.54 (44.9)	6,321.89 (45.1)	75,056.57
	<政府貸付等 支出純額>		<2,176.37>	<2,582.03>	<2,649.74>	<4,127.90>	<5,019.52>	<42,665.14>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			3,996.20 (30.1)	4,495.94 (30.6)	4,464.34 (26.4)	5,843.93 (32.8)	6,666.52 (33.9)	93,293.56
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<2,554.08> <(41.9)>	<3,001.81> <(40.1)>	<2,979.30> <(29.1)>	<4,528.28> <(39.0)>	<5,364.14> <(38.0)>	<60,917.77>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める南西アジア地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 南西アジア地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	日本 4,464.34	ドイツ 1,572.27	米国 896.10	英国 820.41	フランス 527.13	9,116.98	4,464.34
	2021	日本 5,843.93	ドイツ 1,710.18	米国 1,094.57	英国 555.67	フランス 388.68	10,753.64	5,843.93
	2022	日本 6,666.52	ドイツ 1,195.87	米国 1,000.59	フランス 429.27	英国 315.90	10,659.12	6,666.52
政府貸付等	2020	日本 4,134.76	ドイツ 878.13	フランス 479.01	韓国 105.42	英国 32.86	5,631.44	4,134.76
	2021	日本 5,443.54	ドイツ 960.42	フランス 307.41	韓国 229.77	英国 50.45	6,995.68	5,443.54
	2022	日本 6,321.89	ドイツ 418.71	フランス 345.07	韓国 113.36	英国 28.68	7,253.40	6,321.89
無償資金協力	2020	米国 880.80	英国 693.68	ドイツ 211.72	日本 174.78	オーストラリア 97.27	2,497.46	174.78
	2021	米国 1,085.03	英国 433.78	日本 267.10	ドイツ 164.99	オーストラリア 123.10	2,712.93	267.10
	2022	米国 992.86	英国 245.89	日本 191.24	オーストラリア 145.76	ドイツ 131.69	2,275.22	191.24
技術協力	2020	ドイツ 482.41	日本 154.79	英国 93.88	フランス 75.02	カナダ 51.44	988.06	154.79
	2021	ドイツ 584.77	日本 133.29	英国 71.44	オーストラリア 53.18	カナダ 44.98	1,045.02	133.29
	2022	ドイツ 645.46	日本 153.38	カナダ 86.58	英国 41.33	オーストラリア 36.73	1,130.49	153.38

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 南西アジア地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
政府開発援助計	2020	IDA	4,601.72	AsDB	2,152.13	EU Institutions	850.01	IMF-CTF	504.62	GAVI	448.55	1,013.16	9,570.23
	2021	IDA	4,658.06	AsDB	2,077.87	EU Institutions	761.84	GFATM	358.87	GAVI	332.20	845.05	9,034.14
	2022	IDA	3,679.59	AsDB	1,514.48	EU Institutions	797.86	GFATM	403.24	GAVI	219.48	897.13	7,511.84
政府貸付等	2020	IDA	4,492.63	AsDB	2,015.75	IMF-CTF	495.68	EU Institutions	336.38	IFAD	100.82	189.70	7,630.97
	2021	IDA	4,512.06	AsDB	1,974.28	OPEC Fund	259.28	EU Institutions	197.03	IFAD	138.44	10.12	7,091.20
	2022	IDA	3,570.07	AsDB	1,437.34	EU Institutions	478.51	OPEC Fund	208.32	IFAD	184.87	45.72	5,924.83
無償資金協力	2020	GAVI	448.55	EU Institutions	421.90	GFATM	311.72	AsDB	136.39	UNICEF	122.66	405.90	1,847.17
	2021	EU Institutions	447.87	GFATM	358.87	GAVI	332.20	IDA	146.01	UNICEF	116.68	424.12	1,826.02
	2022	GFATM	403.24	EU Institutions	258.60	GAVI	219.48	UNICEF	118.65	IDA	109.53	416.66	1,526.27
技術協力	2020	EU Institutions	91.73	IAEA	0.37	-	-	-	-	-	-	-	92.10
	2021	EU Institutions	116.92	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116.92
	2022	EU Institutions	60.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.75

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] インド

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
14.29億人	2,540ドル	7.6%	6168.63億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対インド経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	3,744.40	14.62	87.00
2020年度	3,562.96	51.20	73.14
2021年度	3,122.58	46.74	85.65
2022年度	5,674.87	0.08	57.49
2023年度	8,093.85	1.13	43.28
累計	82,552.62	1070.82	1,186.36

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対インド経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	1,280.92	8.34	86.15	1,375.40
2019年	1,681.14	7.48	106.15	1,794.77
2020年	597.77	12.55	81.51	691.82
2021年	2,266.95	57.86	62.46	2,387.27
2022年	2,905.15	8.27	57.22	2,970.64
累計	24,786.87	711.40	1,308.01	26,821.91

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対インド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 2,231.91	ドイツ 876.49	フランス 351.61	英国 133.91	米国 133.66	3,812.70	2,231.91
2019年	日本 2,699.94	ドイツ 947.84	フランス 272.70	英国 153.15	米国 99.02	4,271.36	2,699.94
2020年	日本 1,807.74	ドイツ 1,189.76	フランス 422.58	英国 134.51	米国 93.67	3,738.52	1,807.74
2021年	日本 3,382.48	ドイツ 1,313.40	米国 141.71	英国 134.29	フランス 126.36	5,240.01	3,382.48
2022年	日本 3,867.12	ドイツ 739.30	米国 202.61	フランス 127.98	英国 88.40	5,141.34	3,867.12

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対インド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 1,031.68	EU Institutions 402.73	GAVI 106.22	GFATM 103.21	CIF 70.71	138.60	1,853.14
2019年	IDA 1,024.02	EU Institutions 196.28	GFATM 130.83	GAVI 120.87	UNICEF 63.15	113.05	1,648.19
2020年	IDA 837.44	EU Institutions 314.54	GFATM 147.44	GAVI 84.39	CIF 54.64	133.17	1,571.62
2021年	IDA 673.07	GFATM 187.43	EU Institutions 182.08	UNICEF 48.92	IFAD 32.39	92.03	1,215.92
2022年	EU Institutions 451.28	IDA 329.38	GFATM 157.53	UNICEF 54.14	IFAD 21.75	66.61	1,080.67

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	8093.85億円	1.13億円	
	・ムンバイーアーメダバード間 高速鉄道建設計画(第五期) (4,000.00)	・日本NGO連携無償 (2件) (1.13)	・経営幹部育成を基盤とした日 印共創ビジネス交流促進プラッ トフォーム構築プロジェクト [23.07～ 28.07]
	・インドにおける持続可能な開 発目標に向けた日印協力行動 に関するプログラム(フェーズ 2) (153.01)		
	・北東州道路網連結性改善計 画(フェーズ3)(第二期) (345.37)		
	・北東州道路網連結性改善計 画(フェーズ7) (155.61)		
	・テランガナ州における起業・イ ノベーション促進計画 (236.97)		
	・チェンナイ周辺環状道路建設 計画(フェーズ2) (498.47)		
	・ハリヤナ州における持続可能 な園芸農業推進計画(第一期) (162.15)		
	・ラジャスタン州における気候 変動対策及び生態系から得ら れる利益向上計画 (261.33)		
	・ナガランド州コヒマ医科学研 究機関附属医科大学病院設立 計画 (100.08)		
	・ウッタラカンド州における都市 上水道整備計画 (162.11)		
	・貨物専用鉄道建設計画 (フェーズ1)(第五期) (400.00)		
	・ムンバイメトロ三号線建設計 画(第四期) (589.43)		
	・デリー高速輸送システム建設 計画(フェーズ4)(第二期) (1,029.32)		

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] スリランカ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,204万人	3,540ドル	-2.3%	587.13億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対スリランカ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	34.33	10.34
2020年度	-	23.85	9.93
2021年度	-	6.30	15.72
2022年度	-	72.53	15.15
2023年度	-	45.14	16.73
累計	11,267.07	2,354.40	914.26

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対スリランカ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-29.47	18.06	19.72	8.31
2019年	2.81	18.15	11.71	32.68
2020年	39.94	32.44	11.41	83.79
2021年	-51.21	15.07	7.42	-28.73
2022年	4.64	19.48	13.70	37.81
累計	2,904.13	1,669.39	911.59	5,485.17

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対スリランカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 200.63	米国 55.55	韓国 30.47	フランス 20.19	ドイツ 18.01	383.76	200.63
2019年	日本 225.85	フランス 50.00	韓国 43.23	米国 36.77	ドイツ 22.66	434.22	225.85
2020年	日本 297.36	米国 39.65	韓国 23.67	ドイツ 22.40	フランス 18.79	459.58	297.36
2021年	日本 177.32	米国 74.33	フランス 33.26	韓国 26.04	オーストラリア 20.67	397.44	177.32
2022年	日本 113.73	米国 68.87	オーストラリア 50.56	フランス 31.26	韓国 19.48	336.54	113.73

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対スリランカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 124.83	AsDB 93.41	EU Institutions 27.34	OPEC Fund 22.32	GFATM 11.35	28.97	308.22
2019年	AsDB 126.27	IDA 114.04	EU Institutions 14.44	IFAD 12.17	GCF 10.00	28.67	305.60
2020年	IDA 171.51	AsDB 128.03	EU Institutions 26.26	OPEC Fund 16.49	IFAD 8.72	18.53	369.55
2021年	IDA 183.96	AsDB 90.03	EU Institutions 72.16	OPEC Fund 19.27	IFAD 7.27	25.09	397.80
2022年	IDA 57.16	AsDB 34.85	IMF-CTF 28.11	EU Institutions 23.54	IFAD 9.79	41.42	194.85

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	45.14億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (8件) (2.56)	・プラスチック管理能力強化プロジェクト [23.09～26.09]
		・日本NGO連携無償 (2件) (1.45)	
		・人材育成奨学計画 (5件) (2.79)	
		・経済社会開発計画 (4件) (18.04)	
		・汚職防止政策支援を通じた経済ガバナンス推進計画 (UNDP連携) (1.37)	
		・気象ドップラーレーダーシステム整備計画【追加贈与】 (1.60)	
		・病院における再生可能エネルギーを活用した電力供給安定化計画 (12.30)	
		・感染性廃棄物管理改善計画 (5.03)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] ネパール

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,090万人	1,370ドル	2.0%	91.40億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ネパール経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	31.34	21.10
2020年度	-	33.49	11.92
2021年度	100.00	21.58	19.81
2022年度	159.01	16.22	16.90
2023年度	-	32.56	23.32
累計	1,472.03	2,296.23	879.45

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ネパール経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	52.02	34.54	20.51	107.07
2019年	60.31	48.62	17.59	126.52
2020年	42.83	22.99	16.87	82.69
2021年	45.76	33.50	11.88	91.14
2022年	110.00	22.55	14.19	146.74
累計	382.97	1,960.48	819.91	3,163.38

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ネパール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 174.52	英国 127.74	日本 115.72	ドイツ 51.64	ノルウェー 34.85	622.11	115.72
2019年	米国 151.14	日本 137.23	英国 115.51	ドイツ 45.85	スイス 38.44	589.30	137.23
2020年	米国 136.37	英国 108.29	日本 87.60	ドイツ 57.49	スイス 39.13	525.36	87.60
2021年	米国 160.88	日本 91.14	英国 81.63	ドイツ 54.33	スイス 46.87	565.00	91.14
2022年	日本 154.65	米国 130.26	ドイツ 60.93	英国 48.09	スイス 37.63	540.64	154.65

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ネパール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 597.67	AsDB 250.70	EU Institutions 54.35	GFATM 18.55	GAVI 15.07	67.09	1,003.42
2019年	IDA 485.34	AsDB 310.47	EU Institutions 49.35	GAVI 24.77	IFAD 15.65	63.35	948.96
2020年	IDA 533.24	AsDB 513.41	IMF-CTF 227.48	EU Institutions 33.88	CIF 30.73	76.40	1,415.14
2021年	IDA 687.89	AsDB 272.52	EU Institutions 116.04	GAVI 30.34	GFATM 23.53	79.60	1,210.17
2022年	IDA 474.41	AsDB 260.59	EU Institutions 37.85	GFATM 23.67	GAVI 21.38	56.01	873.91

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	32.57億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (1.15)	・海外就労者キャリア開発・起業家支援プロジェクト [23.04～28.04]
		・日本NGO連携無償 (11件) (7.04)	
		・人材育成奨学計画 (5件) (3.96)	・スンサリ及びモラン郡における災害リスク削減のための洪水対策能力強化プロジェクト [24.01～27.01]
		・ドゥリケル病院外傷・救急センター整備計画 (2.74)	
		・ビラトナガルにおける上水道改善計画 (13.10)	
		・タライ東部地域における灌漑施設改修計画 (4.58)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] パキスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2.40億人	1,500ドル	0.0%	1269.42億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対パキスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	59.58	18.50
2020年度	-	48.91	13.56
2021年度	-	48.17	22.33
2022年度	-	81.77	16.13
2023年度	-	69.30	25.37
累計	8,174.75	3,145.17	695.84

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対パキスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-207.35	52.34	17.56	-137.45
2019年	-208.95	57.75	16.71	-134.49
2020年	-12.36	27.00	9.88	24.52
2021年	16.37	40.59	18.99	75.95
2022年	-223.67	54.05	16.57	-153.05
累計	3,831.31	2,659.36	648.02	7,138.67

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対パキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 470.68	英国 444.34	ドイツ 132.58	日本 126.71	フランス 73.69	1,367.68	126.71
2019年	英国 389.95	米国 363.92	日本 132.11	フランス 100.90	ドイツ 99.30	1,254.86	132.11
2020年	米国 304.95	英国 261.71	ドイツ 114.06	日本 52.98	フランス 51.73	876.77	52.98
2021年	米国 247.81	英国 180.51	ドイツ 150.26	日本 75.98	フランス 46.17	806.39	75.98
2022年	米国 199.10	ドイツ 169.93	英国 79.30	日本 75.16	カナダ 47.49	757.97	75.16

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対パキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 487.71	GAVI 165.76	EU Institutions 136.03	GFATM 64.06	AsDB 62.93	97.26	1,013.73
2019年	AsDB 848.09	IDA 581.20	GAVI 141.60	EU Institutions 111.87	GFATM 58.98	111.73	1,853.45
2020年	IDA 1,431.08	AsDB 625.69	GAVI 270.76	EU Institutions 134.55	GFATM 65.53	130.47	2,658.10
2021年	IDA 1,719.66	AsDB 821.05	GAVI 221.64	EU Institutions 117.26	GFATM 80.23	187.97	3,147.78
2022年	IDA 1,113.65	AsDB 627.92	GAVI 120.86	EU Institutions 120.28	GFATM 113.60	254.16	2,350.57

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	69.30億円	
		・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (2件) (0.72)	・気象予報能力強化プロジェクト [24.01～27.12]
		・草の根・人間の安全保障無償 (9件) (0.71)	・シンド州小規模園芸農家支援プロジェクト [24.02～27.07]
		・日本NGO連携無償 (4件) (3.35)	・ICT産業連携強化プロジェクト [24.02～26.12]
		・人材育成奨学計画 (5件) (3.13)	
		・シンド州洪水被災地域における教育施設改修計画 (7.94)	
		・ポリオ感染拡大防止・撲滅計画 (UNICEF連携) (5.16)	
		・サッカル市における気象レーダー設置計画 (10.37)	
		・ファイサラバードにおける浄水場及び送配水管網改善計画 (15.31)	
		・シンド州における母子保健医療施設拡充計画 (20.75)	
		・シンド州農村部における女子前期中等学校拡充計画 (1.86)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] バングラデシュ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.73億人	2,860ドル	5.8%	970.12億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対バングラデシュ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	2,757.86	34.74	32.58
2020年度	3,732.47	41.34	26.24
2021年度	3,105.64	39.63	41.43
2022年度	3,311.80	67.22	43.08
2023年度	3,241.91	60.96	38.61
累計	33,617.64	5,183.81	1,081.13

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対バングラデシュ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	1,082.25	65.62	31.41	1,179.28
2019年	1,046.06	55.15	37.98	1,139.18
2020年	1,935.50	50.05	24.66	2,010.21
2021年	1,850.90	79.09	22.93	1,952.92
2022年	2,200.11	44.85	38.06	2,283.02
累計	10,613.98	5,295.73	1,184.84	17,094.54

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対バングラデシュ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 1,297.71	米国 327.50	英国 255.38	ドイツ 118.82	カナダ 89.28	2,497.12	1,297.71
2019年	日本 1,255.59	米国 409.08	英国 334.07	ドイツ 133.88	韓国 108.49	2,667.79	1,255.59
2020年	日本 2,130.83	米国 312.73	英国 261.02	ドイツ 170.67	韓国 112.66	3,340.77	2,130.83
2021年	日本 2,065.66	米国 445.46	韓国 236.30	フランス 181.30	ドイツ 149.43	3,588.61	2,065.66
2022年	日本 2,374.65	米国 376.54	フランス 224.70	ドイツ 196.91	韓国 96.19	3,712.89	2,374.65

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対バングラデシュ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 1,564.58	AsDB 490.19	EU Institutions 168.62	GAVI 61.75	GFATM 34.50	145.54	2,465.19
2019年	IDA 1,794.45	AsDB 395.43	EU Institutions 160.71	GAVI 92.21	GFATM 47.87	168.58	2,659.24
2020年	IDA 1,536.73	AsDB 723.52	EU Institutions 279.47	IMF-CTF 247.61	GAVI 84.37	232.29	3,104.01
2021年	IDA 1,325.20	AsDB 801.63	EU Institutions 234.53	OPEC Fund 89.61	GAVI 64.62	216.11	2,731.73
2022年	IDA 1,619.27	AsDB 490.74	EU Institutions 153.63	GFATM 99.16	IFAD 86.17	243.95	2,692.94

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	3241.91億円	60.97億円	
	・ハズラット・シャージャラル国際空港拡張計画(第三期) (766.35)	・ジャパンブラットフォーラム(JPF)を通じた人道支援 (5件) (1.30)	・動物園における施設・飼育管理能力強化プロジェクト [23.09～24.02]
	・マタバリ超々臨界圧石炭火力発電計画(第七期) (2,175.56)	・日本NGO連携無償 (8件) (4.38)	・非感染性疾患対策強化プロジェクト [23.09～28.09]
	・財政管理強化のための開発政策借款 (300.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.69)	・ICT産業振興及びイノベーション推進に資する人材育成プロジェクト [23.09～27.03]
		・人材育成奨学計画 (5件) (4.67)	
		・コックスバザール県及びバシアンチャール島におけるミャンマーからの避難民のための人道的保護計画(UNHCR連携) (3.91)	
		・コックスバザール県及びバシアンチャール島におけるミャンマーからの避難民のための救命用食料支援計画(WFP連携) (5.84)	
		・コックスバザール県におけるミャンマーからの避難民及びホストコミュニティに属する女性のための災害リスクに対する強靱性向上及び緊急事態に係る準備計画(UN連携／UN Women実施) (2.17)	
		・コックスバザール県におけるミャンマーからの避難民及びホストコミュニティのためのキャンプ整備計画(IOM連携) (4.00)	
		・コックスバザール県及びバシアンチャール島におけるミャンマーからの避難民のための複合的な人道支援計画(UNICEF連携) (4.00)	
		・コックスバザール県及びバシアンチャール島におけるミャンマーからの避難民のための緊急食料支援及び災害リスク軽減計画(WFP連携) (8.00)	
		・第四次初等教育開発計画 (5.00)	
		・コックスバザール県におけるバングラデシュ漁業開発公社水揚場整備計画 (1.56)	
		・行政運営研究・人材育成施設整備計画 (14.76)	
		・ミャンマー及びバングラデシュにおけるサイクロン被害に対する緊急無償資金協力(IOM) (0.69)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[6] ブータン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
78.7万人	3,590ドル	5.2%	29.60億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ブータン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	15.28	8.65
2020年度	-	7.35	7.98
2021年度	-	9.76	11.72
2022年度	33.00	10.41	12.60
2023年度	65.50	11.71	15.57
累計	156.13	450.66	280.48

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ブータン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-0.91	9.18	9.57	17.84
2019年	1.76	17.99	9.50	29.25
2020年	-0.21	13.34	8.55	21.68
2021年	-0.87	2.24	7.94	9.31
2022年	24.21	8.35	9.82	42.39
累計	75.18	370.97	242.95	689.12

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ブータン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 18.80	オーストラリア 4.40	オーストリア 2.45	スイス 1.42	米国 0.71	30.12	18.80
2019年	日本 30.22	オーストラリア 3.40	オーストリア 3.05	韓国 2.53	ドイツ 1.07	42.98	30.22
2020年	日本 22.68	オーストラリア 3.44	韓国 1.77	ドイツ 1.57	オーストリア 1.29	33.09	22.68
2021年	日本 10.93	韓国 2.96	オーストラリア 2.83	ドイツ 2.66	オーストリア 2.04	24.67	10.93
2022年	日本 43.70	韓国 2.80	オーストラリア 2.77	オーストリア 2.73	ドイツ 2.53	60.02	43.70

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ブータン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 34.44	AsDB 29.55	EU Institutions 15.04	GEF 5.26	IFAD 2.54	4.62	91.45
2019年	AsDB 83.94	IDA 33.14	EU Institutions 16.34	GCF 6.25	WHO 2.98	8.50	151.15
2020年	AsDB 87.79	IDA 57.96	EU Institutions 24.06	GCF 3.49	GEF 3.40	10.54	187.25
2021年	AsDB 63.21	IDA 34.94	EU Institutions 6.67	GCF 5.69	IFAD 3.60	12.22	126.33
2022年	AsDB 66.39	IDA 64.49	GCF 10.08	EU Institutions 3.28	GEF 2.96	12.38	159.58

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	65.50億円	11.71億円	
	・経済復興・強靱性向上のための開発政策借款 (65.50)	・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.33) ・人材育成奨学計画 (5件) (1.82) ・王立感染症センター建設計画 (9.56)	・コミュニティ・エンゲージメント・プラットフォームを活用した地域住民の包摂的参加促進プロジェクト [24.03～27.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] モルディブ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
52.1万人	11,030ドル	4.0%	40.39億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対モルディブ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	10.62	2.78
2020年度	50.00	23.89	1.43
2021年度	-	8.18	2.59
2022年度	-	18.32	2.31
2023年度	-	13.89	3.61
累計	77.33	403.35	91.33

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対モルディブ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.09	2.97	1.14	3.02
2019年	-1.10	12.53	2.15	13.58
2020年	46.27	12.78	1.48	60.53
2021年	-	25.09	1.13	26.22
2022年	-0.92	14.15	2.69	15.92
累計	70.70	313.26	81.13	465.07

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対モルディブ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 4.11	オーストラリア 1.62	イタリア 0.93	英国 0.38	韓国 0.15	7.45	4.11
2019年	日本 14.68	オーストラリア 1.53	-	英国 0.81	イタリア 0.56	19.90	14.68
	-	米国 1.53	-	-	-	-	-
2020年	日本 61.09	米国 1.21	オーストラリア 0.88	英国 0.76	ドイツ 0.54	65.62	61.09
2021年	日本 26.22	米国 5.87	英国 2.34	オーストラリア 1.76	カナダ 1.21	38.03	26.22
2022年	日本 16.84	米国 4.51	英国 2.01	オーストラリア 1.64	ドイツ 0.47	26.08	16.84

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対モルディブ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	OPEC Fund 15.71	GCF 12.11	CIF 8.23	AsDB 7.47	IDA 4.72	5.77	54.01
2019年	IDA 28.90	AsDB 13.31	OPEC Fund 4.04	WHO 2.74	CIF 1.16	3.72	53.89
2020年	AsDB 59.09	OPEC Fund 33.68	IDA 30.76	IMF-CTF 29.53	EU Institutions 25.80	33.71	212.56
2021年	OPEC Fund 72.08	IDA 30.41	AsDB 12.33	WHO 2.70	GCF 2.45	8.04	128.00
2022年	IDA 16.04	AsDB 15.62	OPEC Fund 14.70	CIF 4.18	EU Institutions 2.34	6.91	59.76

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	13.89億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.25) ・人材育成奨学計画 (4件) (1.22) ・経済社会開発計画 (2件) (6.56) ・海上保安能力向上計画 (2.60) ・地上デジタルテレビ放送網整 備計画【追加贈与】 (3.26)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

中央アジア・コーカサス地域

中央アジア・コーカサス地域

表－1 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	58.55 (1.7)	63.30 (1.9)	66.52 (1.7)	57.49 (1.4)	59.15 (1.5)	1,324.20
		技術協力	22.95 (1.2)	26.84 (1.3)	22.50 (1.4)	25.30 (1.5)	26.50 (1.5)	889.20
		贈与計	81.50 (1.5)	90.14 (1.7)	89.02 (1.6)	82.79 (1.5)	85.65 (1.5)	2,213.40
	政府貸付等 支出総額		253.30 (3.2)	426.00 (4.5)	311.46 (2.7)	381.89 (3.1)	83.19 (0.6)	5,350.51
	<政府貸付等 支出純額>		<144.01>	<295.34>	<162.68>	<245.45>	<- 40.59>	<3,765.81>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			334.80 (2.5)	516.14 (3.5)	400.47 (2.4)	464.68 (2.6)	168.85 (0.9)	7,563.90
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<225.51> <(3.7)>	<385.48> <(5.2)>	<251.71> <(2.5)>	<328.25> <(2.8)>	<45.03> <(0.3)>	<5,979.25>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める中央アジア・コーカサス地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	フランス 600.85	ドイツ 588.25	日本 400.47	米国 276.94	韓国 91.88	2,186.73	400.47
	2021	ドイツ 587.89	日本 464.68	米国 337.75	フランス 306.94	スイス 79.13	2,002.06	464.68
	2022	フランス 530.41	ドイツ 386.74	米国 302.78	日本 168.85	スイス 84.75	1,685.95	168.85
政府貸付等	2020	フランス 571.16	ドイツ 387.25	日本 311.46	韓国 42.57	オーストリア 2.26	1,314.72	311.46
	2021	日本 381.89	ドイツ 321.30	フランス 269.50	韓国 10.54	オーストリア 0.99	984.24	381.89
	2022	フランス 492.89	ドイツ 197.23	日本 83.19	韓国 5.76	フィンランド 1.25	781.82	83.19
無償資金協力	2020	米国 271.93	スイス 77.89	日本 66.52	ドイツ 48.01	韓国 31.02	567.13	66.52
	2021	米国 332.52	ドイツ 113.17	スイス 76.51	日本 57.49	韓国 34.89	708.24	57.49
	2022	米国 296.97	スイス 81.56	日本 59.15	ドイツ 40.51	韓国 33.28	582.11	59.15
技術協力	2020	ドイツ 152.99	フランス 54.83	日本 22.50	韓国 18.28	ハンガリー 13.61	304.88	22.50
	2021	ドイツ 153.43	フランス 35.39	韓国 25.38	日本 25.30	オーストリア 18.47	309.60	25.30
	2022	ドイツ 149.01	フランス 42.55	韓国 29.67	日本 26.50	オーストリア 16.55	322.01	26.50

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 中央アジア・コーカサス地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
政府開発援助計	2020	EU Institutions 840.82	IDA 539.01	AsDB 494.62	IMF-CTF 422.73	GFATM 54.73	298.61	2,650.56
	2021	EU Institutions 750.04	IDA 621.88	AsDB 471.80	GFATM 82.72	IFAD 38.95	201.66	2,166.98
	2022	IDA 931.87	AsDB 701.47	EU Institutions 605.68	IMF-CTF 474.65	OPEC Fund 114.22	278.23	3,106.10
政府貸付等	2020	IDA 431.51	IMF-CTF 404.56	EU Institutions 303.65	AsDB 278.56	Isl.Dev Bank 40.91	61.53	1,520.72
	2021	IDA 492.94	EU Institutions 322.88	AsDB 277.98	IFAD 32.23	OPEC Fund 12.11	1.48	1,139.62
	2022	IDA 761.14	IMF-CTF 474.65	AsDB 385.49	EU Institutions 206.73	OPEC Fund 114.22	50.61	1,992.82
無償資金協力	2020	EU Institutions 420.49	AsDB 216.06	IDA 107.50	GFATM 54.73	GAVI 39.43	174.76	1,013.00
	2021	EU Institutions 247.47	AsDB 193.81	IDA 128.94	GFATM 82.72	GAVI 27.99	166.81	847.68
	2022	AsDB 315.98	EU Institutions 286.94	IDA 170.74	GFATM 62.52	GAVI 28.33	136.76	1,001.28
技術協力	2020	EU Institutions 116.69	IAEA 0.15	-	-	-	-	116.84
	2021	EU Institutions 179.67	-	-	-	-	-	179.67
	2022	EU Institutions 111.99	-	-	-	-	-	111.99

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] ウズベキスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,641万人	2,360ドル	6.0%	490.99億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ウズベキスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	1,878.90	6.78	8.83
2020年度	150.00	8.16	4.71
2021年度	210.60	11.30	10.19
2022年度	216.00	4.37	8.91
2023年度	370.00	6.14	10.55
累計	5,650.16	303.04	225.49

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ウズベキスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	179.85	3.36	6.17	189.38
2019年	366.83	11.24	6.09	384.16
2020年	255.37	7.97	7.83	271.17
2021年	335.31	6.69	6.37	348.37
2022年	42.17	8.85	8.27	59.29
累計	2,188.48	253.06	240.90	2,682.45

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ウズベキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 217.55	韓国 37.40	ドイツ 21.48	米国 10.94	フランス 4.11	299.30	217.55
2019年	日本 412.69	フランス 176.06	韓国 69.39	ドイツ 21.40	米国 18.95	710.95	412.69
2020年	日本 312.83	フランス 231.29	韓国 58.46	ドイツ 34.82	米国 22.51	677.71	312.83
2021年	日本 388.90	韓国 42.61	米国 39.74	ドイツ 25.86	フランス 17.42	530.82	388.90
2022年	フランス 214.83	日本 99.75	米国 41.51	韓国 40.01	ドイツ 32.37	447.46	99.75

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ウズベキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 665.86	AsDB 60.77	EU Institutions 27.79	GFATM 10.08	GAVI 7.63	18.25	790.37
2019年	AsDB 195.35	IDA 168.79	EU Institutions 27.32	GAVI 19.22	GFATM 15.49	28.03	454.19
2020年	IDA 383.36	AsDB 202.36	IMF-CTF 128.21	EU Institutions 52.13	GAVI 24.37	61.71	852.14
2021年	IDA 428.72	AsDB 127.41	EU Institutions 61.99	IFAD 26.56	GAVI 19.91	37.16	701.73
2022年	IDA 665.21	AsDB 261.30	IMF-CTF 120.79	OPEC Fund 100.73	EU Institutions 32.00	59.72	1,239.74

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	370.00億円 ・持続可能な経済社会開発支援プログラム・ローン (370.00)	6.14億円 ・人材育成奨学計画 (5件) (2.94) ・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.40) ・アラル海地域における気候に対して強靱な農業を通じた自立支援計画(UNDP連携) (2.80)	・日本での就労機会を活用した産業人材育成プロジェクト [24.03～27.03]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] カザフスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,990万人	10,940ドル	5.1%	1617.21億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対カザフスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.33	1.13
2020年度	-	4.10	0.86
2021年度	-	0.32	1.00
2022年度	-	0.54	1.07
2023年度	-	0.15	1.92
累計	951.49	69.25	141.07

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対カザフスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-41.26	0.39	0.76	-40.10
2019年	-41.78	0.35	1.05	-40.38
2020年	-42.68	0.31	1.15	-41.22
2021年	-37.98	3.71	1.05	-33.22
2022年	-31.72	1.19	0.87	-29.67
累計	266.77	57.69	157.72	482.20

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対カザフスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 18.95	ドイツ 17.87	フランス 4.18	オーストリア 3.12	英国 2.43	54.36	1.15
2019年	ドイツ 17.90	米国 15.94	ハンガリー 3.97	英国 3.59	フランス 3.35	54.63	1.40
2020年	ドイツ 21.02	米国 14.19	ハンガリー 4.43	フランス 3.76	英国 3.62	57.80	1.46
2021年	ドイツ 19.20	米国 15.64	ハンガリー 4.90	日本 4.76	フランス 3.53	59.65	4.76
2022年	米国 14.46	ドイツ 13.98	ハンガリー 10.90	フランス 3.97	オーストリア 3.52	58.48	2.06

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対カザフスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 6.25	EU Institutions 4.26	GEF 3.97	OSCE 2.37	AsDB 1.75	3.86	22.44
2019年	GFATM 7.24	GEF 3.98	AsDB 3.34	GCF 3.00	EU Institutions 2.56	7.88	28.01
2020年	GFATM 5.85	GEF 3.85	AsDB 2.45	OSCE 2.10	UNHCR 1.59	6.94	22.77
2021年	GFATM 7.98	AsDB 4.11	OSCE 2.35	EU Institutions 1.67	UNICEF 1.45	8.82	26.35
2022年	GFATM 8.68	GEF 3.13	OSCE 2.12	AsDB 1.84	Isl. Dev Bank 1.68	7.19	24.66

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.15億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.15)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] キルギス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
710万人	1,700ドル	6.2%	95.25億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対キルギス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	17.47	10.36
2020年度	-	14.83	5.80
2021年度	-	12.99	10.47
2022年度	-	21.86	8.77
2023年度	-	19.73	11.06
累計	375.80	387.64	238.05

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対キルギス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-3.82	16.97	8.20	21.35
2019年	-9.02	16.88	10.47	18.33
2020年	-9.53	15.64	6.75	12.86
2021年	-4.00	9.71	6.91	12.62
2022年	-7.59	19.05	8.30	19.76
累計	216.42	292.84	233.45	742.71

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対キルギス経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 47.10	ドイツ 36.68	日本 26.34	スイス 20.18	韓国 5.83	145.47	26.34
2019年	米国 48.10	ドイツ 32.63	日本 27.91	スイス 22.54	韓国 9.37	152.18	27.91
2020年	米国 45.08	ドイツ 24.66	スイス 24.09	日本 22.72	韓国 12.56	141.62	22.72
2021年	米国 48.70	ドイツ 41.44	スイス 27.36	日本 17.44	韓国 10.83	160.54	17.44
2022年	米国 43.51	ドイツ 28.59	日本 27.92	スイス 22.96	韓国 14.73	152.50	27.92

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対キルギス経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AsDB 59.88	IDA 57.33	EU Institutions 42.63	GFATM 12.84	IFAD 12.58	31.16	216.43
2019年	AsDB 87.60	IDA 48.13	EU Institutions 37.07	Isl.Dev Bank 16.03	IFAD 12.29	33.24	234.38
2020年	AsDB 93.22	IMF-CTF 82.46	EU Institutions 76.45	IDA 40.37	Isl.Dev Bank 22.01	33.81	348.34
2021年	AsDB 167.33	EU Institutions 75.80	IDA 46.59	GFATM 18.81	IMF-CTF 8.56	28.18	345.25
2022年	IMF-CTF 319.66	AsDB 177.77	IDA 110.38	EU Institutions 26.60	Isl.Dev Bank 22.55	38.69	695.63

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	19.73億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (6件) (0.52) ・人材育成奨学計画 (5件) (3.15) ・社会的弱者に対する食料支援を通じた自立支援計画(WFP連携) (5.19) ・灌漑用水路の運用及び維持のための機材整備計画 (10.87)	・一村一品運動を通じた中央アジアにおける地場産業振興プロジェクト [23.04～28.01]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] タジキスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,014万人	1,440ドル	8.3%	67.45億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対タジキスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	35.59	5.40
2020年度	-	25.09	7.28
2021年度	-	19.97	9.13
2022年度	-	10.60	8.67
2023年度	-	4.42	8.14
累計	-	455.71	123.37

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対タジキスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	33.94	3.95	37.89
2019年	-	16.75	5.60	22.35
2020年	-	22.40	4.26	26.66
2021年	-	21.98	8.30	30.28
2022年	-	24.89	5.07	29.96
累計	-	385.09	107.41	492.50

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対タジキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 37.89	米国 36.43	ドイツ 33.02	スイス 24.04	英国 6.84	142.29	37.89
2019年	米国 33.57	ドイツ 27.19	日本 22.35	スイス 19.15	韓国 3.49	112.25	22.35
2020年	米国 32.41	日本 26.66	スイス 20.68	ドイツ 19.09	英国 5.72	116.27	26.66
2021年	米国 49.39	日本 30.28	スイス 21.22	ドイツ 17.52	韓国 6.26	134.42	30.28
2022年	米国 49.74	日本 29.96	スイス 23.22	ドイツ 22.89	韓国 2.18	135.07	29.96

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対タジキスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 85.37	AsDB 71.68	EU Institutions 43.50	Isl.Dev Bank 15.01	IFAD 7.57	40.63	263.73
2019年	AsDB 92.50	IDA 71.02	EU Institutions 34.19	GFATM 8.06	OSCE 7.40	43.81	256.98
2020年	IMF-CTF 212.06	AsDB 170.49	IDA 96.16	EU Institutions 26.13	CIF 21.55	90.86	617.27
2021年	AsDB 134.15	IDA 128.82	EU Institutions 102.59	GFATM 14.09	IFAD 9.97	44.61	434.22
2022年	AsDB 231.11	IDA 147.12	EU Institutions 46.38	OPEC Fund 13.42	Isl.Dev Bank 10.66	54.66	503.34

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	4.41億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (9件) (1.24) ・日本NGO連携無償 (1件) (0.47) ・人材育成奨学計画 (5件) (2.70)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] トルクメニスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
652万人	-	6.3%	45.09億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対トルクメニスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.72
2020年度	-	2.98	0.37
2021年度	-	0.10	0.27
2022年度	-	-	0.47
2023年度	-	-	1.06
累計	45.05	9.51	15.14

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対トルクメニスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.98	0.15	0.40	-1.43
2019年	-2.00	-	1.52	-0.48
2020年	-2.05	-	0.27	-1.78
2021年	-1.99	2.71	0.49	1.21
2022年	-1.66	0.08	0.34	-1.25
累計	4.10	8.40	17.15	29.66

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対トルクメニスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 3.11	ドイツ 1.60	韓国 1.32	フランス 0.70	日本 0.55	8.01	0.55
2019年	米国 4.41	韓国 3.97	ドイツ 1.58	日本 1.52	英国 0.79	13.55	1.52
2020年	米国 3.68	ドイツ 1.75	韓国 1.45	英国 0.70	ハンガリー 0.41	9.09	0.27
2021年	米国 4.57	日本 3.20	ドイツ 1.42	韓国 1.25	英国 0.51	12.25	3.20
2022年	米国 4.00	ドイツ 1.24	韓国 0.66	日本 0.42	フランス 0.39	7.80	0.42

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対トルクメニスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 6.32	GEF 2.57	GFATM 1.81	OSCE 1.77	UNICEF 0.83	1.65	14.95
2019年	EU Institutions 4.06	GFATM 2.25	OSCE 1.69	UNICEF 1.14	UNDCO 1.00	2.31	12.47
2020年	OPEC Fund 10.00	GFATM 2.84	EU Institutions 2.64	GEF 1.58	UNDCO 1.10	2.79	20.94
2021年	GFATM 3.84	EU Institutions 3.46	OSCE 1.78	UNDCO 1.09	Joint SDG Fund 1.04	4.44	15.66
2022年	GFATM 2.19	GEF 1.73	OSCE 1.59	UNDCO 1.23	UNFPA 0.98	3.43	11.16

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[6] アゼルバイジャン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,011万人	6,680ドル	1.1%	152.77億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対アゼルバイジャン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.89	0.38
2020年度	-	2.66	0.20
2021年度	-	1.01	0.71
2022年度	-	0.67	0.67
2023年度	-	0.12	0.61
累計	1,011.62	106.93	38.14

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対アゼルバイジャン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	21.17	1.17	0.43	22.77
2019年	-3.65	1.63	0.36	-1.66
2020年	-21.05	0.53	0.28	-20.24
2021年	-27.75	3.68	0.25	-23.81
2022年	-26.66	1.48	0.79	-24.39
累計	673.07	95.08	40.94	809.08

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対アゼルバイジャン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 48.61	日本 42.91	フランス 25.84	韓国 21.79	米国 12.77	167.97	42.91
2019年	フランス 58.40	ドイツ 45.34	日本 31.53	韓国 20.63	米国 12.84	186.42	31.53
2020年	フランス 118.62	ドイツ 38.10	日本 13.65	米国 12.14	韓国 8.85	214.19	13.65
2021年	フランス 47.88	ドイツ 15.90	米国 13.27	日本 9.16	韓国 4.84	110.56	9.16
2022年	フランス 46.63	ドイツ 14.94	米国 12.28	韓国 4.54	ハンガリー 4.34	95.75	2.27

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対アゼルバイジャン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 23.73	IDA 7.72	GFATM 4.85	GEF 3.26	AsDB 2.30	5.79	47.65
2019年	EU Institutions 19.16	GFATM 5.33	IFAD 2.39	UNHCR 1.82	OPEC Fund 1.77	8.46	38.95
2020年	EU Institutions 26.26	GFATM 5.10	UNHCR 3.11	AsDB 2.67	GEF 1.61	5.35	44.11
2021年	EU Institutions 26.66	GFATM 7.18	CERF 2.00	UNICEF 1.29	GEF 1.07	6.65	44.84
2022年	EU Institutions 30.26	GFATM 9.60	UNDCO 1.27	AsDB 1.22	UNFPA 1.01	5.61	48.96

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.12億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.12)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] アルメニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
278万人	7,330ドル	8.7%	147.15億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対アルメニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.78	1.84
2020年度	-	4.52	0.37
2021年度	-	0.75	0.65
2022年度	-	1.05	0.75
2023年度	-	7.21	0.79
累計	318.08	105.55	49.42

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アルメニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-10.16	1.77	0.55	-7.85
2019年	-10.29	15.47	1.09	6.27
2020年	-10.51	0.98	0.93	-8.60
2021年	-10.23	8.08	0.44	-1.71
2022年	-8.54	1.72	0.52	-6.30
累計	220.06	93.22	45.45	358.73

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アルメニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 100.08	米国 28.36	フランス 23.18	オーストリア 2.98	スイス 2.68	167.49	2.32
2019年	ドイツ 85.55	米国 28.33	日本 16.56	フランス 13.35	スイス 4.73	161.70	16.56
2020年	ドイツ 35.78	米国 32.40	フランス 24.74	スイス 5.13	スウェーデン 4.68	114.26	1.91
2021年	ドイツ 85.79	米国 39.59	フランス 39.10	日本 8.52	英国 5.79	201.87	8.52
2022年	ドイツ 161.93	フランス 161.86	米国 34.28	スイス 8.42	スウェーデン 7.54	388.46	2.24

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アルメニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 62.49	IDA 11.25	AsDB 9.50	GFATM 5.17	OPEC Fund 2.31	10.03	100.75
2019年	IMF-CTF 368.21	EU Institutions 38.77	AsDB 7.57	IDA 5.19	GFATM 4.08	14.57	438.37
2020年	EU Institutions 137.80	IDA 9.45	CIF 6.30	AsDB 4.89	GFATM 3.70	13.43	175.58
2021年	EU Institutions 107.05	AsDB 20.17	GFATM 7.67	GCF 6.36	IDA 3.24	14.85	159.35
2022年	EU Institutions 64.84	AsDB 13.19	GFATM 4.24	IDA 3.91	GEF 1.96	7.45	95.59

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	7.21億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (13件) (1.42)	・ハイテク産業連携強化プロジェクト [23.10～26.10]
		・草の根文化無償 (1件) (0.10)	
		・ナゴルノ・カラバフからの避難民及びホストコミュニティのための基礎インフラ・社会統合支援計画(UNDP連携) (4.32)	
		・アルメニア及びアゼルバイジャンにおけるナゴルノ・カラバフの避難民等に対する緊急無償資金協力(UNHCR) (1.37)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] ジョージア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
376万人	6,680ドル	7.5%	239.82億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ジョージア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.05	0.62
2020年度	-	3.71	0.40
2021年度	-	1.10	2.36
2022年度	-	5.92	1.45
2023年度	-	0.58	1.73
累計	661.99	128.33	30.82

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ジョージア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	0.21	0.80	1.92	2.93
2019年	-4.75	0.98	0.41	-3.36
2020年	-6.87	3.34	0.45	-3.07
2021年	-7.91	0.93	1.03	-5.95
2022年	-6.59	1.89	1.98	-2.73
累計	196.91	106.48	30.85	334.25

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ジョージア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 110.41	フランス 104.43	米国 100.94	スウェーデン 14.81	デンマーク 12.28	392.50	5.52
2019年	フランス 150.26	ドイツ 113.80	米国 95.87	スペイン 16.87	スウェーデン 14.83	433.65	1.93
2020年	ドイツ 356.92	フランス 221.27	米国 71.79	スウェーデン 16.18	スイス 8.93	721.45	5.04
2021年	ドイツ 283.77	フランス 196.54	米国 73.30	スウェーデン 18.87	スイス 10.08	623.77	1.96
2022年	フランス 101.17	ドイツ 67.41	米国 62.42	スウェーデン 18.02	スイス 12.94	298.48	3.87

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ジョージア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 289.88	AsDB 31.10	GFATM 8.15	IDA 7.89	UNHCR 2.65	7.91	347.57
2019年	EU Institutions 207.65	IMF-CTF 31.56	AsDB 27.69	GFATM 8.86	IFAD 3.83	11.67	291.23
2020年	EU Institutions 481.40	AsDB 13.23	GCF 8.18	IDA 5.81	GFATM 4.14	10.31	523.07
2021年	EU Institutions 305.16	GFATM 10.54	AsDB 10.00	IDA 9.57	UNHCR 2.05	11.39	348.71
2022年	EU Institutions 262.75	IMF-CTF 34.20	AsDB 6.70	GFATM 6.66	GCF 4.77	13.80	328.88

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.58億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (6件) (0.58)	・母子健康手帳を活用した母子 継続ケアの質向上プロジェクト [24.01～27.01]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

中南米地域

中南米地域

表－1 中南米地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	131.61 (3.9)	119.52 (3.6)	127.00 (3.3)	135.58 (3.4)	91.33 (2.3)	7,443.34
		技術協力	120.43 (6.3)	115.04 (5.8)	89.24 (5.4)	108.57 (6.5)	105.99 (6.1)	8,632.74
		贈与計	252.04 (4.8)	234.56 (4.4)	216.24 (4.0)	244.15 (4.3)	197.32 (3.5)	16,076.08
	政府貸付等 支出総額		196.67 (2.5)	174.30 (1.9)	417.52 (3.7)	463.70 (3.8)	713.92 (5.1)	14,326.16
	<政府貸付等 支出純額>		<- 64.11>	<- 77.08>	<164.22>	<233.60>	<492.58>	<1,076.01>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			448.71 (3.4)	408.87 (2.8)	633.77 (3.8)	707.86 (4.0)	911.27 (4.6)	30,402.29
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<187.92> <(3.1)>	<157.50> <(2.1)>	<380.46> <(3.7)>	<477.79> <(4.1)>	<689.92> <(4.9)>	<17,147.17>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める中南米地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 中南米地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	米国 2,207.75	ドイツ 1,956.60	フランス 1,856.80	日本 633.77	カナダ 566.01	8,980.61	633.77
	2021	米国 2,868.68	フランス 2,226.08	ドイツ 1,425.95	カナダ 779.51	日本 707.86	9,987.60	707.86
	2022	米国 2,811.53	ドイツ 2,391.71	フランス 1,387.96	日本 911.27	カナダ 545.16	9,838.85	911.27
政府貸付等	2020	フランス 1,621.06	ドイツ 1,164.26	日本 417.52	カナダ 143.38	イタリア 119.80	3,574.37	417.52
	2021	フランス 1,970.70	ドイツ 504.81	日本 463.70	韓国 205.12	カナダ 198.66	3,502.09	463.70
	2022	ドイツ 1,649.90	フランス 1,094.52	日本 713.92	韓国 173.93	イタリア 87.77	3,808.23	713.92
無償資金協力	2020	米国 2,157.20	スペイン 354.18	カナダ 288.99	ドイツ 281.29	英国 280.43	4,248.51	127.00
	2021	米国 2,825.19	カナダ 479.26	ドイツ 378.20	スペイン 371.28	スイス 223.46	5,175.18	135.58
	2022	米国 2,743.10	カナダ 366.95	スペイン 340.06	ドイツ 207.41	スイス 202.42	4,768.63	91.33
技術協力	2020	ドイツ 511.05	フランス 170.40	カナダ 133.64	日本 89.24	英国 76.46	1,157.71	89.24
	2021	ドイツ 542.92	フランス 260.31	日本 108.57	カナダ 101.61	英国 89.85	1,310.34	108.57
	2022	ドイツ 534.41	カナダ 178.21	フランス 152.11	日本 105.99	米国 68.43	1,261.99	105.99

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 中南米地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
政府開発援助計	2020	EU Institutions 1,439.04	IDB 1,042.48	IDA 497.30	CABEI 476.97	IMF-CTF 427.83	1,187.92	5,071.51
	2021	EU Institutions 1,228.02	IDB 967.30	IDA 570.87	CABEI 401.16	GFATM 158.82	1,018.46	4,344.65
	2022	IDB 1,731.90	CABEI 1,279.23	EU Institutions 1,112.47	IMF-CTF 395.23	IDA 339.80	1,082.40	5,941.11
政府貸付等	2020	IDB 934.88	EU Institutions 535.17	CABEI 476.97	IMF-CTF 416.59	IDA 356.81	151.82	2,872.24
	2021	IDB 690.02	IDA 408.99	CABEI 384.07	EU Institutions 368.31	OPEC Fund 122.31	104.45	2,078.18
	2022	IDB 1,499.14	CABEI 1,273.77	EU Institutions 430.98	IMF-CTF 395.23	IDA 229.04	190.30	4,018.50
無償資金協力	2020	EU Institutions 727.73	GCF 205.94	CDB 158.74	IDA 140.49	GFATM 133.05	655.30	2,021.21
	2021	EU Institutions 676.65	IDB 277.28	IDA 161.88	GFATM 158.82	GCF 141.30	667.46	2,083.42
	2022	EU Institutions 555.14	IDB 232.75	GFATM 181.06	GCF 128.02	IDA 110.76	588.46	1,796.27
技術協力	2020	EU Institutions 176.14	IAEA 1.90	-	-	-	-	178.09
	2021	EU Institutions 183.04	-	-	-	-	-	183.04
	2022	EU Institutions 126.38	-	-	-	-	-	126.38

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] アルゼンチン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,666万人	12,520ドル	-1.6%	2476.81億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対アルゼンチン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.30	4.70
2020年度	-	5.16	3.43
2021年度	-	0.24	4.25
2022年度	-	0.19	3.97
2023年度	-	0.38	4.11
累計	81.50	69.72	516.39

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アルゼンチン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-15.61	0.26	3.85	-11.50
2019年	-16.19	0.30	4.26	-11.62
2020年	-1.17	0.22	2.91	1.96
2021年	-1.87	4.72	4.11	6.96
2022年	-1.34	0.23	3.27	2.17
累計	-14.63	52.54	518.96	551.08

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アルゼンチン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 26.77	フランス 22.21	米国 4.54	日本 4.11	英国 3.17	68.09	4.11
2019年	ドイツ 24.59	フランス 10.56	英国 5.75	日本 4.56	米国 4.26	56.89	4.56
2020年	ドイツ 23.24	フランス 11.90	米国 6.03	英国 4.67	日本 3.13	56.71	3.13
2021年	スペイン 16.03	フランス 13.53	ドイツ 11.92	日本 8.83	米国 5.49	70.56	8.83
2022年	イタリア 88.71	フランス 23.82	ドイツ 8.23	日本 3.50	米国 3.39	136.50	3.50

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アルゼンチン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 75.85	IDB 3.17	ILO 2.14	GEF 1.99	Adaptation Fund 1.58	3.75	88.47
2019年	IMF-CTF 183.54	EU Institutions 21.39	GCF 4.14	OPEC Fund 3.59	IDB 2.54	9.81	225.03
2020年	EU Institutions 24.32	OPEC Fund 18.00	IDB 3.50	UNHCR 2.94	Adaptation Fund 2.80	7.93	59.48
2021年	EU Institutions 34.28	OPEC Fund 30.25	CABEI 21.59	GEF 3.78	UNHCR 2.18	11.65	103.72
2022年	EU Institutions 120.55	GCF 82.20	OPEC Fund 32.46	GEF 10.76	CABEI 10.75	10.29	267.01

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.38億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.27) ・草の根文化無償 (1件) (0.11)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] アンティグア・バーブータ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
9.4万人	19,990ドル	3.9%	-	(2022年卒業)	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表-1 我が国の対アンティグア・バーブータ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	0.06
2020年度	-	2.00	0.05
2021年度	-	-	0.03
2022年度	-	-	0.03
2023年度	-	2.00	0.08
累計	-	69.57	9.88

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対アンティグア・バーブータ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	1.99	0.18	2.17
2019年	-	1.91	0.02	1.93
2020年	-	0.10	0.05	0.15
2021年	-	1.82	0.04	1.86
2022年	-	-	0.02	0.02
累計	-	61.76	9.43	71.19

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対アンティグア・バーブータ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 2.17	カナダ 0.16	英国 0.13	韓国 0.09	オーストラリア 0.05	2.64	2.17
2019年	日本 1.93	イタリア 0.50	英国 0.33	カナダ 0.04	オーストラリア 0.02	2.85	1.93
	- -	- -	- -	- -	フランス 0.02	-	-
2020年	カナダ 0.52	イタリア 0.47	アイルランド 0.34	英国 0.25	日本 0.15	1.89	0.15
2021年	日本 1.86	カナダ 0.16	スペイン 0.13	- -	オーストラリア 0.06	2.37	1.86
	- -	- -	英国 0.13	- -	- -	-	-
2022年	- -	- -	- -	- -	- -	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対アンティグア・バーブータ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	CDB 9.08	GCF 0.81	EU Institutions 0.79	ILO 0.08	IAEA 0.05	0.02	10.88
	- -	- -	- -	- -	GEF 0.05	-	-
2019年	CDB 8.30	Adaptation Fund 5.72	EU Institutions 4.43	GCF 1.57	ILO 0.44	0.52	20.97
2020年	CDB 14.44	CIF 5.04	EU Institutions 2.88	GEF 0.27	FAO 0.11	0.09	22.84
2021年	UN COVID-19 MPTF 0.73	EU Institutions 0.67	ILO 0.14	FAO 0.06	ITC 0.01	0.00	1.61
2022年	- -	- -	- -	- -	- -	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.00億円 ・経済社会開発計画 (1件) (2.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] ウルグアイ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
342万人	19,530ドル	0.4%	-	(2018年卒業)	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ウルグアイ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.19	0.56
2020年度	-	0.23	0.16
2021年度	-	1.03	0.32
2022年度	-	0.21	0.46
2023年度	-	0.19	0.83
累計	71.66	25.02	158.01

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ウルグアイ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.30	0.93	1.23
2019年	-	0.39	0.59	0.98
2020年	-	0.08	0.13	0.21
2021年	-	1.01	0.22	1.23
2022年	-	0.27	0.27	0.54
累計	-2.97	22.64	137.64	157.34

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ウルグアイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ウルグアイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.19億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.19)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] エクアドル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,819万人	6,510ドル	2.4%	606.85億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対エクアドル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.44	5.46
2020年度	-	9.16	2.51
2021年度	-	1.99	6.35
2022年度	230.00	2.93	3.25
2023年度	-	6.46	4.79
累計	944.16	395.82	295.80

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対エクアドル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-6.74	2.65	4.46	0.37
2019年	-4.54	7.85	10.95	14.26
2020年	-4.63	2.02	4.05	1.44
2021年	1.30	8.21	2.55	12.07
2022年	34.35	1.49	5.33	41.18
累計	-44.82	333.33	263.44	551.97

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対エクアドル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 102.82	ドイツ 50.41	韓国 24.49	米国 18.45	スペイン 14.18	246.10	7.11
2019年	フランス 237.36	ドイツ 44.84	米国 32.46	韓国 24.12	日本 18.80	416.15	18.80
2020年	フランス 142.44	米国 58.80	ドイツ 34.41	スペイン 19.20	韓国 9.93	290.69	6.07
2021年	米国 73.24	フランス 63.37	ドイツ 43.87	スペイン 32.29	日本 15.99	269.96	15.99
2022年	フランス 155.06	米国 75.97	日本 44.40	ドイツ 31.18	スペイン 27.23	392.86	44.40

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対エクアドル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 179.87	IDB 7.38	UNHCR 6.66	GEF 5.07	WFP 2.17	8.37	209.53
2019年	EU Institutions 77.50	IMF-CTF 43.59	GCF 11.42	GEF 6.91	UNHCR 5.02	16.48	160.93
2020年	EU Institutions 58.20	GCF 30.16	GEF 7.20	IDB 3.07	GFATM 2.86	11.09	112.57
2021年	EU Institutions 64.22	GCF 9.10	UNHCR 6.02	GFATM 4.02	IDB 3.40	15.08	101.83
2022年	EU Institutions 23.18	GEF 5.44	GCF 5.02	Adaptation Fund 4.07	WFP 2.82	16.30	56.84

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.46億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (12件) (1.46) ・経済社会開発計画 (1件) (5.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] エルサルバドル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
637万人	4,920ドル	3.5%	212.99億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対エルサルバドル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.34	7.86
2020年度	-	4.10	5.51
2021年度	55.48	2.20	9.72
2022年度	-	2.84	5.58
2023年度	-	2.99	5.94
累計	637.08	395.23	298.31

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対エルサルバドル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-14.00	5.09	8.23	-0.68
2019年	-12.35	1.74	6.99	-3.62
2020年	32.88	5.13	3.70	41.71
2021年	2.65	4.77	6.87	14.29
2022年	10.58	2.06	7.27	19.91
累計	99.55	346.10	266.36	712.00

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対エルサルバドル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 137.50	スペイン 42.21	日本 15.73	ドイツ 14.17	フランス 13.57	254.87	15.73
2019年	米国 196.82	スペイン 42.02	フランス 19.85	ドイツ 13.64	日本 13.00	303.93	13.00
2020年	米国 191.01	日本 62.76	スペイン 46.01	フランス 20.69	ドイツ 9.46	355.60	62.76
2021年	米国 105.37	日本 38.71	スペイン 37.90	フランス 28.23	韓国 23.61	260.34	38.71
2022年	米国 99.79	日本 40.31	スペイン 32.56	フランス 19.81	カナダ 7.53	228.82	40.31

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対エルサルバドル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 41.10	GFATM 8.44	IDB 3.94	WFP 3.75	UNPBF 2.11	6.63	65.95
2019年	EU Institutions 32.04	GFATM 6.61	GCF 5.64	WFP 3.05	UNPBF 2.23	10.69	60.27
2020年	EU Institutions 15.52	GFATM 9.55	IDB 4.40	WFP 3.40	CERF 3.00	11.62	47.49
2021年	UNPBF 5.45	GFATM 5.37	EU Institutions 5.16	WFP 4.19	IDB 2.19	10.25	32.61
2022年	CABEI 431.52	OPEC Fund 26.39	EU Institutions 20.75	GCF 13.99	GFATM 13.92	23.41	529.99

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.99億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (6件) (1.20) ・人材育成奨学計画 (4件) (1.79)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[6] ガイアナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
81.4万人	20,360ドル	33.0%	23.87億ドル	高中所得国	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ガイアナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	0.31
2020年度	-	-	0.03
2021年度	-	-	0.07
2022年度	-	-	0.14
2023年度	-	-	0.32
累計	-	160.01	20.59

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ガイアナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.26	1.40	1.66
2019年	-	2.70	0.13	2.83
2020年	-	9.71	0.19	9.90
2021年	-	0.76	0.06	0.82
2022年	-	0.03	0.05	0.08
累計	-0.39	119.77	19.30	138.68

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ガイアナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 5.26	ノルウェー 3.46	日本 1.66	英国 1.50	カナダ 1.48	14.05	1.66
2019年	ノルウェー 47.70	米国 3.78	日本 2.83	英国 2.58	カナダ 1.56	59.32	2.83
2020年	日本 9.90	ノルウェー 2.93	米国 2.57	カナダ 2.21	英国 2.15	20.70	9.90
2021年	米国 6.41	カナダ 4.83	ノルウェー 4.24	英国 1.99	日本 0.82	20.99	0.82
2022年	カナダ 4.97	米国 4.81	ノルウェー 4.65	ドイツ 1.21	スペイン 0.54	17.36	0.08

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ガイアナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 41.45	EU Institutions 28.78	IDB 28.31	CDB 3.95	UNICEF 1.97	5.70	110.15
2019年	IDB 34.41	CDB 12.99	IDA 8.56	EU Institutions 3.83	UNICEF 2.35	7.12	69.26
2020年	IDB 21.24	EU Institutions 11.24	CDB 6.71	IDA 4.82	UNICEF 1.94	3.91	49.84
2021年	IDB 110.23	EU Institutions 10.09	IDA 6.72	CDB 3.93	GFATM 3.21	5.87	140.05
2022年	IDB 165.11	IDA 32.13	IFAD 2.84	GFATM 1.82	UNICEF 1.77	4.27	207.97

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[7] キューバ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,119万人	-	1.8%	-	高中所得国	—

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対キューバ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.38	5.55
2020年度	-	5.00	1.88
2021年度	-	3.26	4.41
2022年度	-	0.28	3.39
2023年度	-	0.15	4.88
累計	-	115.18	95.39

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対キューバ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	41.02	6.46	47.48
2019年	-	10.72	3.50	14.22
2020年	-	6.75	3.57	10.32
2021年	-	8.13	2.03	10.16
2022年	-	0.31	4.07	4.38
累計	-	135.81	92.13	227.94

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対キューバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 134.23	日本 47.48	オーストリア 13.23	ベルギー 12.55	スイス 11.77	270.41	47.48
2019年	日本 14.22	フランス 13.76	米国 13.63	スイス 13.41	イタリア 11.99	97.06	14.22
2020年	フランス 21.28	オーストリア 14.76	スイス 14.75	日本 10.32	米国 10.01	111.18	10.32
2021年	フランス 16.83	イタリア 15.80	スイス 13.32	日本 10.16	米国 8.04	89.70	10.16
2022年	フランス 25.52	スイス 18.79	スペイン 10.91	米国 5.39	イタリア 4.66	87.46	4.38

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対キューバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	OPEC Fund 15.15	EU Institutions 12.47	GFATM 6.02	GEF 1.78	UNICEF 1.31	3.07	39.79
2019年	EU Institutions 20.15	GFATM 5.48	OPEC Fund 4.27	CERF 2.00	GEF 1.62	6.08	39.60
2020年	EU Institutions 25.54	GCF 8.32	GEF 5.50	GFATM 3.31	UNICEF 1.02	3.36	47.04
2021年	EU Institutions 25.39	GFATM 13.53	GCF 2.27	GEF 1.94	UNICEF 0.86	4.36	48.34
2022年	EU Institutions 13.80	GFATM 11.40	CERF 7.83	GEF 5.60	WFP 2.53	6.84	48.00

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.15億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.15)	・統合水資源管理のための能力強化プロジェクト [23.05～27.11] ・物流マネジメント能力強化プロジェクト [24.03～26.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] グアテマラ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,760万人	5,580ドル	3.5%	249.92億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対グアテマラ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.62	5.93
2020年度	-	8.86	4.01
2021年度	-	4.02	8.48
2022年度	-	0.85	6.05
2023年度	-	0.98	6.03
累計	367.75	452.85	344.84

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対グアテマラ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	6.38	0.96	3.69	11.03
2019年	4.06	1.39	4.85	10.31
2020年	21.29	2.89	3.24	27.42
2021年	0.66	6.44	4.80	11.90
2022年	-9.86	3.12	6.73	-0.01
累計	151.17	396.91	296.78	844.86

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対グアテマラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 200.97	スペイン 34.58	ドイツ 32.83	スウェーデン 32.24	日本 21.38	368.61	21.38
2019年	米国 187.75	ドイツ 26.96	スウェーデン 26.83	日本 23.33	スペイン 23.31	348.22	23.33
2020年	米国 151.04	日本 42.00	スウェーデン 30.01	スペイン 28.28	ドイツ 23.81	312.77	42.00
2021年	米国 257.50	スウェーデン 38.97	スペイン 35.52	ドイツ 27.23	日本 24.70	436.94	24.70
2022年	米国 230.83	スペイン 39.39	ドイツ 27.94	韓国 27.75	スウェーデン 18.99	392.76	9.85

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対グアテマラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 21.42	IDB 19.36	GFATM 11.75	UNPBF 5.79	GEF 2.85	11.08	72.25
2019年	EU Institutions 43.10	IDB 16.78	GFATM 6.51	UNPBF 3.29	WFP 3.10	14.79	87.55
2020年	IDB 284.22	EU Institutions 32.34	GFATM 13.19	CERF 7.52	WFP 3.60	17.34	358.21
2021年	EU Institutions 41.31	CABEI 35.59	GFATM 12.61	UNHCR 5.79	UNPBF 5.49	23.74	124.51
2022年	EU Institutions 24.61	GFATM 16.74	GCF 4.65	UNPBF 4.02	WFP 3.80	19.90	73.73

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.98億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.16) ・日本NGO連携無償 (1件) (0.82)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[9] グレナダ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
12.6万人	9,800ドル	4.8%	6.70億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表-1 我が国の対グレナダ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.00	0.05
2020年度	-	2.00	0.01
2021年度	-	-	0.02
2022年度	-	-	0.01
2023年度	-	0.16	0.07
累計	-	65.95	12.04

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対グレナダ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.08	0.05	0.13
2019年	-	0.07	0.05	0.12
2020年	-	1.87	0.01	1.88
2021年	-	1.82	0.01	1.83
2022年	-	-	0.01	0.01
累計	-	60.59	10.37	70.96

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対グレナダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 0.89	英国 0.24	カナダ 0.15	日本 0.13	ニュージーランド 0.07	1.53	0.13
2019年	ドイツ 0.61	イタリア 0.50	カナダ 0.34	韓国 0.18	英国 0.15	1.98	0.12
2020年	日本 1.88	カナダ 0.86	ドイツ 0.42	ニュージーランド 0.07	-	3.33	1.88
	-	-	-	英国 0.07	-	-	-
2021年	日本 1.83	ドイツ 0.73	カナダ 0.48	英国 0.13	ニュージーランド 0.06	3.30	1.83
2022年	カナダ 1.50	ドイツ 0.40	英国 0.23	韓国 0.09	フランス 0.04	2.31	0.01

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対グレナダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 33.28	CIF 2.86	CDB 1.16	GEF 0.63	EU Institutions 0.51	0.60	39.04
2019年	IMF-CTF 13.65	CDB 5.96	IDA 3.01	OPEC Fund 2.58	EU Institutions 1.82	2.21	29.23
2020年	IDA 26.76	IMF-CTF 22.84	CDB 11.32	OPEC Fund 5.15	GCF 4.84	2.16	73.07
2021年	IDA 31.59	GCF 16.79	CIF 14.33	CDB 8.32	IFAD 1.38	1.26	73.67
2022年	IDA 28.20	IFAD 1.09	EU Institutions 0.46	GEF 0.43	CDB 0.16	0.25	30.58

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.16億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.16)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[10] コスタリカ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
521万人	13,850ドル	5.1%	389.46億ドル	高中所得国	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対コスタリカ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.24	3.25
2020年度	-	3.38	1.54
2021年度	-	0.15	0.61
2022年度	-	0.21	1.12
2023年度	-	0.14	1.84
累計	1,021.56	67.59	244.93

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対コスタリカ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	25.95	3.15	2.99	32.09
2019年	14.93	0.52	3.24	18.69
2020年	-4.31	0.05	1.92	-2.34
2021年	-10.22	3.40	0.88	-5.93
2022年	-9.49	0.10	0.72	-8.68
累計	171.49	63.46	219.70	454.68

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対コスタリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 48.74	ドイツ 11.66	米国 10.53	フランス 4.38	カナダ 1.09	81.05	48.74
2019年	日本 35.16	米国 11.15	ドイツ 10.57	フランス 4.23	韓国 2.71	68.08	35.16
2020年	フランス 151.02	米国 24.20	日本 14.48	ドイツ 12.84	韓国 2.45	208.42	14.48
2021年	米国 33.75	日本 16.99	ドイツ 9.75	スペイン 8.54	フランス 5.59	84.45	16.99
2022年	フランス 110.51	米国 37.44	スペイン 16.52	ドイツ 7.82	日本 4.99	183.05	4.99

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対コスタリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 29.61	GEF 4.54	IDB 2.78	Adaptation Fund 2.39	UNICEF 1.46	4.32	45.12
2019年	EU Institutions 3.20	GEF 2.59	IDB 2.03	UNHCR 1.40	UNDCO 1.35	4.21	14.79
2020年	EU Institutions 4.68	OPEC Fund 3.50	GEF 3.11	IDB 3.02	UNHCR 2.53	9.58	26.41
2021年	GCF 54.12	EU Institutions 4.83	IDB 3.34	GEF 2.44	GFATM 2.35	12.15	79.22
2022年	CABEI 287.47	IMF-CTF 173.45	EU Institutions 5.37	GEF 4.23	IDB 2.07	8.17	480.77

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.14億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.14)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[11] コロンビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
5,209万人	6,870ドル	0.6%	1841.18億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対コロンビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.58	5.11
2020年度	-	6.13	1.74
2021年度	-	1.47	1.62
2022年度	-	1.13	2.97
2023年度	-	5.74	4.92
累計	466.33	167.17	358.39

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対コロンビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	2.75	6.63	9.38
2019年	-	6.56	4.87	11.43
2020年	-	5.59	2.74	8.33
2021年	-	1.13	1.52	2.65
2022年	139.15	0.92	2.22	142.29
累計	75.31	129.42	316.22	520.95

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対コロンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 558.04	フランス 508.53	米国 339.60	韓国 61.67	ノルウェー 50.64	1,758.53	9.38
2019年	米国 433.71	ドイツ 114.56	ノルウェー 76.23	英国 66.75	スペイン 55.41	957.37	11.43
2020年	ドイツ 714.54	米国 558.93	フランス 270.18	英国 97.72	スペイン 75.94	1,937.15	8.33
2021年	米国 682.50	フランス 455.73	ドイツ 400.41	韓国 126.48	スペイン 86.05	2,037.87	2.65
2022年	米国 572.06	ドイツ 494.18	フランス 298.52	日本 142.29	スペイン 80.11	1,900.74	142.29

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対コロンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 84.27	UNPBF 9.94	UNHCR 9.67	GCF 8.77	IDB 8.01	33.29	153.97
2019年	EU Institutions 67.51	UNPBF 8.46	CERF 7.99	GEF 7.81	WFP 6.54	25.49	123.80
2020年	EU Institutions 110.90	CIF 12.70	IDB 5.79	GFATM 5.09	CERF 5.00	21.46	160.95
2021年	EU Institutions 77.10	GCF 41.01	GFATM 9.56	IDB 8.62	GEF 4.71	22.61	163.59
2022年	IMF-CTF 150.11	EU Institutions 68.23	CIF 9.43	IDB 8.91	GEF 7.97	31.25	275.88

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.74億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (7件) (0.74)	・対人地雷包括的行動 (AICMA) 推進のための人材育成プロジェクト [23.07～26.09]
		・経済社会開発計画 (1件) (5.00)	・インクルーシブな地域開発のための地域ブランディングプロジェクト [23.12～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[12] ジャマイカ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
283万人	6,150ドル	2.2%	175.60億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ジャマイカ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	4.22	2.30
2020年度	-	2.09	1.07
2021年度	-	0.46	1.02
2022年度	-	0.16	1.73
2023年度	-	16.24	2.19
累計	551.26	59.14	111.33

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ジャマイカ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-10.09	1.04	3.05	-6.01
2019年	-4.18	0.48	2.11	-1.59
2020年	-4.75	5.69	1.28	2.22
2021年	-3.41	0.08	0.68	-2.65
2022年	1.31	0.59	0.86	2.76
累計	-105.87	25.67	100.57	20.34

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ジャマイカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 34.87	フランス 15.74	英国 10.73	カナダ 4.39	日本 4.09	71.36	4.09
2019年	フランス 33.53	米国 24.48	英国 12.72	日本 3.06	カナダ 2.83	77.88	3.06
2020年	米国 19.47	英国 11.09	日本 6.97	カナダ 2.37	韓国 0.77	41.98	6.97
2021年	米国 29.47	英国 8.46	カナダ 6.48	日本 1.97	韓国 0.79	48.77	1.97
2022年	米国 35.42	カナダ 16.37	英国 4.91	フランス 4.62	日本 2.76	66.34	2.76

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ジャマイカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 43.70	CIF 5.43	GFATM 3.91	IDB 3.25	CDB 1.68	4.84	62.81
2019年	IMF-CTF 23.78	CDB 15.19	EU Institutions 12.59	GFATM 4.28	OPEC Fund 2.97	12.93	71.75
2020年	EU Institutions 28.22	CIF 6.41	GFATM 4.21	IDB 1.73	UNDCO 0.98	3.89	45.44
2021年	EU Institutions 14.35	CIF 2.70	IDB 1.90	GFATM 1.63	UNDCO 1.37	4.36	26.33
2022年	EU Institutions 15.40	GFATM 8.02	Adaptation Fund 2.77	CIF 1.52	UNDCO 1.48	6.63	35.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	16.24億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.24) ・経済社会開発計画 (2件) (16.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[13] スリナム

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
62.3万人	5,360ドル	2.1%	42.09億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対スリナム経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	0.03
2020年度	-	0.13	-
2021年度	-	0.28	-
2022年度	-	4.25	-
2023年度	-	-	-
累計	-	60.85	7.67

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対スリナム経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	1.90	0.07	1.97
2019年	-	3.76	0.00	3.76
2020年	-	-	0.03	0.03
2021年	-	0.12	-	0.12
2022年	-	0.21	-	0.21
累計	-2.70	44.96	8.59	50.84

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対スリナム経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	オランダ 3.12	日本 1.97	ベルギー 1.12	フランス 1.11	カナダ 0.59	8.11	1.97
2019年	オランダ 4.31	日本 3.76	フランス 1.30	ベルギー 1.03	カナダ 0.67	11.42	3.76
2020年	オランダ 4.62	フランス 0.89	カナダ 0.70	ベルギー 0.37	米国 0.20	7.09	0.03
2021年	オランダ 2.60	カナダ 0.93	フランス 0.66	スペイン 0.44	イタリア 0.35	5.92	0.12
2022年	フランス 45.66	オランダ 1.08	カナダ 0.47	日本 0.21	米国 0.10	47.71	0.21

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対スリナム経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 5.43	IDB 2.81	GFATM 1.61	GEF 1.12	Isl.Dev Bank 0.29	0.67	11.93
2019年	CDB 13.15	EU Institutions 3.60	OPEC Fund 1.84	GFATM 1.52	Isl.Dev Bank 0.90	2.04	23.06
2020年	CDB 9.55	EU Institutions 5.45	OPEC Fund 3.13	GFATM 1.33	Isl.Dev Bank 1.28	2.75	23.52
2021年	CDB 8.08	OPEC Fund 7.85	EU Institutions 2.92	GFATM 1.70	IDB 1.27	2.63	24.44
2022年	OPEC Fund 5.49	Isl.Dev Bank 4.90	GEF 3.09	EU Institutions 2.52	GFATM 1.70	5.38	23.08

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[14] セントクリストファー・ネービス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4.8万人	21,380ドル	3.4%	-	(2014年卒業)	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対セントクリストファー・ネービス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.18	0.08
2020年度	-	0.07	-
2021年度	-	-	-
2022年度	-	-	0.05
2023年度	-	-	0.08
累計	-	33.14	5.39

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対セントクリストファー・ネービス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.09	0.09
2019年	-	0.16	0.02	0.19
2020年	-	1.87	0.05	1.92
2021年	-	0.07	-	0.07
2022年	-	-	0.01	0.01
累計	-	13.51	4.76	18.27

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対セントクリストファー・ネービス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対セントクリストファー・ネービス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	なし	なし

2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[15] セントビンセント及びグレナディーン諸島

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
10.4万人	10,070ドル	6.0%	5.81億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対セントビンセント及びグレナディーン諸島経済協力実績(交換公文・経費実績ベース) (単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.32
2020年度	-	-	0.44
2021年度	-	3.71	0.59
2022年度	-	-	0.68
2023年度	-	3.00	0.94
累計	-	75.55	21.32

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対セントビンセント及びグレナディーン諸島経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.31	0.31
2019年	-	3.70	0.33	4.03
2020年	-	-	0.45	0.45
2021年	-	3.38	0.11	3.49
2022年	-	-	0.84	0.84
累計	-	64.07	19.04	83.11

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対セントビンセント及びグレナディーン諸島経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	カナダ 0.69	日本 0.31	韓国 0.11	英国 0.09	-	1.46	0.31
	-	-	-	米国 0.09	-	-	-
2019年	日本 4.03	カナダ 0.74	イタリア 0.15	韓国 0.11	-	5.39	4.03
	-	-	-	英国 0.11	-	-	-
2020年	カナダ 0.92	日本 0.45	英国 0.08	-	オーストリア 0.03	1.61	0.45
	-	-	米国 0.08	-	-	-	-
2021年	日本 3.49	米国 1.33	英国 1.12	カナダ 0.92	スペイン 0.41	8.55	3.49
2022年	米国 3.53	カナダ 1.29	日本 0.84	英国 0.20	オーストラリア 0.05	6.01	0.84
	-	-	-	-	オーストリア 0.05	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対セントビンセント及びグレナディーン諸島経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 6.30	CDB 5.45	CIF 3.00	IDA 1.24	GEF 0.63	0.23	16.85
2019年	IDA 38.80	CDB 35.62	EU Institutions 3.10	FAO 0.16	WHO 0.05	0.08	77.81
2020年	IDA 46.77	IMF-CTF 16.30	CDB 9.86	EU Institutions 0.70	WHO 0.14	0.14	74.05
	-	-	-	-	GEF 0.14	-	-
2021年	IDA 87.76	CDB 16.28	IMF-CTF 11.64	CERF 1.00	OPEC Fund 0.84	2.22	119.75
2022年	IDA 18.33	OPEC Fund 1.94	IAEA 0.41	EU Institutions 0.21	-	0.31	21.63
	-	-	-	FAO 0.21	-	-	-
	-	-	-	GEF 0.21	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	3.00億円 ・経済社会開発計画 (1件) (3.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[16] セントルシア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
18.0万人	12,400ドル	3.2%	9.09億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対セントルシア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.49	2.36
2020年度	-	0.04	1.07
2021年度	-	2.00	1.05
2022年度	-	1.20	1.40
2023年度	-	6.57	1.58
累計	-	102.26	42.53

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対セントルシア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.28	1.55	1.83
2019年	-	1.83	1.70	3.53
2020年	-	0.14	1.10	1.24
2021年	-	5.37	1.02	6.39
2022年	-	7.72	1.29	9.01
累計	-	79.62	36.83	116.45

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対セントルシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 1.83	フランス 0.63	カナダ 0.34	ニュージーランド 0.21	イタリア 0.16	3.37	1.83
2019年	日本 3.53	フランス 0.98	英国 0.72	カナダ 0.65	イタリア 0.37	6.61	3.53
2020年	フランス 1.40	日本 1.24	カナダ 0.84	英国 0.51	ニュージーランド 0.21	4.47	1.24
2021年	日本 6.39	カナダ 0.97	フランス 0.95	英国 0.42	ニュージーランド 0.17	9.06	6.39
2022年	日本 9.01	カナダ 1.79	イタリア 1.14	フランス 1.13	米国 0.41	13.87	9.01

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対セントルシア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 4.98	EU Institutions 4.07	CIF 2.31	CDB 1.92	GCF 0.06	0.03	13.37
2019年	CDB 22.02	IDA 4.16	EU Institutions 2.40	GCF 0.25	UNDP 0.19	0.30	29.33
2020年	CDB 44.16	IMF-CTF 29.81	IDA 20.40	CIF 2.17	EU Institutions 0.52	0.79	97.86
2021年	IDA 47.19	CDB 29.10	CIF 8.08	Adaptation Fund 4.31	EU Institutions 3.65	1.63	93.96
2022年	IDA 13.71	EU Institutions 7.12	CIF 1.60	ILO 0.37	CDB 0.18	0.22	23.21

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.57億円 ・ショゼール漁港改善計画 (6.57)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[17] チリ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,963万人	15,820ドル	0.2%	-	(2018年卒業)	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表-1 我が国の対チリ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.43	3.78
2020年度	-	5.39	1.55
2021年度	-	0.43	4.03
2022年度	-	0.43	2.35
2023年度	-	0.50	2.19
累計	243.70	112.42	450.47

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対チリ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-0.91	0.24	1.88	1.20
2019年	-0.93	0.46	2.31	1.84
2020年	-	5.09	3.26	8.35
2021年	-0.92	0.36	1.76	1.20
2022年	-0.77	0.33	3.70	3.26
累計	-3.58	83.08	402.04	481.52

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対チリ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対チリ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.50億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (5件) (0.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[18] ドミニカ国

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
7.3万人	8,920ドル	4.7%	4.01億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ドミニカ国経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	10.72	0.57
2020年度	-	0.20	-
2021年度	-	-	-
2022年度	-	-	-
2023年度	-	-	0.02
累計	-	83.81	16.82

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ドミニカ国経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	2.06	0.27	2.33
2019年	-	0.06	0.48	0.54
2020年	-	0.47	0.17	0.64
2021年	-	2.71	-	2.71
2022年	-	5.28	-	5.28
累計	3.40	75.36	19.94	98.70

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ドミニカ国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 4.76	カナダ 4.45	日本 2.33	オーストラリア 0.74	英国 0.53	13.32	2.33
2019年	米国 3.75	英国 1.35	カナダ 1.18	日本 0.54	フランス 0.52	7.95	0.54
2020年	カナダ 1.83	英国 1.26	日本 0.64	フランス 0.34	米国 0.29	4.76	0.64
2021年	日本 2.71	カナダ 1.40	米国 1.20	英国 0.98	フランス 0.26	6.83	2.71
2022年	日本 5.28	カナダ 2.27	英国 0.97	フランス 0.30	ドイツ 0.15	9.13	5.28

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ドミニカ国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 16.07	IDA 4.58	CDB 0.94	GEF 0.38	FAO 0.20	0.11	22.27
2019年	IMF-CTF 21.49	CDB 18.21	EU Institutions 13.11	IDA 11.48	GCF 0.41	0.42	65.13
2020年	CDB 24.30	IDA 20.54	IMF-CTF 14.32	CIF 5.44	EU Institutions 2.50	3.22	70.30
2021年	IDA 57.17	OPEC Fund 5.25	IDB 3.80	CDB 3.07	EU Institutions 1.27	2.90	73.47
2022年	IDA 42.51	EU Institutions 6.19	CIF 5.00	OPEC Fund 4.75	CDB 0.31	0.83	59.59

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[19] ドミニカ共和国

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,133万人	9,700ドル	2.4%	482.43億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ドミニカ共和国経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.92	5.20
2020年度	-	3.58	4.21
2021年度	254.88	0.87	9.14
2022年度	-	0.60	7.77
2023年度	-	2.74	7.03
累計	575.78	278.11	385.89

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ドミニカ共和国経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-3.97	0.57	4.70	1.30
2019年	-3.95	1.12	4.63	1.80
2020年	-4.03	3.30	4.72	4.00
2021年	-3.91	0.51	3.76	0.36
2022年	190.59	0.33	7.47	198.39
累計	148.19	223.57	327.80	699.59

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ドミニカ共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 58.98	スペイン 7.27	ドイツ 7.19	日本 5.27	韓国 4.68	89.38	5.27
2019年	米国 51.03	フランス 28.19	ドイツ 14.56	スペイン 8.85	韓国 8.31	118.87	5.75
2020年	フランス 311.45	米国 53.95	スペイン 8.64	日本 8.02	ドイツ 7.17	395.85	8.02
2021年	フランス 314.79	米国 73.54	韓国 53.29	スペイン 8.22	ドイツ 4.34	461.07	4.27
2022年	日本 201.66	米国 72.21	韓国 64.23	フランス 9.51	スペイン 7.46	358.56	201.66

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ドミニカ共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 29.03	OPEC Fund 21.79	GFATM 7.73	IDB 3.06	UNHCR 1.86	6.36	69.83
2019年	EU Institutions 50.38	OPEC Fund 8.01	GFATM 7.95	IDB 2.10	UNHCR 1.86	7.87	78.15
2020年	EU Institutions 33.75	GFATM 5.86	IDB 3.12	Adaptation Fund 2.99	GEF 1.43	4.76	51.92
2021年	EU Institutions 24.16	OPEC Fund 20.73	GFATM 9.35	Adaptation Fund 3.98	UNFPA 1.11	5.41	64.77
2022年	CABEI 29.44	OPEC Fund 23.81	EU Institutions 17.89	GFATM 9.28	IDB 2.92	8.96	92.31

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.74億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.74)	・非感染性疾患予防・管理のためのプライマリ・ヘルス・ケア強化プロジェクト [23.07～27.07]
		・経済社会開発計画 (1件) (2.00)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[20] トリニダード・トバゴ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
154万人	17,940ドル	2.1%	-	(2011年卒業)	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対トリニダード・トバゴ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.04
2020年度	-	-	0.02
2021年度	-	-	0.73
2022年度	-	-	0.96
2023年度	-	-	0.04
累計	-	2.35	34.75

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対トリニダード・トバゴ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.21	0.02	0.23
2019年	-	-	0.03	0.03
2020年	-	-	0.02	0.02
2021年	-	-	0.01	0.01
2022年	-	-	1.27	1.27
累計	-	1.12	29.86	30.98

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対トリニダード・トバゴ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対トリニダード・トバゴ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[21] ニカラグア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
705万人	2,270ドル	4.6%	148.67億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ニカラグア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.60	6.71
2020年度	-	3.65	1.71
2021年度	-	17.84	4.72
2022年度	-	5.69	3.67
2023年度	-	0.87	3.72
累計	275.15	850.72	286.33

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ニカラグア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	2.04	4.84	5.67	12.54
2019年	4.67	5.72	5.93	16.33
2020年	0.45	2.08	3.24	5.77
2021年	0.71	13.44	3.03	17.18
2022年	0.46	0.61	3.43	4.50
累計	1.80	826.15	264.00	1,091.94

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ニカラグア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	韓国 46.71	米国 45.16	スペイン 16.20	ドイツ 13.12	スイス 13.05	189.30	12.54
2019年	韓国 46.12	米国 31.40	スペイン 18.23	スイス 17.46	日本 16.33	166.86	16.33
2020年	米国 31.07	韓国 20.72	スイス 20.45	スペイン 17.77	ドイツ 10.90	131.03	5.77
2021年	米国 40.53	スペイン 31.24	韓国 23.69	スイス 18.60	日本 17.18	173.16	17.18
2022年	米国 31.77	韓国 30.54	スペイン 18.68	スイス 14.70	カナダ 8.01	119.80	4.50

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ニカラグア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDB 104.13	IDA 69.24	EU Institutions 40.75	GFATM 6.60	IFAD 5.83	11.74	238.28
2019年	IDB 121.45	IDA 94.04	EU Institutions 42.74	IFAD 6.15	GFATM 5.41	13.54	283.32
2020年	IDB 145.47	EU Institutions 73.53	IDA 64.04	IMF-CTF 60.35	OPEC Fund 21.03	27.54	391.96
2021年	CABEI 243.46	IDB 191.37	IDA 112.53	EU Institutions 55.65	OPEC Fund 19.14	19.38	641.54
2022年	IDB 769.89	CABEI 398.85	IDA 52.38	EU Institutions 45.24	OPEC Fund 13.65	34.68	1,314.70

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.87億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (7件) (0.87)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[22] ハイチ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,173万人	1,740ドル	-1.9%	25.60億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ハイチ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.97	0.81
2020年度	-	10.76	1.90
2021年度	-	4.40	0.51
2022年度	-	13.62	0.16
2023年度	-	5.40	0.01
累計	-	614.46	43.82

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ハイチ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	41.56	1.77	43.33
2019年	-	21.99	0.82	22.81
2020年	-	23.94	1.77	25.71
2021年	-	6.29	0.43	6.72
2022年	-	5.55	0.25	5.80
累計	-	486.61	41.60	528.21

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ハイチ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 339.20	カナダ 89.09	日本 43.33	フランス 41.81	スイス 19.66	590.78	43.33
2019年	米国 225.77	カナダ 64.53	フランス 41.05	日本 22.81	スイス 22.78	416.01	22.81
2020年	米国 273.10	カナダ 57.13	フランス 33.66	日本 25.71	スイス 22.54	452.97	25.71
2021年	米国 265.32	フランス 71.53	カナダ 56.70	スイス 35.29	スペイン 11.76	484.50	6.72
2022年	米国 275.96	カナダ 84.39	フランス 42.94	スイス 31.37	スペイン 8.99	481.66	5.80

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ハイチ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 134.70	IDB 119.23	IDA 112.84	GFATM 28.93	CERF 12.14	40.56	448.40
2019年	IDA 81.90	IDB 66.68	EU Institutions 57.08	GFATM 30.09	GAVI 12.16	46.16	294.07
2020年	IDA 129.38	IMF-CTF 125.32	EU Institutions 103.32	GFATM 36.12	CIF 14.53	54.64	463.28
2021年	IDB 168.83	IDA 141.30	EU Institutions 96.30	GFATM 36.04	CDB 16.74	67.27	526.47
2022年	IDB 129.62	IDA 102.66	IMF-CTF 71.67	EU Institutions 48.18	GFATM 41.72	76.08	469.94

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.40億円 ・教育施設再建計画 (UNICEF連携) (2.45) ・ハイチ国家警察能力向上計画 (UNDP連携) (2.95)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[23] パナマ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
447万人	18,010ドル	7.3%	-	高中所得国	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対パナマ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.45	14.41
2020年度	-	6.09	2.12
2021年度	-	0.18	6.28
2022年度	-	0.16	9.51
2023年度	-	0.11	7.96
累計	1,538.96	45.77	356.37

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対パナマ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-9.48	0.20	7.24	-2.03
2019年	-9.60	0.80	2.53	-6.27
2020年	-9.80	5.80	13.46	9.46
2021年	63.08	0.08	2.85	66.01
2022年	89.80	0.94	3.46	94.21
累計	294.49	40.46	299.29	634.22

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対パナマ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 9.97	日本 7.44	スペイン 1.20	英国 1.18	カナダ 0.94	23.80	7.44
2019年	フランス 40.78	米国 10.25	日本 3.33	英国 2.18	スペイン 1.06	60.08	3.33
2020年	日本 19.26	米国 7.32	英国 1.79	韓国 1.67	フランス 1.07	34.54	19.26
2021年	日本 75.55	米国 36.42	フランス 2.10	英国 1.19	スペイン 1.12	119.01	75.55
2022年	日本 117.68	米国 36.98	スペイン 1.58	フランス 1.34	ドイツ 0.92	161.36	117.68

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対パナマ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 23.00	IDB 3.88	GFATM 2.78	UNICEF 0.86	ILO 0.84	1.99	33.35
2019年	EU Institutions 14.63	OPEC Fund 4.68	WFP 3.23	IDB 1.39	GFATM 1.22	4.93	30.07
2020年	CABEI 149.85	UNHCR 5.74	Adaptation Fund 3.83	IDB 3.48	EU Institutions 2.65	8.41	173.96
2021年	EU Institutions 17.28	IDB 4.26	UNHCR 3.39	WHO 1.19	UNDCO 1.17	5.65	34.10
	- -	- -	- -	- -	GFATM 1.17	-	-
2022年	WFP 5.48	EU Institutions 5.30	IDB 3.57	GEF 1.53	UNDCO 1.26	4.10	21.25

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.11億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.11)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[24] パハマ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
41.3万人	31,990ドル	2.6%	-	(1996年卒業)	-

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対パハマ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	-
2020年度	-	-	0.02
2021年度	-	-	-
2022年度	-	-	-
2023年度	-	-	-
累計	-	2.06	0.84

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対パハマ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.05	0.05
2019年	-	-	-	-
2020年	-	-	0.01	0.01
2021年	-	-	0.01	0.01
2022年	-	-	-	-
累計	-	0.05	0.37	0.42

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対パハマ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対パハマ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[25] パラグアイ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
686万人	6,200ドル	4.7%	245.15億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対パラグアイ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	13.98	8.08
2020年度	91.30	10.65	4.25
2021年度	92.94	2.11	6.87
2022年度	-	10.52	4.72
2023年度	-	16.32	6.39
累計	1,732.13	430.05	919.69

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対パラグアイ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	1.89	1.62	7.07	10.58
2019年	13.91	6.03	6.77	26.71
2020年	7.26	0.11	4.59	11.96
2021年	2.32	4.33	5.22	11.87
2022年	-12.97	0.75	4.63	-7.59
累計	54.48	292.42	735.08	1,085.06

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対パラグアイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	日本 39.50	米国 18.51	韓国 14.05	スペイン 11.67	ドイツ 6.34	96.61	39.50
2019年	日本 56.00	米国 16.32	韓国 14.23	スペイン 10.56	ドイツ 5.05	109.37	56.00
2020年	韓国 65.44	日本 53.44	フランス 43.01	米国 26.71	スペイン 7.89	206.69	53.44
2021年	日本 44.93	韓国 30.83	フランス 30.64	米国 22.47	スペイン 21.92	160.88	44.93
2022年	韓国 38.68	日本 20.02	米国 13.91	スペイン 10.24	ドイツ 4.93	92.53	20.02

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対パラグアイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDB 52.39	EU Institutions 46.80	OPEC Fund 13.38	GFATM 4.71	GEF 2.40	5.31	124.99
2019年	IDB 44.28	EU Institutions 24.08	OPEC Fund 4.80	GCF 3.27	ILO 3.09	8.74	88.24
2020年	EU Institutions 56.07	GCF 52.87	IDB 32.45	OPEC Fund 12.88	GEF 3.51	10.98	168.76
2021年	IDB 31.99	EU Institutions 27.73	OPEC Fund 13.27	GFATM 5.96	ILO 1.92	9.06	89.92
2022年	EU Institutions 24.20	OPEC Fund 13.52	GCF 3.84	IDB 2.25	GEF 2.22	10.71	56.73

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	16.32億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (8件) (0.83)	・社会経済開発に向けた宇宙 計画管理プロジェクト [23.10～ 25.10]
		・経済社会開発計画 (1件) (5.00)	・家畜衛生対策及び動物由来 食品検査サービス向上プロ ジェクト [23.10～ 27.10]
		・ビジャ・アジェス市における給 水システム改善計画 (10.49)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[26] バルバドス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
28.2万人	21,280ドル	4.5%	-	(2011年卒業)	iv/ 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対バルバドス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.05
2020年度	-	-	0.01
2021年度	-	-	0.12
2022年度	-	-	0.18
2023年度	-	-	0.19
累計	-	1.10	13.50

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対バルバドス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.03	0.03
2019年	-	-	0.04	0.04
2020年	-	-	0.00	0.00
2021年	-	-	0.10	0.10
2022年	-	-	0.13	0.13
累計	-	1.14	6.62	7.76

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対バルバドス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対バルバドス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[27] ブラジル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2.16億人	9,070ドル	2.9%	5785.99億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ブラジル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.52	11.33
2020年度	-	5.84	8.28
2021年度	-	0.63	39.61
2022年度	-	0.60	0.19
2023年度	300.00	0.55	12.12
累計	3,312.94	57.27	1,270.58

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ブラジル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-30.31	1.14	16.11	-13.06
2019年	-46.48	5.04	12.57	-28.88
2020年	58.19	6.25	8.29	72.73
2021年	215.93	0.76	30.30	247.00
2022年	-7.03	0.50	15.43	8.90
累計	624.69	61.52	1,376.45	2,060.46

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ブラジル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 228.94	フランス 116.94	ノルウェー 84.31	日本 67.73	英国 33.44	588.69	67.73
2019年	ドイツ 233.79	フランス 141.06	日本 61.78	英国 44.06	米国 39.08	572.86	61.78
2020年	ドイツ 158.42	日本 157.36	フランス 92.38	米国 53.46	英国 46.98	564.65	157.36
2021年	フランス 597.55	日本 312.93	ドイツ 142.91	米国 48.23	英国 41.50	1,217.06	312.93
2022年	ドイツ 513.57	フランス 174.81	日本 86.54	米国 46.00	ノルウェー 30.23	921.72	86.54

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ブラジル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 85.56	GEF 13.54	IDB 11.39	CIF 8.57	WHO 2.59	9.70	131.33
2019年	GEF 11.40	EU Institutions 10.31	IDB 4.91	UNFPA 2.37	ILO 2.36	7.83	39.17
2020年	EU Institutions 274.83	GCF 97.85	CIF 18.19	IDB 5.86	GEF 5.67	9.73	412.12
2021年	EU Institutions 223.76	CIF 10.43	GEF 10.19	IDB 4.11	UNFPA 2.57	12.64	263.71
2022年	EU Institutions 58.97	GEF 11.75	CIF 6.34	IDB 4.58	UNHCR 4.56	11.38	97.57

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	300.00億円	0.54億円	
	・新型コロナウイルス感染症対応緊急支援借款 (300.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.42) ・草の根文化無償 (2件) (0.12)	・新型コロナウイルス感染症にかか るゲノム・モニタリング・ ネットワーク強化プロジェクト [23.08～ 27.08]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[28] ベネズエラ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,884万人	-	-	-	高中所得国	iii / -

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ベネズエラ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.29	0.14
2020年度	-	5.26	0.09
2021年度	-	0.75	0.16
2022年度	-	5.31	0.67
2023年度	-	7.17	0.25
累計	-	32.99	108.48

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ベネズエラ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.25	0.49	0.74
2019年	-	0.26	0.23	0.49
2020年	-	0.18	0.13	0.31
2021年	-	4.71	0.27	4.98
2022年	-	4.54	0.18	4.72
累計	-0.53	22.78	114.07	136.32

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ベネズエラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	スペイン 63.68	米国 15.14	ドイツ 8.83	フランス 8.75	ノルウェー 3.85	110.84	0.74
2019年	スペイン 69.10	米国 43.37	英国 11.18	ドイツ 11.06	スウェーデン 10.83	178.20	0.49
2020年	米国 90.96	スペイン 50.62	英国 26.36	スウェーデン 11.74	スイス 10.95	233.72	0.31
2021年	米国 104.94	ドイツ 24.10	スイス 15.22	スウェーデン 14.19	カナダ 13.39	214.42	4.98
2022年	米国 124.32	カナダ 18.94	スイス 10.36	ドイツ 10.25	スペイン 10.19	214.76	4.72

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ベネズエラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 18.77	CERF 9.20	UNHCR 2.50	UNICEF 1.96	GEF 1.88	3.38	37.70
2019年	EU Institutions 54.98	UNICEF 11.90	CERF 10.02	UNDCO 1.38	UNHCR 1.05	3.34	82.66
2020年	EU Institutions 56.33	GFATM 12.72	UNICEF 2.05	UNDCO 1.44	UNFPA 1.42	2.71	76.68
2021年	EU Institutions 31.30	GFATM 12.52	CERF 8.00	UNICEF 3.21	UNFPA 1.75	6.19	62.98
2022年	EU Institutions 35.57	CERF 8.00	UNICEF 2.71	UNHCR 2.32	GFATM 1.98	8.38	58.95

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	7.17億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.10) ・草の根文化無償 (1件) (0.04) ・食糧援助(WFP連携) (3.50) ・社会的弱者のための保護及び支援計画(IOM連携) (3.53)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[29] ベリーズ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
41.1万人	7,190ドル	4.5%	14.65億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ベリーズ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.44	0.90
2020年度	-	0.22	0.67
2021年度	-	0.31	0.49
2022年度	-	0.29	5.39
2023年度	-	0.29	0.96
累計	-	11.14	28.31

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ベリーズ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.85	0.85
2019年	-	0.40	0.78	1.18
2020年	-	0.21	0.70	0.91
2021年	-	0.20	0.46	0.66
2022年	-	0.46	0.48	0.94
累計	-	10.89	25.49	36.38

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ベリーズ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 2.96	英国 1.03	日本 0.85	カナダ 0.54	韓国 0.10	5.63	0.85
2019年	米国 2.86	英国 2.19	イタリア 1.34	日本 1.18	カナダ 0.72	8.64	1.18
2020年	米国 3.56	英国 2.00	カナダ 1.38	日本 0.91	韓国 0.24	8.35	0.91
2021年	米国 5.55	英国 1.58	カナダ 1.05	日本 0.66	ドイツ 0.11	9.05	0.66
2022年	米国 5.99	スロバキア 2.56	日本 0.94	カナダ 0.87	英国 0.29	11.21	0.94

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ベリーズ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 10.81	CDB 3.42	OPEC Fund 2.81	IDB 1.44	GFATM 1.05	2.86	22.39
2019年	CDB 26.38	EU Institutions 4.31	OPEC Fund 2.97	UNICEF 1.25	Adaptation Fund 0.54	2.45	37.89
2020年	CDB 26.10	OPEC Fund 22.42	EU Institutions 5.63	GCF 3.09	IDB 1.44	3.43	62.11
2021年	CDB 31.99	OPEC Fund 21.85	EU Institutions 9.22	IDB 2.09	GFATM 1.41	5.48	72.05
2022年	OPEC Fund 13.73	EU Institutions 3.74	IDB 1.80	GFATM 1.49	CABEI 1.00	3.97	25.72

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.29億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.29)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[30] ペルー

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,435万人	6,990ドル	-0.6%	880.84億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ペルー経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.52	10.49
2020年度	-	13.94	4.40
2021年度	48.60	1.11	11.58
2022年度	-	0.66	8.00
2023年度	-	0.51	9.84
累計	4,273.34	690.19	616.30

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ペルー経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-11.37	1.53	6.94	-2.89
2019年	-23.01	1.32	8.20	-13.49
2020年	-35.18	0.38	6.65	-28.16
2021年	-45.46	11.55	9.04	-24.87
2022年	-37.50	0.61	5.08	-31.82
累計	-253.19	567.87	558.03	872.69

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ペルー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 107.15	フランス 100.41	米国 87.55	日本 58.89	スイス 25.15	484.56	58.89
2019年	ドイツ 213.44	米国 111.01	フランス 50.17	日本 32.50	スイス 28.83	540.92	32.50
2020年	ドイツ 209.48	米国 142.89	フランス 92.40	スペイン 32.35	スイス 23.04	587.83	21.07
2021年	米国 173.48	ドイツ 63.43	スペイン 30.83	スイス 23.26	日本 22.10	394.35	22.10
2022年	ドイツ 566.28	米国 189.12	フランス 52.47	スペイン 29.41	カナダ 22.52	919.17	6.76

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ペルー経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 70.37	GEF 7.12	IDB 5.92	GFATM 3.27	CERF 1.98	7.19	95.85
2019年	EU Institutions 16.21	GFATM 13.25	GEF 4.15	IDB 3.39	GCF 2.22	8.66	47.88
2020年	EU Institutions 24.66	GEF 8.55	GFATM 5.33	IDB 2.61	UNFPA 2.57	9.19	52.91
2021年	EU Institutions 26.55	GEF 8.03	CIF 6.99	GFATM 6.19	Adaptation Fund 4.12	15.63	67.51
2022年	EU Institutions 28.21	GEF 12.40	GFATM 12.25	CIF 7.36	GCF 2.30	9.72	72.23

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.51億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (5件) (0.51)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[31] ボリビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,239万人	3,600ドル	2.4%	159.30億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ボリビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	20.69	6.52
2020年度	-	29.13	6.06
2021年度	-	10.25	11.48
2022年度	150.00	1.14	5.83
2023年度	-	4.23	7.48
累計	1,260.06	994.56	785.37

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ボリビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	0.21	0.96	8.03	9.20
2019年	0.76	13.68	7.85	22.29
2020年	1.82	8.90	4.13	14.85
2021年	0.31	13.01	10.25	23.58
2022年	0.14	20.20	6.41	26.75
累計	-157.53	1,394.77	652.91	1,890.13

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ボリビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 49.17	フランス 40.18	スウェーデン 30.13	スペイン 29.79	スイス 28.46	269.63	9.20
2019年	フランス 164.60	ドイツ 38.30	スウェーデン 26.93	韓国 23.45	日本 22.29	348.92	22.29
2020年	ドイツ 32.54	スイス 27.24	フランス 24.93	スウェーデン 23.96	スペイン 20.91	197.67	14.85
2021年	フランス 151.20	スペイン 43.41	ドイツ 39.79	スウェーデン 31.84	スイス 25.25	366.25	23.58
2022年	ドイツ 34.17	スペイン 29.84	日本 26.75	フランス 20.82	スイス 20.61	203.73	26.75

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ボリビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDB 377.55	EU Institutions 43.17	OPEC Fund 41.29	IDA 38.89	CIF 13.79	24.63	539.33
2019年	IDB 303.75	EU Institutions 66.56	IDA 44.86	CIF 14.83	GFATM 6.03	24.21	460.24
2020年	IDB 88.35	CIF 53.68	EU Institutions 44.42	IDA 38.12	GFATM 6.44	22.20	253.24
2021年	IDB 190.81	EU Institutions 40.28	IDA 17.62	GFATM 9.86	CIF 7.44	21.52	287.54
2022年	IDB 181.50	EU Institutions 49.77	IDA 30.84	GFATM 13.34	OPEC Fund 5.97	19.96	301.40

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	4.23億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (12件) (1.23) ・経済社会開発計画 (1件) (3.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[32] ホンジュラス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,059万人	2,900ドル	3.6%	126.09億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ホンジュラス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	18.75	5.04
2020年度	-	14.44	3.71
2021年度	110.11	5.54	4.33
2022年度	-	25.79	9.26
2023年度	250.93	19.89	9.46
累計	868.78	878.56	477.14

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ホンジュラス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	0.73	10.25	5.45	16.42
2019年	0.53	19.50	4.21	24.24
2020年	0.69	11.50	3.23	15.42
2021年	0.45	12.32	3.24	16.01
2022年	87.98	8.03	4.22	100.24
累計	4.44	1,265.92	408.86	1,679.23

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ホンジュラス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 161.78	フランス 37.93	スペイン 24.59	カナダ 23.12	スイス 18.33	319.68	16.42
2019年	米国 126.43	韓国 35.09	日本 24.24	スイス 22.26	スペイン 18.54	273.77	24.24
2020年	米国 85.87	ドイツ 27.12	スペイン 25.67	スイス 24.07	カナダ 19.67	216.25	15.42
2021年	米国 187.32	カナダ 22.84	ドイツ 20.64	スイス 19.80	スペイン 17.78	307.90	16.01
2022年	米国 144.21	日本 100.24	カナダ 20.64	ドイツ 20.45	スペイン 18.97	352.41	100.24

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ホンジュラス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDB 317.40	EU Institutions 93.72	IDA 8.60	GFATM 6.28	IFAD 4.00	13.14	443.15
2019年	IDB 168.24	EU Institutions 67.19	IDA 20.37	GFATM 8.13	CIF 4.29	24.49	292.70
2020年	IDB 366.43	CABEI 316.15	IMF-CTF 158.89	IDA 144.72	EU Institutions 60.48	48.35	1,095.03
2021年	IDB 177.91	CABEI 93.89	IDA 66.17	EU Institutions 51.12	IMF-CTF 41.52	42.06	472.68
2022年	IDB 396.22	CABEI 117.62	EU Institutions 25.54	IDA 16.18	GFATM 8.22	40.26	604.03

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	250.93億円	19.89億円	なし
	・持続可能な開発に向けた透 明性及び健全性向上プログラ ム・ローン (133.90)	・草の根・人間の安全 保障無償 (9件) (1.04)	
	・病院ネットワーク強化事業 (117.03)	・日本NGO連携無償 (1件) (0.49)	
		・保健サーベイランス国立研究 所建設計画 (6.22)	
		・国道六号線橋梁建設計画 (2.99)	
		・国道一号線橋梁架け替え計画 (9.15)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[33] メキシコ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.28億人	12,100ドル	3.2%	6004.23億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対メキシコ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.05	7.25
2020年度	-	5.98	4.30
2021年度	-	0.02	7.39
2022年度	-	0.27	-
2023年度	-	0.30	7.48
累計	2,054.41	71.30	809.23

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対メキシコ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.13	7.33	7.46
2019年	-	0.07	8.65	8.72
2020年	100.00	7.61	5.17	112.78
2021年	-	0.04	5.06	5.10
2022年	14.47	0.04	8.52	23.03
累計	0.13	52.86	776.77	829.75

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対メキシコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 274.31	米国 235.98	フランス 61.32	英国 21.98	日本 7.46	619.66	7.46
2019年	ドイツ 371.75	米国 161.02	フランス 102.51	英国 31.37	カナダ 12.39	701.29	8.72
2020年	フランス 306.10	米国 175.43	日本 112.78	ドイツ 101.40	英国 44.92	770.90	112.78
2021年	フランス 413.48	米国 157.70	ドイツ 120.89	英国 30.02	日本 5.10	748.81	5.10
2022年	フランス 354.95	米国 178.67	ドイツ 76.28	カナダ 28.40	日本 25.05	706.27	25.05

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対メキシコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	CIF 14.84	EU Institutions 10.57	IDB 8.51	GEF 8.26	UNHCR 2.46	6.84	51.48
2019年	GEF 6.86	EU Institutions 6.83	IDB 3.97	ILO 2.89	UNFPA 1.97	6.34	28.85
2020年	EU Institutions 153.88	GEF 3.94	IDB 3.80	ILO 2.14	UNFPA 1.91	6.70	172.37
2021年	EU Institutions 10.01	GEF 7.29	IDB 3.04	UNHCR 2.68	ILO 2.25	14.77	40.04
2022年	EU Institutions 7.05	GEF 6.43	CIF 4.98	IDB 2.56	UNFPA 2.18	11.25	34.46

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.30億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.30)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

中東・北アフリカ地域

中東・北アフリカ地域

表－1 中東・北アフリカ地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	475.14 (14.1)	445.46 (13.6)	500.43 (13.1)	649.41 (16.2)	368.01 (9.5)	20,805.20
		技術協力	82.49 (4.3)	88.73 (4.5)	57.59 (3.5)	53.54 (3.2)	73.26 (4.2)	4,708.14
		贈与計	557.63 (10.6)	534.19 (10.1)	558.02 (10.2)	702.95 (12.4)	441.27 (7.9)	25,513.34
	政府貸付等 支出総額		1,124.44 (14.0)	979.32 (10.4)	1,377.30 (12.1)	1,248.49 (10.3)	1,913.05 (13.6)	29,583.84
	<政府貸付等 支出純額>		<376.06>	<246.10>	<592.83>	<507.66>	<1,271.15>	<11,565.40>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			1,682.05 (12.7)	1,513.51 (10.3)	1,935.30 (11.5)	1,951.44 (11.0)	2,354.31 (12.0)	55,097.13
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<933.70> <(15.3)>	<780.29> <(10.4)>	<1,150.84> <(11.2)>	<1,210.63> <(10.4)>	<1,712.42> <(12.1)>	<37,078.86>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める中東・北アフリカ地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 中東・北アフリカ地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	ドイツ 5,131.24	米国 4,917.29	フランス 1,969.62	日本 1,935.30	英国 1,386.15	18,680.64	1,935.30
	2021	米国 6,129.68	ドイツ 5,054.45	フランス 2,045.95	日本 1,951.44	英国 999.55	20,092.82	1,951.44
	2022	米国 4,608.79	ドイツ 4,588.79	日本 2,354.31	フランス 2,202.14	英国 908.19	18,103.80	2,354.31
政府貸付等	2020	日本 1,377.30	フランス 1,174.35	ドイツ 1,157.06	イタリア 101.48	オーストリア 8.33	3,822.37	1,377.30
	2021	日本 1,248.49	フランス 1,137.53	ドイツ 962.90	イタリア 88.62	韓国 72.26	3,561.70	1,248.49
	2022	日本 1,913.05	フランス 1,327.48	ドイツ 957.38	韓国 62.27	イタリア 24.65	4,286.15	1,913.05
無償資金協力	2020	米国 4,870.62	ドイツ 2,417.14	英国 1,329.14	日本 500.43	ノルウェー 418.79	12,224.60	500.43
	2021	米国 6,074.39	ドイツ 2,516.99	英国 946.87	日本 649.41	カナダ 538.39	13,906.20	649.41
	2022	米国 4,553.78	ドイツ 1,802.72	英国 878.81	カナダ 512.45	ノルウェー 375.79	10,913.93	368.01
技術協力	2020	ドイツ 1,557.03	フランス 496.68	カナダ 133.43	日本 57.59	英国 57.01	2,633.66	57.59
	2021	ドイツ 1,574.56	フランス 508.15	カナダ 70.60	イタリア 61.38	オーストリア 56.96	2,624.92	53.54
	2022	ドイツ 1,828.69	フランス 518.22	イタリア 107.30	日本 73.26	カナダ 63.08	2,903.73	73.26

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 中東・北アフリカ地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
政府開発援助計	2020	EU Institutions 6,305.28	IDA 843.19	UNRWA 774.58	AFESD 522.48	IMF-CTF 380.33	1,287.16	10,112.99
	2021	EU Institutions 8,087.30	IDA 792.50	UNRWA 727.36	IMF-CTF 171.95	CERF 163.71	1,102.21	11,044.99
	2022	EU Institutions 4,918.16	UNRWA 851.47	IDA 549.79	AFESD 396.68	AsDB 304.49	1,073.75	8,094.46
政府貸付等	2020	EU Institutions 2,168.74	AFESD 493.78	IMF-CTF 338.26	OPEC Fund 105.97	IDA 92.27	30.70	3,229.72
	2021	EU Institutions 3,484.07	OPEC Fund 156.32	AFESD 148.97	IMF-CTF 147.62	IDA 40.42	13.43	3,990.82
	2022	EU Institutions 1,080.10	AFESD 386.07	OPEC Fund 200.10	CIF 33.61	Isl.Dev Bank 11.37	0.48	1,711.75
無償資金協力	2020	EU Institutions 3,748.44	UNRWA 774.58	IDA 750.92	AsDB 338.73	CERF 195.16	686.40	6,494.19
	2021	EU Institutions 3,951.87	IDA 752.08	UNRWA 727.36	CERF 163.71	GFATM 104.77	703.04	6,402.78
	2022	EU Institutions 3,430.20	UNRWA 851.47	IDA 549.79	AsDB 304.49	CERF 111.01	727.79	5,974.84
技術協力	2020	EU Institutions 388.11	IAEA 0.99	-	-	-	-	389.10
	2021	EU Institutions 651.36	-	-	-	-	-	651.36
	2022	EU Institutions 407.86	-	-	-	-	-	407.86

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] アフガニスタン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,224万人	360ドル	-6.2%	33.93億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

6177.32 68.4864 6108.83

表－1 我が国の対アフガニスタン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	46.34	14.48
2020年度	-	43.18	9.05
2021年度	-	8.89	13.17
2022年度	-	98.66	15.67
2023年度	-	67.21	10.67
累計	7.20	6,176.04	690.81

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アフガニスタン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	173.48	14.55	188.03
2019年	-	116.46	14.98	131.44
2020年	-	116.97	9.26	126.23
2021年	-	201.66	10.87	212.53
2022年	-	146.69	9.98	156.67
累計	-0.17	5,664.80	672.92	6,337.60

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アフガニスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 922.05	ドイツ 438.05	英国 332.95	日本 188.03	スウェーデン 146.32	2,679.08	188.03
2019年	米国 1,443.16	ドイツ 409.23	英国 400.06	スウェーデン 137.94	日本 131.44	3,072.89	131.44
2020年	米国 1,015.64	ドイツ 373.13	英国 291.39	日本 126.23	スウェーデン 119.24	2,370.03	126.23
2021年	米国 1,490.76	ドイツ 619.12	英国 258.89	日本 212.53	スウェーデン 115.86	3,396.30	212.53
2022年	米国 1,305.71	英国 467.21	ドイツ 407.06	カナダ 160.51	日本 156.67	3,061.27	156.67

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アフガニスタン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 460.75	IDA 240.89	AsDB 219.30	GAVI 62.38	UNICEF 44.81	94.25	1,122.37
2019年	EU Institutions 415.51	IDA 379.93	AsDB 203.59	IMF-CTF 89.15	GAVI 48.78	115.61	1,252.56
2020年	IDA 609.49	EU Institutions 368.86	IMF-CTF 344.95	AsDB 338.73	UNICEF 38.01	122.76	1,822.80
2021年	EU Institutions 350.23	IDA 301.29	IMF-CTF 150.02	CERF 92.72	AsDB 57.47	168.47	1,120.21
2022年	EU Institutions 340.37	AsDB 304.49	GAVI 53.80	GFATM 34.34	IDA 30.43	87.08	850.53

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	67.21億円 ・日本NGO連携無償 (5件) (4.24) ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (21件) (9.20) ・基礎教育へのアクセス改善計画(UNICEF連携) (13.28) ・地域社会の主導による灌漑を通じた農業生産向上計画(FAO連携) (13.28) ・民間部門における女性の経済活動強化計画(UNDP連携) (14.06) ・中核病院における感染症対応能力強化計画(WHO連携) (10.32) ・アフガニスタン西部における地震被害に対する緊急無償資金協力(WFP) (1.37) ・同上案件(IFRC) (1.37) ・同上案件(IOM) (1.37)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] アルジェリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,561万人	4,960ドル	4.1%	71.29億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対アルジェリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.30
2020年度	-	0.05	0.15
2021年度	-	-	0.58
2022年度	-	0.22	0.52
2023年度	-	0.19	0.74
累計	139.43	14.42	79.88

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アルジェリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-0.73	-	1.11	0.39
2019年	-0.74	0.23	0.23	-0.28
2020年	-0.75	1.50	0.15	0.90
2021年	-0.73	1.00	0.23	0.50
2022年	-0.61	1.57	0.55	1.51
累計	-30.80	14.06	76.88	60.19

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アルジェリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 140.52	ドイツ 11.84	英国 8.82	スペイン 6.12	ベルギー 5.30	188.41	1.11
2019年	フランス 127.18	ドイツ 14.85	英国 10.83	スペイン 8.77	ベルギー 8.57	185.50	0.46
2020年	フランス 127.22	ドイツ 16.94	英国 8.87	スペイン 8.03	米国 4.93	180.00	1.65
2021年	フランス 132.72	ドイツ 31.83	英国 8.51	スペイン 4.93	イタリア 3.72	199.89	1.23
2022年	フランス 138.60	ドイツ 21.27	スペイン 4.60	イタリア 3.51	英国 3.10	186.39	2.12

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アルジェリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 50.47	UNHCR 3.19	WFP 2.52	GFATM 2.22	AfDB 1.88	5.08	65.36
2019年	EU Institutions 52.00	UNHCR 2.72	GFATM 2.49	WFP 2.24	UNICEF 1.85	5.58	66.91
2020年	EU Institutions 85.46	UNHCR 2.75	AFESD 1.63	UNICEF 1.31	UNDCO 1.24	4.87	97.26
2021年	EU Institutions 36.88	UNHCR 4.11	WFP 2.77	UNICEF 1.69	GFATM 1.68	7.05	54.18
2022年	EU Institutions 30.04	WFP 5.18	UNHCR 3.40	CERF 3.00	UNICEF 1.48	7.82	50.93

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.19億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.19)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] イエメン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,445万人	-	-	73.51億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対イエメン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.07	0.60
2020年度	-	28.97	0.06
2021年度	-	8.29	0.19
2022年度	-	18.57	0.36
2023年度	-	7.63	0.46
累計	493.19	851.48	112.16

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対イエメン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	33.81	0.30	34.11
2019年	-	59.97	0.45	60.42
2020年	-	47.54	0.21	47.75
2021年	-	66.54	0.23	66.77
2022年	-	29.55	0.14	29.69
累計	107.87	1,040.53	97.55	1,245.97

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対イエメン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 599.34	ドイツ 233.28	英国 221.92	オランダ 48.41	スウェーデン 42.41	1,354.89	34.11
2019年	米国 638.24	英国 332.38	ドイツ 241.83	日本 60.42	デンマーク 41.19	1,534.54	60.42
2020年	米国 704.72	ドイツ 305.35	英国 283.62	スウェーデン 50.65	日本 47.75	1,609.10	47.75
2021年	米国 901.82	ドイツ 397.67	英国 157.38	日本 66.77	カナダ 64.59	1,818.82	66.77
2022年	米国 986.68	ドイツ 460.11	英国 95.36	カナダ 74.15	スウェーデン 46.07	1,875.31	29.69

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対イエメン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 366.08	EU Institutions 160.66	CERF 49.91	GAVI 29.45	AFESD 14.45	26.67	647.20
2019年	IDA 573.23	EU Institutions 208.29	CERF 31.67	AFESD 13.91	GAVI 11.30	38.96	877.34
2020年	EU Institutions 201.15	IDA 141.43	CERF 65.00	IMF-CTF 35.38	AFESD 23.94	60.65	527.55
2021年	IDA 450.79	EU Institutions 195.38	CERF 39.99	GAVI 22.37	IMF-CTF 21.93	63.00	793.47
2022年	IDA 519.06	EU Institutions 241.76	CERF 60.03	GAVI 22.68	UNHCR 18.92	69.85	932.30

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	7.63億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (6件) (2.00) ・浮体式貯蔵・取卸施設サーフィ ル号からの石油漏出防止計画 (1.41) (UNDP連携) ・アデン市内道路改修計画 (4.22) (UNOPS連携)	なし

注) 1.
表－1
注釈同

[4] イラク

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,551万人	5,600ドル	-2.9%	225.88億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対イラク経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	1,100.00	7.81	6.72
2020年度	-	2.19	2.22
2021年度	327.00	4.82	6.49
2022年度	1,200.00	2.13	13.71
2023年度	2,483.58	1.55	10.62
累計	12,313.80	1,940.21	253.20

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対イラク経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	411.18	56.31	6.69	474.17
2019年	154.22	51.09	7.11	212.43
2020年	644.29	50.63	3.89	698.81
2021年	231.90	51.60	4.63	288.13
2022年	574.18	17.05	5.87	597.09
累計	4,864.58	8,228.75	214.99	13,308.29

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対イラク経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 556.70	日本 555.01	ドイツ 502.49	英国 101.71	カナダ 76.44	2,047.02	555.01
2019年	米国 598.78	ドイツ 507.66	日本 304.40	英国 104.51	カナダ 66.05	1,815.94	304.40
2020年	日本 820.63	米国 534.71	ドイツ 407.29	カナダ 71.21	英国 61.17	2,145.96	820.63
2021年	米国 462.93	日本 459.38	ドイツ 366.58	カナダ 74.23	英国 69.74	1,672.42	459.38
2022年	日本 776.56	ドイツ 347.39	米国 283.26	カナダ 44.08	フランス 33.68	1,656.89	776.56

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対イラク経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 273.76	WFP 11.31	UNICEF 4.04	WHO 3.07	GFATM 2.76	5.13	300.09
2019年	EU Institutions 232.12	IMF-CTF 86.85	WFP 7.07	WHO 3.19	UNICEF 2.90	5.87	338.01
2020年	EU Institutions 272.27	WFP 10.19	UNHCR 5.40	UNFPA 3.45	UNICEF 2.93	4.28	298.52
2021年	EU Institutions 195.45	UNHCR 17.58	UNFPA 3.66	GEF 3.47	WHO 2.94	12.06	235.15
2022年	EU Institutions 78.28	UNHCR 10.40	WFP 4.00	UNFPA 3.32	UNICEF 1.82	9.00	106.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	2,483.58億円	1.55億円	なし
	・バスラ製油所改良計画 (第五期) (2,030.60)	・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.12)	
	・サマーワ上水道整備計画 (452.98)	・日本NGO連携無償 (1件) (0.83)	
		・ジャパンプラット フォーム(JPF)を通じ た人道支援 (2件) (0.60)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] イラン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
8,917万人	4,680ドル	5.0%	99.50億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対イラン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.75	8.28
2020年度	-	6.76	3.12
2021年度	-	8.75	6.13
2022年度	-	15.86	2.77
2023年度	-	5.84	2.31
累計	461.08	140.63	321.06

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対イラン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-11.98	9.60	6.83	4.46
2019年	-4.81	6.37	11.14	12.70
2020年	-3.79	11.12	4.09	11.42
2021年	-1.84	41.55	2.81	42.52
2022年	-4.62	25.87	3.99	25.24
累計	-117.23	202.69	340.39	425.84

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対イラン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 83.54	日本 16.43	オーストリア 12.06	フランス 11.24	米国 5.49	142.99	16.43
2019年	ドイツ 93.33	日本 17.51	フランス 12.20	オーストリア 10.90	韓国 5.64	158.38	17.51
2020年	ドイツ 104.76	日本 15.21	フランス 13.56	オーストリア 11.21	韓国 8.82	174.98	15.21
2021年	ドイツ 111.14	日本 44.36	オーストリア 18.46	フランス 13.31	韓国 9.96	225.48	44.36
2022年	ドイツ 107.82	日本 29.86	イタリア 23.49	フランス 14.88	スペイン 14.75	231.68	29.86

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対イラン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 16.61	UNHCR 9.29	GFATM 4.11	UNICEF 1.35	UNFPA 0.90	2.57	34.85
2019年	EU Institutions 21.54	UNHCR 9.96	WHO 2.36	GFATM 2.10	CERF 1.97	9.35	47.30
2020年	EU Institutions 32.35	GFATM 5.27	UNHCR 4.38	UNFPA 1.55	UNICEF 1.25	3.52	48.31
2021年	EU Institutions 32.49	GFATM 12.14	GEF 2.30	UNFPA 2.17	WHO 1.87	4.74	55.71
2022年	EU Institutions 27.49	GFATM 3.67	UNFPA 1.93	UNICEF 1.53	UNDCO 1.31	3.97	39.91

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.84億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (5件) (0.92) ・アフガン難民及びホストコミュニティのための質の高い教育及び保健医療サービスへのアクセス改善計画 (UNHCR連携) (4.92)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[6] エジプト

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.13億人	3,900ドル	3.8%	1631.04億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対エジプト経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.37	20.75
2020年度	250.00	14.07	11.43
2021年度	-	5.28	21.28
2022年度	850.00	5.35	14.69
2023年度	1,000.00	13.79	19.68
累計	9,236.33	1,617.71	931.31

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対エジプト経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	82.16	3.76	18.33	104.25
2019年	122.37	13.99	24.77	161.13
2020年	57.39	18.93	15.74	92.06
2021年	139.09	25.83	13.04	177.96
2022年	270.54	8.25	16.43	295.22
累計	1,719.87	1,470.37	890.11	4,080.35

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対エジプト経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 504.43	日本 294.58	フランス 168.59	米国 158.53	韓国 77.90	1,290.23	294.58
2019年	ドイツ 423.66	日本 357.89	米国 223.79	フランス 175.10	韓国 63.91	1,345.67	357.89
2020年	日本 311.17	フランス 247.38	米国 183.55	ドイツ 173.95	イタリア 25.19	1,022.28	311.17
2021年	日本 369.16	フランス 284.46	米国 203.05	ドイツ 180.23	韓国 74.85	1,281.26	369.16
2022年	日本 455.29	フランス 363.08	ドイツ 217.14	米国 146.29	韓国 59.84	1,386.97	455.29

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対エジプト経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 381.78	AFESD 142.92	OPEC Fund 31.74	IFAD 18.60	CIF 17.74	40.43	633.17
2019年	EU Institutions 690.13	AFESD 230.85	OPEC Fund 29.39	Isl.Dev Bank 12.14	WFP 10.33	27.82	1,000.66
2020年	EU Institutions 899.92	AFESD 227.52	OPEC Fund 38.39	WFP 10.39	GEF 6.74	28.51	1,211.47
2021年	EU Institutions 2,214.45	AFESD 80.43	OPEC Fund 32.96	GCF 12.94	UNHCR 9.06	32.62	2,382.45
2022年	EU Institutions 418.26	AFESD 179.86	OPEC Fund 84.07	GFATM 7.73	WFP 6.03	25.84	721.81

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	1000.00億円	13.79億円	
	・カイロ地下鉄四号線第一期整備計画(Ⅲ) (1,000.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.30) ・ガザ情勢の影響を受けた病院に対する緊急医療支援計画 (WHO連携) (12.12) ・スーダン周辺国における難民・帰還民に対する緊急無償資金協力 (UNHCR) (0.69) ・スーダン周辺国における難民・帰還民に対する緊急無償資金協力 (WFP) (0.69)	・小規模農家の市場志向型農業改善プロジェクトフェーズ2 [23.10～27.09] ・エネルギー利用効率改善能力開発プロジェクト(フェーズ2) [24.03～26.03]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] シリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,323万人	560ドル	1.3%	48.48億ドル	低所得国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対シリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	39.50	4.91
2020年度	-	34.88	3.97
2021年度	-	31.30	2.26
2022年度	-	35.23	3.75
2023年度	-	51.44	2.73
累計	1,386.11	613.87	324.75

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対シリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	55.72	1.98	57.70
2019年	-	65.33	3.74	69.07
2020年	-	72.17	3.98	76.15
2021年	-	84.02	3.63	87.65
2022年	-	43.15	1.75	44.90
累計	302.09	748.99	304.32	1,355.44

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対シリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 768.77	米国 696.85	英国 319.88	ノルウェー 123.56	カナダ 109.15	2,515.04	57.70
2019年	ドイツ 765.12	米国 577.92	英国 289.99	ノルウェー 135.77	カナダ 93.93	2,333.35	69.07
2020年	ドイツ 890.45	米国 691.06	英国 233.73	ノルウェー 101.00	日本 76.15	2,433.37	76.15
2021年	米国 804.97	ドイツ 670.39	英国 125.27	ノルウェー 104.48	日本 87.65	2,268.63	87.65
2022年	米国 688.20	ドイツ 664.82	ノルウェー 86.50	英国 78.74	カナダ 62.77	1,947.56	44.90

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対シリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 569.81	UNRWA 46.73	WFP 11.26	UNHCR 7.97	FAO 6.35	10.92	653.04
2019年	EU Institutions 443.07	UNRWA 60.13	WFP 10.59	UNICEF 4.65	UNFPA 2.55	7.14	528.13
2020年	EU Institutions 306.20	CERF 54.88	UNRWA 45.55	WFP 11.60	UNHCR 7.35	14.63	440.22
2021年	EU Institutions 555.63	UNRWA 44.34	CERF 22.00	WFP 14.53	Adaptation Fund 6.83	20.48	663.80
2022年	EU Institutions 410.95	UNRWA 50.60	WFP 36.69	CERF 24.98	GAVI 24.09	16.66	563.96

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	51.44億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.20) ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (13件) (5.07) ・アレッポ及びラタキアにおける震災後の早期復旧及びレジリエンス構築のための統合的な支援計画(UN連携/UN-Habitat実施) (9.30) ・震災及び紛争の影響を受けた地域における社会サービス改善計画(UNICEF連携) (10.32) ・長期化した危機及び地震の影響を受けた農業及び生計の改善計画(UNDP連携) (8.83) ・避難民のための緊急対応計画(UNHCR連携) (7.45) ・シリアにおける地震被害に対する追加的緊急無償資金協力(WFP) (3.01) ・同上案件(UNHCR) (2.06) ・同上案件(ICRC) (1.37) ・同上案件(IFRC) (1.37) ・同上案件(IOM) (1.37) ・同上案件(UNRWA) (1.10)	なし

注) 1.
表－1
注釈同

[8] チュニジア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,246万人	3,770ドル	0.4%	396.52億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対チュニジア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.23	5.66
2020年度	-	17.43	1.52
2021年度	-	3.37	7.58
2022年度	120.00	0.19	3.30
2023年度	-	1.05	4.70
累計	3,531.77	86.45	298.10

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対チュニジア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	67.79	0.35	2.66	70.79
2019年	96.59	0.71	4.89	102.19
2020年	-35.99	9.56	3.34	-23.10
2021年	5.67	1.52	2.79	9.97
2022年	3.53	6.28	5.74	15.54
累計	647.85	73.46	274.98	996.22

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対チュニジア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 268.96	日本 155.31	フランス 153.86	米国 45.50	イタリア 27.86	718.77	155.31
2019年	ドイツ 311.40	フランス 256.87	日本 179.57	米国 125.39	イタリア 44.86	1,011.52	179.57
2020年	ドイツ 372.87	フランス 226.08	米国 93.84	イタリア 90.44	日本 59.47	920.63	59.47
2021年	ドイツ 440.58	フランス 286.36	米国 109.86	日本 86.54	イタリア 54.00	1,070.93	86.54
2022年	ドイツ 409.24	フランス 165.30	米国 73.77	日本 68.64	イタリア 42.99	843.69	68.64

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対チュニジア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 422.07	AFESD 116.15	GFATM 2.90	UNHCR 2.24	GEF 1.53	5.23	550.12
2019年	EU Institutions 376.42	AFESD 71.63	OPEC Fund 8.46	UNHCR 2.52	ILO 1.85	7.13	468.01
2020年	EU Institutions 454.39	AFESD 63.07	OPEC Fund 53.84	UNHCR 2.97	Adaptation Fund 2.28	11.56	588.11
2021年	EU Institutions 545.49	OPEC Fund 38.71	AFESD 25.27	GFATM 2.91	GEF 2.81	11.71	626.91
2022年	EU Institutions 780.20	AFESD 95.86	OPEC Fund 13.46	GFATM 3.21	UNHCR 1.34	9.06	903.13

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	1.05億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.19)	・南部地域スファックス大都市 圏都市給水区域における無収 水削減能力向上プロジェクト [23.11～ 26.04]
		・草の根文化無償 (1件) (0.09)	
		・ガベスにおける高度下水処理 場建設計画 (0.77)	

注) 1.
表－1
注釈同

[9] トルコ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
8,533万人	11,650ドル	4.5%	4586.99億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対トルコ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.51	1.58
2020年度	-	1.86	0.40
2021年度	774.00	2.06	0.71
2022年度	-	2.38	4.13
2023年度	200.00	16.00	9.26
累計	7,952.43	73.51	481.06

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対トルコ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-74.24	7.88	1.57	-64.79
2019年	-95.68	9.57	1.62	-84.49
2020年	-141.08	14.45	1.30	-125.32
2021年	-56.49	14.12	0.58	-41.78
2022年	317.89	2.31	0.91	321.12
累計	1,870.03	142.57	450.24	2,462.90

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対トルコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 439.79	フランス 294.10	日本 133.81	英国 96.74	イタリア 59.37	1,298.31	133.81
2019年	ドイツ 457.06	フランス 184.95	日本 87.42	英国 71.79	米国 64.34	1,054.25	87.42
2020年	ドイツ 534.89	フランス 299.80	英国 66.95	米国 50.42	日本 50.18	1,203.70	50.18
2021年	ドイツ 363.33	フランス 228.23	日本 104.19	米国 66.16	英国 52.22	966.07	104.19
2022年	日本 434.91	フランス 287.28	ドイツ 286.51	米国 67.49	英国 37.59	1,259.22	434.91

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対トルコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 1,907.65	CEB 23.60	CIF 11.20	GEF 2.65	UNICEF 2.25	4.97	1,952.33
2019年	EU Institutions 1,447.28	CEB 67.17	OPEC Fund 8.26	UNHCR 5.14	GEF 2.88	10.34	1,541.07
2020年	EU Institutions 1,450.12	CIF 8.48	GEF 6.06	UNFPA 2.43	UNICEF 1.56	2.93	1,471.56
2021年	EU Institutions 2,130.60	GEF 3.66	UNFPA 2.26	WHO 1.39	UNICEF 1.31	5.56	2,144.78
2022年	EU Institutions 1,315.15	CIF 14.78	GEF 4.88	UNFPA 2.27	UNICEF 2.17	4.22	1,343.48

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	200.00億円 ・中小零細企業のための震災 後支援計画 (200.00)	16.00億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (6件) (0.52) ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じ た人道支援 (18件) (8.48) ・地震災害廃棄物の環境上適正 な管理及び有害廃棄物の安全 な処理計画(UNDP連携) (7.00)	なし

注) 1.
表－1
注釈同

[10] パレスチナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
517万人	4,220ドル	-5.51	-	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

1270.7 86.7093 1183.99

表ー1 我が国の対パレスチナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	34.48	8.30
2020年度	-	24.36	4.78
2021年度	-	39.65	12.24
2022年度	-	50.85	21.23
2023年度	-	80.71	10.62
累計	-	1,264.70	224.30

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対パレスチナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	38.40	9.93	48.33
2019年	-	44.05	7.95	52.00
2020年	-	55.64	6.36	62.00
2021年	-	84.40	6.96	91.36
2022年	-	46.90	16.75	63.65
累計	-	1,104.96	208.56	1,313.52

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対パレスチナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 269.86	ドイツ 212.47	フランス 79.46	ノルウェー 78.59	英国 65.92	1,084.88	48.33
2019年	ドイツ 216.05	英国 103.06	ノルウェー 70.30	米国 70.12	フランス 57.97	906.11	52.00
2020年	ドイツ 225.18	ノルウェー 66.86	英国 66.50	フランス 66.16	日本 62.00	817.54	62.00
2021年	ドイツ 293.20	日本 91.36	ノルウェー 81.07	フランス 70.91	スウェーデン 70.33	1,002.83	91.36
2022年	ドイツ 245.18	米国 87.57	フランス 75.93	ノルウェー 69.53	日本 63.65	890.97	63.65

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対パレスチナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	UNRWA 438.29	EU Institutions 296.16	CERF 16.27	WFP 8.38	UNICEF 5.14	10.33	774.58
2019年	UNRWA 437.28	EU Institutions 237.95	Isl.Dev Bank 85.11	WFP 18.72	CERF 7.75	16.76	803.55
2020年	UNRWA 449.50	EU Institutions 272.16	Isl.Dev Bank 73.89	CERF 22.29	WFP 14.04	19.44	851.31
2021年	UNRWA 420.75	EU Institutions 227.26	Isl.Dev Bank 49.50	UNICEF 6.41	CERF 5.00	22.34	731.25
2022年	UNRWA 482.66	EU Institutions 307.54	Isl.Dev Bank 56.89	UNICEF 5.65	UNFPA 2.74	10.89	866.38

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	80.71億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (7件) (0.99) ・日本NGO連携無償 (2件) (1.38) ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (7件) (5.45) ・食糧援助(WFP連携) (2.00) ・遠隔教育機材整備計画 (5.00) ・ジェニンにおける上水道改善計画 (1.71) ・教育の質及び環境改善のための学校建設計画 (5.27) ・パレスチナのジェニン難民キャンプにおける人道支援のための緊急無償資金協力(UNRWA) (1.37) ・ガザ地区における人道状況の悪化を受けた緊急無償資金協力(UNRWA) (9.59) ・同上案件(ICRC) (4.11) ・同上案件(WFP) (13.70) ・同上案件(WHO) (13.70) ・同上案件(UNICEF) (11.65) ・同上案件(IFRC) (4.11) ・同上案件(OCHA) (0.69)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[11] モロッコ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,784万人	3,700ドル	3.2%	647.13億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モロッコ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.46	4.47
2020年度	208.49	5.16	3.21
2021年度	-	0.34	3.87
2022年度	220.00	0.15	6.14
2023年度	-	4.15	7.43
累計	3,544.49	383.52	427.39

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モロッコ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-15.71	8.77	8.62	1.69
2019年	-65.40	1.38	4.80	-59.22
2020年	-41.41	8.22	3.35	-29.84
2021年	144.42	0.95	2.40	147.78
2022年	51.92	0.15	4.72	56.79
累計	1,259.15	321.40	385.06	1,965.62

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モロッコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 373.28	ドイツ 265.26	日本 90.80	米国 58.96	スペイン 36.54	878.03	90.80
2019年	フランス 444.73	ドイツ 254.07	米国 63.43	スペイン 45.46	日本 32.71	904.62	32.71
2020年	ドイツ 617.63	フランス 587.85	米国 80.57	日本 61.09	スペイン 35.23	1,428.15	61.09
2021年	フランス 597.36	ドイツ 461.00	日本 233.33	米国 188.81	スペイン 32.42	1,569.81	233.33
2022年	フランス 652.53	ドイツ 582.63	米国 165.25	日本 128.24	スペイン 31.75	1,606.26	128.24

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モロッコ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 380.61	AFESD 85.44	CIF 53.06	OPEC Fund 27.28	GFATM 5.35	18.14	569.89
2019年	EU Institutions 531.21	AFESD 115.69	GCF 19.03	OPEC Fund 13.44	GFATM 7.36	18.03	704.78
2020年	EU Institutions 1,083.14	AFESD 146.20	GCF 28.73	OPEC Fund 12.23	CIF 8.00	18.44	1,296.75
2021年	EU Institutions 393.25	AFESD 28.40	OPEC Fund 12.90	CIF 12.00	GFATM 7.54	24.33	478.40
2022年	EU Institutions 503.38	OPEC Fund 102.45	AFESD 92.30	CIF 20.00	GFATM 11.40	21.41	750.95

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	4.15億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.17)	・公平な教育振興プロジェクト フェーズ2 [23.07～ 28.01]
		・ジャパンプラット フォーム(JPF)を通じ (2件) (1.23) た人道支援	・ブルーグロース型養殖開発 プロジェクト [24.02～ 27.02]
		・モロッコ中部における地震被害 に対する緊急無償資金協力 (IFRC) (2.74)	

注) 1.
表－1
注釈同

[12] ヨルダン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,134万人	4,460ドル	2.6%	412.04億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ヨルダン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	21.23	7.24
2020年度	-	5.86	5.17
2021年度	110.00	13.99	6.78
2022年度	150.00	16.71	8.30
2023年度	150.00	17.66	9.38
累計	3,434.19	1,020.24	410.05

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ヨルダン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-76.98	16.81	8.09	-52.09
2019年	48.64	30.43	6.54	85.60
2020年	119.93	48.18	5.36	173.46
2021年	46.13	24.68	4.62	75.43
2022年	63.08	17.23	5.54	85.86
累計	964.12	975.71	371.31	2,311.11

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ヨルダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 1,141.32	ドイツ 367.07	英国 184.62	フランス 133.02	カナダ 87.96	2,139.79	33.87
2019年	米国 1,111.30	ドイツ 551.01	日本 170.72	英国 167.81	カナダ 72.85	2,280.06	170.72
2020年	米国 1,217.34	ドイツ 449.66	日本 256.89	フランス 137.45	英国 104.38	2,363.20	256.89
2021年	米国 1,275.19	ドイツ 496.36	日本 136.79	フランス 130.35	英国 85.92	2,400.50	136.79
2022年	米国 329.21	ドイツ 315.50	フランス 213.31	日本 136.90	カナダ 58.59	1,284.43	136.90

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ヨルダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 178.83	UNRWA 176.69	AFESD 20.32	IDA 15.05	UNICEF 3.31	11.74	405.95
2019年	UNRWA 169.80	EU Institutions 166.91	AFESD 22.16	IDA 18.28	WFP 8.91	18.43	404.50
2020年	EU Institutions 474.55	UNRWA 177.84	IDA 34.94	AFESD 18.54	CERF 6.00	23.08	734.96
2021年	EU Institutions 674.58	UNRWA 167.15	OPEC Fund 70.50	IDA 33.07	AFESD 4.17	25.79	975.25
2022年	UNRWA 209.95	EU Institutions 206.51	AFESD 11.76	WFP 5.46	UNHCR 3.99	16.89	454.56

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	150.00億円 ・電力セクター改革及び強靱性強化プログラム・ローン(フェーズ2) (150.00)	17.66億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.20) ・日本NGO連携無償 (1件) (1.00) ・経済社会開発計画 (1件) (7.13) ・電力システム運用能力強化計画 (8.97) ・ザイ給水システム改良計画 (0.36)	・南部地域無収水対策能力強化プロジェクト [23.12～26.12]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[13] リビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
689万人	7,570ドル	-1.7%	-	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表一 我が国の対リビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	0.02
2020年度	-	-	0.03
2021年度	-	1.98	0.02
2022年度	-	2.00	0.03
2023年度	-	4.11	0.34
累計	-	14.57	2.60

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表二 我が国の対リビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	1.30	0.03	1.33
2019年	-	3.22	0.02	3.24
2020年	-	9.47	0.02	9.49
2021年	-	14.69	0.02	14.71
2022年	-	3.03	0.03	3.06
累計	-	52.44	5.49	57.93

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表三 主要ドナーの対リビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 65.67	ドイツ 54.36	イタリア 25.61	英国 17.56	フランス 6.45	206.17	1.33
2019年	米国 64.39	ドイツ 32.74	英国 20.97	イタリア 17.54	スイス 7.83	185.79	3.24
2020年	米国 65.83	ドイツ 46.64	イタリア 39.32	英国 17.07	フランス 10.89	220.49	9.49
2021年	米国 78.28	ドイツ 50.87	イタリア 24.07	英国 17.61	日本 14.71	226.58	14.71
2022年	米国 53.45	イタリア 39.03	ドイツ 38.66	スイス 8.07	オーストリア 6.77	183.64	3.06

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表四 国際機関の対リビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 58.88	CERF 11.76	WHO 2.85	UNPBF 1.96	UNFPA 1.37	1.33	78.16
2019年	EU Institutions 84.86	WFP 7.65	CERF 3.76	UNFPA 2.34	WHO 2.23	5.89	106.73
2020年	EU Institutions 58.37	WFP 7.74	UNICEF 1.98	UNFPA 1.66	UNDCO 0.54	0.62	71.45
	-	-	-	-	WHO 0.54	-	-
2021年	EU Institutions 92.00	UNFPA 2.12	WFP 1.92	SPRP 1.59	UNICEF 1.04	4.40	103.08
2022年	EU Institutions 59.11	UNHCR 4.52	WFP 2.94	UNPBF 2.54	UNFPA 2.05	5.93	77.11

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	4.11億円 ・リビア東部における洪水被害に 対する緊急無償資金協力(IOM) (2.74) ・同上案件(UNICEF) (1.37)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[14] レバノン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
535万人	3,740ドル	-0.6%	671.09億ドル	高中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

102.28 4.24719 98.0328

表-1 我が国の対レバノン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.81	0.33
2020年度	-	13.11	0.36
2021年度	-	3.97	0.39
2022年度	-	2.72	0.26
2023年度	-	3.21	0.92
累計	130.22	101.24	20.97

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対レバノン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-6.31	11.10	1.75	6.55
2019年	-6.39	11.09	0.39	5.09
2020年	-6.52	24.51	0.29	18.28
2021年	-6.35	16.30	0.36	10.32
2022年	-2.65	12.46	0.22	10.03
累計	1.97	210.22	24.92	237.14

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対レバノン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 243.87	米国 182.55	英国 128.70	オランダ 82.33	カナダ 68.60	977.17	12.85
2019年	米国 238.74	ドイツ 220.83	英国 189.82	フランス 83.84	カナダ 59.70	1,001.99	11.48
2020年	ドイツ 294.11	米国 247.07	英国 154.44	フランス 103.62	カナダ 74.84	1,124.13	24.80
2021年	ドイツ 355.49	米国 271.47	フランス 129.64	英国 79.73	カナダ 68.26	1,155.49	16.66
2022年	ドイツ 333.81	米国 292.53	フランス 152.77	イタリア 57.78	カナダ 47.54	1,114.43	12.68

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対レバノン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 203.31	UNRWA 97.56	AFESD 36.71	UNHCR 8.93	UNICEF 4.72	10.57	361.80
2019年	EU Institutions 133.13	UNRWA 97.81	AFESD 41.56	UNHCR 11.62	UNICEF 5.24	11.46	300.83
2020年	EU Institutions 139.74	UNRWA 101.69	IDA 57.33	AFESD 30.36	CERF 18.99	18.80	366.91
2021年	EU Institutions 160.97	UNRWA 95.12	IDA 7.35	AFESD 7.07	GEF 6.27	23.38	300.15
2022年	EU Institutions 149.73	UNRWA 108.26	CERF 13.00	UNICEF 4.35	AFESD 4.25	15.12	294.73

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	3.21億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (9件) (1.18) ・草の根文化無償 (1件) (0.10) ・ジャパンプラット フォーム(JPF)を通じ た人道支援 (5件) (1.94)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

サブサハラ・アフリカ地域

サブサハラ・アフリカ地域

表－1 サブサハラ・アフリカ地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	542.37 (16.1)	657.81 (20.0)	711.66 (18.6)	668.69 (16.7)	681.82 (17.5)	32,406.01
		技術協力	296.78 (15.5)	307.81 (15.4)	235.15 (14.2)	277.94 (16.6)	313.69 (18.1)	9,642.35
		贈与計	839.15 (15.9)	965.62 (18.3)	946.81 (17.3)	946.63 (16.7)	995.51 (17.7)	42,048.36
	政府貸付等 支出総額		430.58 (5.4)	475.82 (5.1)	373.69 (3.3)	705.56 (5.8)	504.43 (3.6)	11,205.41
	<政府貸付等 支出純額>		<319.90>	<367.87>	<256.28>	<658.32>	<405.89>	<3,170.65>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			1,269.75 (9.6)	1,441.44 (9.8)	1,320.48 (7.8)	1,652.16 (9.3)	1,499.94 (7.6)	53,253.74
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<1,159.04> <(19.0)>	<1,333.50> <(17.8)>	<1,203.08> <(11.7)>	<1,604.94> <(13.8)>	<1,401.40> <(9.9)>	<45,219.02>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占めるサブサハラ・アフリカ地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 サブサハラ・アフリカ地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	米国 11,361.94	ドイツ 4,293.19	フランス 3,926.65	英国 2,825.11	日本 1,320.48	30,307.56	1,320.48
	2021	米国 13,584.59	ドイツ 4,376.37	フランス 3,281.61	英国 1,946.52	日本 1,652.16	33,356.47	1,652.16
	2022	米国 12,750.80	フランス 3,961.99	ドイツ 3,744.57	日本 1,499.94	カナダ 1,298.06	30,548.54	1,499.94
政府貸付等	2020	フランス 2,195.26	日本 373.69	ドイツ 326.62	米国 259.40	韓国 159.26	3,428.39	373.69
	2021	フランス 1,720.95	日本 705.56	ドイツ 254.72	韓国 231.28	英国 88.48	3,066.51	705.56
	2022	フランス 2,024.17	日本 504.43	ドイツ 220.67	韓国 211.70	オーストリア 33.23	3,041.06	504.43
無償資金協力	2020	米国 10,945.89	ドイツ 2,773.07	英国 2,431.92	フランス 1,189.93	スウェーデン 985.21	23,537.68	711.66
	2021	米国 13,433.91	ドイツ 2,595.06	英国 1,540.38	スウェーデン 1,250.46	フランス 1,049.13	26,601.11	668.69
	2022	米国 12,601.35	ドイツ 1,841.29	フランス 1,395.15	英国 1,043.93	カナダ 991.84	23,695.72	681.82
技術協力	2020	ドイツ 1,193.52	フランス 541.46	英国 376.02	カナダ 303.77	日本 235.15	3,341.53	235.15
	2021	ドイツ 1,526.59	フランス 511.51	英国 317.67	カナダ 303.02	日本 277.94	3,688.86	277.94
	2022	ドイツ 1,682.61	フランス 542.62	日本 313.69	カナダ 298.28	英国 182.95	3,811.77	313.69

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 サブサハラ・アフリカ地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
政府開発援助計	2020	IDA	13,356.70	IMF-CTF	7,656.82	EU Institutions	5,566.68	GFATM	3,119.92	AfDF	2,331.84	4,353.53	36,385.43
	2021	IDA	12,674.78	EU Institutions	4,848.30	IMF-CTF	4,141.67	GFATM	3,848.94	AfDF	1,641.24	4,263.99	31,431.46
	2022	IDA	16,532.53	EU Institutions	4,212.24	GFATM	3,886.02	IMF-CTF	1,172.43	AfDF	999.43	4,738.37	31,544.20
政府貸付等	2020	IDA	8,957.55	IMF-CTF	7,249.31	AfDF	1,105.94	EU Institutions	481.93	OPEC Fund	236.74	464.90	18,496.40
	2021	IDA	7,982.58	IMF-CTF	3,859.28	AfDF	964.60	EU Institutions	426.74	OPEC Fund	289.50	277.80	13,800.54
	2022	IDA	11,055.41	IMF-CTF	1,172.43	AfDF	646.20	OPEC Fund	455.16	EU Institutions	381.25	541.72	14,252.13
無償資金協力	2020	EU Institutions	4,449.95	IDA	4,399.14	GFATM	3,119.92	AfDF	1,225.86	GAVI	918.21	3,137.98	17,251.06
	2021	IDA	4,692.22	GFATM	3,848.94	EU Institutions	3,765.13	GAVI	861.53	AfDF	676.64	3,117.56	16,974.57
	2022	IDA	5,477.14	GFATM	3,886.02	EU Institutions	3,253.61	GAVI	935.25	UNICEF	520.12	2,639.43	16,714.67
技術協力	2020	EU Institutions	634.80	IAEA	3.18		-		-		-	-	638.02
	2021	EU Institutions	656.42		-		-		-		-	-	656.42
	2022	EU Institutions	577.41		-		-		-		-	-	577.41

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

アフリカ大陸全土地域

表－1 アフリカ大陸全土地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	597.60 (17.8)	695.21 (21.2)	769.09 (20.1)	751.57 (18.7)	717.81 (18.5)	35,090.08
		技術協力	342.96 (17.9)	345.15 (17.3)	257.84 (15.6)	297.07 (17.8)	343.80 (19.8)	11,496.95
		贈与計	940.56 (17.8)	1,040.36 (19.7)	1,026.93 (18.8)	1,048.64 (18.5)	1,061.61 (18.9)	46,587.03
	政府貸付等 支出総額		928.78 (11.6)	1,086.86 (11.6)	746.30 (6.5)	1,348.06 (11.1)	1,273.09 (9.1)	24,959.38
	<政府貸付等 支出純額>		<445.23>	<532.13>	<221.80>	<932.49>	<876.09>	<8,198.83>
政府開発援助計 支出総額(ODA計)			1,869.36 (14.1)	2,127.23 (14.5)	1,773.19 (10.5)	2,396.67 (13.5)	2,334.69 (11.9)	71,546.36
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>			<1,385.80> <(22.7)>	<1,572.50> <(21.0)>	<1,248.71> <(12.2)>	<1,981.12> <(17.0)>	<1,937.69> <(13.7)>	<54,785.87>

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占めるアフリカ大陸全土地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－2 アフリカ大陸全土地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	米国 11,791.00	ドイツ 6,611.88	フランス 5,244.66	英国 3,358.05	日本 1,773.19	36,712.02	1,773.19
	2021	米国 14,235.68	ドイツ 6,748.14	フランス 4,713.06	英国 2,410.39	日本 2,396.67	41,173.77	2,396.67
	2022	米国 13,217.20	ドイツ 5,946.78	フランス 5,396.15	日本 2,334.69	カナダ 1,901.29	37,374.51	2,334.69
政府貸付等	2020	フランス 3,021.08	ドイツ 1,727.84	日本 746.30	米国 259.40	イタリア 183.35	6,343.63	746.30
	2021	フランス 2,575.09	ドイツ 1,371.54	日本 1,348.06	韓国 300.01	カナダ 278.68	6,283.56	1,348.06
	2022	フランス 2,961.79	ドイツ 1,307.97	日本 1,273.09	韓国 263.17	カナダ 146.22	6,177.12	1,273.09
無償資金協力	2020	米国 11,352.39	ドイツ 3,099.51	英国 2,885.01	フランス 1,267.43	スウェーデン 1,056.77	25,709.56	769.09
	2021	米国 14,062.45	ドイツ 3,146.72	英国 1,923.51	カナダ 1,522.04	スウェーデン 1,364.64	29,756.31	751.57
	2022	米国 13,046.83	ドイツ 2,105.75	フランス 1,487.83	カナダ 1,424.23	英国 1,298.08	25,847.57	717.81
技術協力	2020	ドイツ 1,784.54	フランス 956.16	英国 455.87	カナダ 338.61	日本 257.84	4,658.85	257.84
	2021	ドイツ 2,229.87	フランス 943.26	英国 398.41	カナダ 352.35	日本 297.07	5,133.91	297.07
	2022	ドイツ 2,533.04	フランス 946.47	日本 343.80	カナダ 330.84	英国 228.48	5,349.84	343.80

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 アフリカ大陸全土地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
政府開発援助計	2020	IDA	13,356.70	EU Institutions	9,808.20	IMF-CTF	7,656.82	GFATM	3,150.83	AfDF	2,841.87	5,223.28	42,037.64
	2021	IDA	12,674.78	EU Institutions	8,927.30	IMF-CTF	4,141.67	GFATM	3,879.01	AfDF	2,546.45	4,843.96	37,026.77
	2022	IDA	16,532.53	EU Institutions	6,521.66	GFATM	3,934.01	AfDF	1,308.72	IMF-CTF	1,172.43	5,646.73	35,120.00
政府貸付等	2020	IDA	8,957.55	IMF-CTF	7,249.31	EU Institutions	2,421.71	AfDF	1,105.94	AFESD	519.84	787.62	21,042.00
	2021	IDA	7,982.58	IMF-CTF	3,859.28	EU Institutions	3,365.04	AfDF	964.60	OPEC Fund	374.07	445.23	16,990.83
	2022	IDA	11,055.41	EU Institutions	1,580.56	IMF-CTF	1,172.43	OPEC Fund	655.14	AfDF	646.20	932.95	16,042.66
無償資金協力	2020	EU Institutions	6,545.36	IDA	4,399.14	GFATM	3,150.83	AfDF	1,735.89	GAVI	918.21	3,399.26	20,148.71
	2021	IDA	4,692.22	EU Institutions	4,679.82	GFATM	3,879.01	AfDF	1,581.85	GAVI	861.53	3,445.54	19,153.58
	2022	IDA	5,477.14	EU Institutions	4,188.76	GFATM	3,934.01	GAVI	936.42	AfDF	662.52	3,122.30	18,324.98
技術協力	2020	EU Institutions	841.14	IAEA	5.82		-		-		-	-	847.00
	2021	EU Institutions	882.42		-		-		-		-	-	882.42
	2022	EU Institutions	752.36		-		-		-		-	-	752.36

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

- 注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] アンゴラ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,668万人	2,130ドル	0.9%	601.07億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対アンゴラ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.66	3.51
2020年度	-	5.46	1.51
2021年度	-	1.28	2.86
2022年度	-	3.94	4.96
2023年度	-	0.49	4.11
累計	236.40	435.90	90.01

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アンゴラ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	12.07	5.09	17.16
2019年	-	5.90	2.81	8.71
2020年	-	3.99	3.28	7.27
2021年	-	5.96	2.03	7.99
2022年	-	2.68	2.79	5.47
累計	195.06	335.60	82.19	612.83

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アンゴラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 52.74	日本 17.16	韓国 11.81	ノルウェー 6.45	フランス 6.33	110.93	17.16
2019年	米国 46.69	フランス 17.01	日本 8.71	ポルトガル 5.73	ノルウェー 5.36	94.87	8.71
2020年	米国 41.33	フランス 10.84	日本 7.27	ノルウェー 5.89	ドイツ 4.33	84.88	7.27
2021年	米国 43.56	フランス 29.70	スペイン 23.04	ポルトガル 17.84	日本 7.99	152.73	7.99
2022年	米国 63.01	フランス 29.25	スロベニア 19.79	韓国 6.77	ノルウェー 5.57	146.17	5.47

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アンゴラ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 35.91	EU Institutions 35.43	GFATM 25.24	AfDF 9.31	UNICEF 6.58	22.21	134.68
2019年	EU Institutions 40.15	IDA 23.95	GFATM 18.59	GAVI 8.56	AfDF 7.53	29.22	127.99
2020年	EU Institutions 33.33	GFATM 21.78	AfDF 8.55	UNICEF 5.67	GAVI 5.41	25.29	100.05
2021年	EU Institutions 51.79	GFATM 51.27	IDA 6.98	CERF 5.00	GEF 4.78	33.46	153.28
2022年	EU Institutions 24.31	GFATM 20.02	CERF 6.00	UNHCR 5.66	UNICEF 5.23	26.92	88.15

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.49億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.49)	・プライマリヘルスケア施設に おける妊産婦ケアの質改善プ ロジェクト [23.09～ 27.08]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] ウガンダ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,858万人	980ドル	5.2%	194.88億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ウガンダ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	15.96	13.69
2020年度	-	29.39	10.92
2021年度	-	28.44	20.56
2022年度	-	27.82	15.60
2023年度	-	33.52	18.78
累計	662.96	801.15	415.91

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ウガンダ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	37.03	23.24	11.13	71.39
2019年	19.99	31.47	13.68	65.14
2020年	15.38	15.93	11.10	42.41
2021年	18.36	29.28	15.09	62.73
2022年	10.28	7.43	12.81	30.53
累計	258.21	731.18	374.78	1,364.15

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ウガンダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 616.95	英国 150.21	日本 72.13	フランス 71.85	スウェーデン 60.21	1,261.00	72.13
2019年	米国 520.38	英国 196.66	ドイツ 66.52	日本 65.89	スウェーデン 56.63	1,172.47	65.89
2020年	米国 646.40	英国 115.22	フランス 86.63	スウェーデン 73.30	デンマーク 68.54	1,292.59	44.01
2021年	米国 658.93	英国 89.01	ドイツ 84.82	スウェーデン 80.14	フランス 79.43	1,413.29	66.39
2022年	米国 644.04	ドイツ 61.34	スウェーデン 59.45	英国 55.41	デンマーク 54.79	1,211.88	42.78

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ウガンダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 220.93	GFATM 167.04	AfDF 111.67	EU Institutions 107.71	GAVI 39.86	105.82	753.04
2019年	IDA 402.62	EU Institutions 147.14	GFATM 134.42	AfDF 86.03	GAVI 69.22	108.37	947.77
2020年	IDA 790.02	IMF-CTF 502.83	GFATM 225.69	EU Institutions 171.56	AfDF 76.09	133.61	1,899.79
2021年	IDA 400.04	IMF-CTF 257.16	GFATM 207.03	EU Institutions 178.46	AfDF 112.73	161.41	1,316.86
2022年	IDA 495.07	GFATM 232.35	EU Institutions 115.85	GAVI 90.68	AfDF 76.57	134.76	1,145.28

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	33.52億円 ・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.60) ・日本NGO連携無償 (4件) (2.98) ・食糧援助(WFP連携) (3.00) ・地域中核病院における医療機材整備計画 (9.41) ・西ナイル地域の難民受入地域における国道改修計画 (17.33) ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (1件) (0.20)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] エスワティニ(旧国名:スワジランド)

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
121万人	3,860ドル	4.8%	12.11億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対エスワティニ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.72	0.61
2020年度	-	5.19	0.23
2021年度	-	2.06	2.34
2022年度	-	2.08	0.40
2023年度	-	2.15	0.40
累計	44.12	133.76	50.49

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対エスワティニ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.83	6.37	1.00	5.55
2019年	-1.85	6.11	0.50	4.76
2020年	-1.89	6.75	0.23	5.09
2021年	-1.84	6.26	1.08	5.51
2022年	-1.53	2.57	1.11	2.15
累計	15.64	116.48	39.55	171.73

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対エスワティニ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 59.70	日本 7.37	スイス 1.02	ドイツ 0.50	- -	70.83	7.37
	- -	- -	- -	ノルウェー 0.50	- -	- -	- -
2019年	米国 44.24	日本 6.61	ノルウェー 0.56	フランス 0.55	ドイツ 0.54	54.35	6.61
2020年	米国 62.53	日本 6.98	カナダ 0.57	英国 0.55	ノルウェー 0.49	73.17	6.98
2021年	米国 61.65	日本 7.34	ノルウェー 0.93	フィンランド 0.86	スイス 0.66	73.95	7.34
2022年	米国 68.34	日本 3.68	カナダ 3.25	スイス 2.09	フィンランド 0.79	80.96	3.68

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対エスワティニ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 19.04	EU Institutions 13.99	OPEC Fund 6.30	UNICEF 1.29	WHO 1.08	4.77	46.46
2019年	EU Institutions 12.33	GFATM 12.09	OPEC Fund 3.46	UNICEF 1.51	UNDCO 1.05	6.24	36.68
2020年	EU Institutions 23.24	GFATM 12.21	WFP 2.50	GEF 1.97	UNICEF 1.38	5.07	46.37
2021年	EU Institutions 30.61	GFATM 22.00	WFP 3.21	UNDP 1.40	GEF 1.32	8.08	66.62
2022年	EU Institutions 13.58	GFATM 11.95	UNDP 1.25	WFP 1.15	UNICEF 1.05	5.63	34.61

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.15億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.15) ・食糧援助(WFP連携) (2.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] エチオピア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.27億人	1,130ドル	6.5%	286.10億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対エチオピア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	96.55	36.98	19.05
2020年度	-	46.99	14.18
2021年度	-	20.63	17.07
2022年度	-	26.85	18.64
2023年度	-	21.53	24.65
累計	188.55	1,362.48	595.70

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対エチオピア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	35.83	15.13	18.45	69.41
2019年	14.15	31.25	19.05	64.45
2020年	-	63.31	11.92	75.23
2021年	7.60	38.33	15.03	60.96
2022年	1.89	41.57	13.74	57.20
累計	50.64	1,368.55	535.70	1,954.89

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対エチオピア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 823.39	英国 403.25	ドイツ 175.11	カナダ 90.61	韓国 84.54	2,088.44	69.41
2019年	米国 870.27	英国 382.84	ドイツ 141.64	オランダ 97.56	デンマーク 97.52	2,197.94	64.45
2020年	米国 796.11	ドイツ 447.44	英国 325.62	韓国 108.62	オランダ 108.55	2,370.41	75.23
2021年	米国 1,331.71	ドイツ 175.01	英国 164.88	カナダ 99.14	ノルウェー 88.63	2,520.10	60.96
2022年	米国 1,449.63	ドイツ 252.52	韓国 134.87	カナダ 121.78	英国 111.85	2,756.15	57.20

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対エチオピア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 2,129.23	EU Institutions 273.23	AfDF 178.46	GFATM 131.22	GAVI 88.05	166.37	2,966.54
2019年	IDA 1,802.24	EU Institutions 203.05	AfDF 180.25	GFATM 115.83	GAVI 92.28	187.87	2,581.54
2020年	IDA 2,012.84	AfDF 277.22	EU Institutions 209.18	IMF-CTF 202.91	GFATM 110.41	255.57	3,068.13
2021年	IDA 958.50	EU Institutions 170.50	GFATM 161.05	GAVI 85.74	AfDF 66.75	269.95	1,712.89
2022年	IDA 1,493.24	EU Institutions 239.88	GFATM 212.09	GAVI 90.14	AfDF 57.71	179.30	2,272.37

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	21.53億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (4件) (0.53)	・市場志向型小規模園芸農業推進プロジェクトフェーズ2 [23.08～28.08]
		・日本NGO連携無償 (3件) (2.99)	
		・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (2件) (1.01)	
		・国民対話促進計画(UNDP連携) (4.08)	
		・アムハラ州及びティグライ州における社会インフラ整備計画(UNICEF連携) (10.72)	
		・オロミア州における小都市給水施設整備計画 (0.83)	
		・エチオピア、ソマリア、ケニアにおける洪水被害に対する緊急無償資金協力(ICRC) (1.37)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] エリトリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
375万人	-	-	7.15億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対エリトリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	4.50	1.02
2020年度	-	-	0.40
2021年度	-	-	0.68
2022年度	-	-	0.68
2023年度	-	-	1.05
累計	-	136.71	30.97

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対エリトリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.44	0.44
2019年	-	6.24	0.94	7.18
2020年	-	1.91	0.17	2.08
2021年	-	1.95	0.40	2.35
2022年	-	-	0.53	0.53
累計	-	119.01	29.07	148.08

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対エリトリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 4.35	英国 3.67	スイス 1.81	アイルランド 1.46	スペイン 1.27	15.88	0.44
2019年	日本 7.18	英国 5.61	ドイツ 4.32	イタリア 1.90	スイス 1.61	23.81	7.18
2020年	ドイツ 3.84	英国 2.45	日本 2.08	アイルランド 1.41	スイス 1.29	13.48	2.08
2021年	ドイツ 3.84	日本 2.35	英国 2.25	イタリア 1.63	アイルランド 1.44	15.07	2.35
2022年	イタリア 5.00	ドイツ 1.56	アイルランド 1.28	フランス 1.05	英国 1.02	12.32	0.53

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対エリトリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 17.09	GAVI 11.60	EU Institutions 9.26	UNDP 5.12	CERF 4.99	13.16	61.21
2019年	GFATM 16.92	AfDF 9.46	UNDP 5.74	EU Institutions 4.26	UNICEF 3.79	13.27	53.43
2020年	GAVI 12.49	GFATM 8.20	UNDP 6.64	IFAD 6.35	AfDF 4.21	11.22	49.12
2021年	GFATM 11.19	UNDP 6.31	UNICEF 3.22	GAVI 2.71	IFAD 1.99	8.97	34.39
2022年	GFATM 15.32	GAVI 10.12	AfDF 7.76	CERF 4.01	UNDP 3.78	14.06	55.06

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[6] ガーナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,412万人	2,340ドル	2.9%	448.40億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ガーナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	20.08	19.36
2020年度	-	28.53	12.24
2021年度	-	65.30	18.21
2022年度	-	51.13	16.10
2023年度	-	8.07	20.01
累計	1,363.30	1,352.04	691.95

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ガーナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	57.65	12.48	70.13
2019年	-	30.24	17.85	48.09
2020年	1.57	35.85	13.90	51.32
2021年	0.00	20.13	11.62	31.75
2022年	0.31	45.64	16.02	61.97
累計	-101.29	2,074.08	619.41	2,592.21

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ガーナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 218.67	ドイツ 73.72	日本 70.13	カナダ 69.71	フランス 54.71	655.54	70.13
2019年	米国 202.17	ドイツ 93.09	英国 61.69	日本 48.09	カナダ 43.37	572.41	48.09
2020年	米国 206.40	ドイツ 92.39	フランス 67.47	日本 51.32	カナダ 49.23	586.16	51.32
2021年	ドイツ 267.95	米国 242.39	フランス 77.32	カナダ 52.71	韓国 42.70	815.78	31.75
2022年	米国 162.31	ドイツ 107.32	カナダ 68.96	日本 61.97	韓国 38.67	532.35	61.97

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ガーナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IMF-CTF 188.07	IDA 141.60	EU Institutions 78.81	GFATM 66.10	AfDF 49.67	81.41	605.67
2019年	IDA 157.31	AfDF 87.89	GFATM 68.90	IMF-CTF 46.76	GAVI 43.83	85.37	490.06
2020年	IMF-CTF 1,027.95	IDA 396.91	AfDF 132.20	EU Institutions 129.39	GFATM 69.44	94.75	1,850.62
2021年	IDA 400.57	GFATM 127.47	AfDF 50.30	EU Institutions 47.92	OPEC Fund 43.50	78.27	748.11
2022年	IDA 412.65	GFATM 89.34	AfDF 65.51	OPEC Fund 49.00	EU Institutions 26.33	76.37	719.20

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	8.07億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (7件) (0.68) ・人材育成奨学計画 (5件) (2.68) ・稲種子生産能力向上計画 (4.71)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] カーボベルデ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
59.9万人	4,280ドル	5.1%	20.11億ドル	低中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対カーボベルデ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.60	0.08
2020年度	-	5.60	0.02
2021年度	-	5.60	0.37
2022年度	-	2.09	0.53
2023年度	-	1.58	1.46
累計	259.46	190.59	26.99

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対カーボベルデ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	8.58	3.93	0.08	12.59
2019年	2.17	6.25	0.10	8.53
2020年	1.63	0.09	0.03	1.76
2021年	2.43	5.15	0.06	7.64
2022年	-0.91	4.80	0.26	4.16
累計	104.77	158.02	24.86	287.68

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対カーボベルデ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ポルトガル 21.28	ルクセンブルク 14.73	日本 13.82	フランス 5.29	米国 4.01	63.00	13.82
2019年	ポルトガル 22.49	ルクセンブルク 17.13	日本 9.77	ベルギー 5.47	フランス 4.46	66.36	9.77
2020年	ルクセンブルク 14.85	ポルトガル 14.60	フランス 4.56	日本 2.39	オーストリア 1.05	41.61	2.39
2021年	ルクセンブルク 22.09	ポルトガル 16.20	ハンガリー 9.87	日本 7.64	スペイン 2.78	68.07	7.64
2022年	ポルトガル 16.89	ルクセンブルク 15.28	日本 6.73	フランス 2.71	米国 2.53	49.29	6.73

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対カーボベルデ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 13.24	IDA 7.56	IFAD 2.57	AfDF 2.42	GFATM 1.47	6.28	33.55
2019年	IDA 66.67	EU Institutions 33.58	IFAD 2.36	OPEC Fund 2.14	UNICEF 1.07	7.32	113.14
2020年	IDA 61.17	EU Institutions 34.80	IMF-CTF 33.01	GFATM 1.62	GEF 1.31	6.43	138.34
2021年	IDA 68.79	EU Institutions 23.62	IFAD 3.25	GFATM 2.94	UNDP 1.67	6.45	106.71
2022年	IDA 59.71	EU Institutions 6.53	OPEC Fund 4.51	UNDP 2.34	GFATM 1.88	11.39	86.36

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	1.58億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.08) ・食糧援助 (1.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] ガボン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
244万人	7,960ドル	2.3%	79.54億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ガボン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.38	4.30
2020年度	-	3.45	1.34
2021年度	-	0.55	3.99
2022年度	-	0.45	2.71
2023年度	-	0.48	2.07
累計	-	55.11	71.93

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ガボン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-0.94	0.24	3.83	3.13
2019年	-0.49	1.81	3.77	5.08
2020年	-	0.41	1.87	2.28
2021年	-	3.80	2.35	6.15
2022年	-	0.42	2.85	3.27
累計	-19.41	56.27	71.54	108.41

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ガボン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 125.11	日本 4.07	米国 2.23	ドイツ 0.68	カナダ 0.26	133.04	4.07
2019年	フランス 142.48	日本 5.58	ドイツ 0.65	スペイン 0.58	ポルトガル 0.49	151.71	5.58
2020年	フランス 55.41	日本 2.28	米国 1.30	韓国 1.24	ドイツ 0.65	61.93	2.28
2021年	フランス 77.74	ノルウェー 17.65	日本 6.15	米国 2.43	ドイツ 0.78	106.57	6.15
2022年	フランス 125.40	日本 3.27	ギリシャ 1.00	ドイツ 0.62	スウェーデン 0.52	132.61	3.27

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ガボン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 4.49	AfDB 3.55	GFATM 1.53	WHO 1.38	UNICEF 0.86	2.10	13.90
2019年	EU Institutions 3.06	UNDCO 1.12	WHO 1.11	UNFPA 1.10	AfDB 1.02	3.58	10.98
2020年	EU Institutions 5.47	WHO 1.55	UNDCO 1.28	UNFPA 1.15	UNICEF 1.02	3.68	14.15
2021年	EU Institutions 4.64	WHO 3.58	Joint SDG Fund 1.49	UNDCO 1.36	UNDP 1.12	5.37	17.57
2022年	EU Institutions 3.45	WHO 2.76	UNDP 2.36	UNFPA 1.85	UNDCO 1.52	3.82	15.78

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.48億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (5件) (0.48)	・母子健康手帳を通じた母子継 続ケア改善プロジェクト [24.02～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[9] カメルーン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,865万人	1,650ドル	4.0%	150.96億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対カメルーン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.32	6.28
2020年度	-	9.20	6.03
2021年度	-	6.22	7.41
2022年度	-	7.22	7.50
2023年度	-	5.45	6.94
累計	292.25	326.45	145.63

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対カメルーン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	12.94	4.06	5.26	22.26
2019年	16.87	8.02	8.99	33.88
2020年	10.42	10.90	3.57	24.89
2021年	11.36	16.48	6.19	34.03
2022年	-0.20	17.79	6.09	23.68
累計	108.50	427.30	134.44	670.26

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対カメルーン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 366.79	米国 113.56	ドイツ 113.53	日本 22.26	カナダ 14.17	688.23	22.26
2019年	フランス 419.43	ドイツ 113.79	米国 91.56	日本 35.12	英国 14.30	734.44	35.12
2020年	米国 202.09	フランス 163.18	ドイツ 119.30	日本 25.52	英国 19.37	593.20	25.52
2021年	米国 143.37	フランス 137.45	ドイツ 137.14	日本 34.03	韓国 30.25	552.05	34.03
2022年	フランス 312.40	米国 169.15	ドイツ 127.42	日本 25.44	韓国 20.33	707.57	25.44

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対カメルーン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IMF-CTF 156.30	IDA 137.15	EU Institutions 74.69	GFATM 61.17	AfDF 52.44	87.64	569.40
2019年	IDA 320.70	EU Institutions 96.48	IMF-CTF 74.86	GFATM 72.78	AfDF 32.41	86.48	683.70
2020年	IMF-CTF 461.32	IDA 109.24	EU Institutions 102.40	GFATM 68.36	OPEC Fund 33.19	118.65	893.16
2021年	IDA 270.08	EU Institutions 111.29	GFATM 82.27	IMF-CTF 58.98	AfDF 37.43	123.26	683.34
2022年	IDA 251.14	GFATM 138.54	EU Institutions 70.03	OPEC Fund 63.69	AfDF 33.45	117.91	674.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.45億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.20)	・カイゼン／BDSへのアクセス 向上による中小企業競争力強 化プロジェクト [23.06～ 27.05]
		・食糧援助(WFP連携) (2.00)	・小規模農家のためのキャッサ バ・バリューチェーン改善プロ ジェクト [23.12～ 27.11]
		・先端技術向上による国内産品 の持続可能性促進及び国際競 争力強化計画(UNIDO連携) (3.25)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[10] ガンビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
277万人	830ドル	5.3%	11.295億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ガンビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.56	1.24
2020年度	-	18.41	0.28
2021年度	-	2.59	0.23
2022年度	-	5.50	0.51
2023年度	-	2.59	0.59
累計	-	207.51	34.16

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ガンビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	2.25	1.22	3.47
2019年	-	3.28	0.96	4.24
2020年	-	2.73	0.39	3.12
2021年	-	5.65	0.24	5.89
2022年	-	6.29	0.18	6.47
累計	-	168.82	29.60	198.42

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ガンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	英国 21.52	フランス 5.97	イタリア 4.76	日本 3.47	ドイツ 3.01	47.31	3.47
2019年	英国 22.11	米国 5.59	日本 4.24	フランス 2.95	ドイツ 1.57	41.51	4.24
2020年	英国 25.80	日本 3.12	ドイツ 2.80	米国 2.71	スペイン 1.44	41.04	3.12
2021年	英国 25.50	日本 5.89	米国 2.78	ドイツ 2.15	韓国 1.23	43.78	5.89
2022年	英国 17.70	日本 6.47	フランス 4.61	米国 4.57	カナダ 4.07	43.89	6.47

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ガンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 50.34	IDA 33.96	AfDF 27.35	GFATM 11.60	OPEC Fund 10.43	30.60	164.28
2019年	EU Institutions 53.84	AfDF 32.87	IDA 15.31	IFAD 7.70	GFATM 7.52	33.95	151.20
2020年	IDA 83.50	EU Institutions 62.77	IMF-CTF 34.47	AfDF 24.91	GFATM 10.31	39.53	255.49
2021年	IMF-CTF 53.60	IDA 49.93	EU Institutions 32.56	GFATM 20.87	AfDF 8.22	30.35	195.50
2022年	IDA 117.28	EU Institutions 35.32	GFATM 16.91	AfDF 9.18	Isl.Dev Bank 7.66	27.24	213.61

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.59億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.09) ・食糧援助 (2.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[11] ギニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,419万人	1,360ドル	7.1%	49.29億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ギニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.63	2.00
2020年度	-	12.29	2.98
2021年度	-	13.73	2.30
2022年度	-	16.98	3.29
2023年度	-	8.51	3.12
累計	160.08	656.52	99.64

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ギニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	14.75	3.23	17.98
2019年	-	14.30	2.04	16.34
2020年	-	11.67	1.29	12.96
2021年	-	6.69	3.15	9.84
2022年	-	21.43	2.88	24.31
累計	-13.51	724.15	86.66	797.33

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 82.52	フランス 64.95	ドイツ 18.56	日本 17.98	スペイン 16.05	216.86	17.98
2019年	フランス 63.94	米国 62.87	ドイツ 17.82	日本 16.34	スペイン 11.24	188.85	16.34
2020年	フランス 59.49	米国 43.33	日本 12.96	ドイツ 11.61	ベルギー 9.55	151.86	12.96
2021年	フランス 77.62	米国 43.67	ベルギー 12.49	ドイツ 11.89	日本 9.84	167.63	9.84
2022年	フランス 67.68	米国 38.80	日本 24.31	ベルギー 17.02	ドイツ 11.80	176.74	24.31

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 139.11	EU Institutions 105.61	IMF-CTF 48.74	GFATM 28.69	AfDF 23.36	79.06	424.56
2019年	IDA 165.22	EU Institutions 81.49	GFATM 48.19	AfDF 32.07	UNICEF 14.63	49.21	390.80
2020年	IMF-CTF 266.71	IDA 164.03	AfDF 49.11	EU Institutions 48.08	GFATM 30.11	63.95	621.97
2021年	IDA 157.89	EU Institutions 64.23	GFATM 63.13	IMF-CTF 36.41	AfDF 30.14	71.47	423.60
2022年	IDA 97.66	EU Institutions 79.13	GFATM 55.94	AfDF 33.23	UNICEF 11.82	57.53	335.32

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	8.51億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.16) ・食糧援助(WFP連携) (3.00) ・憲法秩序回復のための移行支援計画(UNDP連携) (2.70) ・国立公衆衛生研究所建設計画【追加贈与】 (2.65)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[12] ギニアビサウ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
215万人	900ドル	4.2%	10.21億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ギニアビサウ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.40	0.18
2020年度	-	5.19	0.06
2021年度	-	2.00	0.13
2022年度	-	4.91	0.21
2023年度	-	2.00	0.21
累計	-	190.49	10.36

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ギニアビサウ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.18	0.23	0.41
2019年	-	4.95	0.19	5.14
2020年	-	5.27	0.05	5.32
2021年	-	5.96	0.07	6.03
2022年	-	3.67	0.20	3.87
累計	-	155.06	9.82	164.88

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ギニアビサウ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ポルトガル 12.88	米国 3.46	スペイン 3.12	イタリア 1.98	フランス 1.05	24.73	0.41
2019年	ポルトガル 18.67	日本 5.14	スペイン 1.95	フランス 1.89	イタリア 1.05	31.10	5.14
2020年	ポルトガル 17.25	日本 5.32	米国 4.92	スペイン 2.04	カナダ 1.02	34.10	5.32
2021年	ポルトガル 19.65	米国 6.21	日本 6.03	スペイン 5.27	フランス 2.30	42.96	6.03
2022年	ポルトガル 20.69	フランス 7.24	米国 4.38	日本 3.87	スペイン 1.71	42.34	3.87

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ギニアビサウ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 54.71	EU Institutions 27.38	GFATM 16.49	AfDF 7.56	IFAD 5.20	21.33	132.68
2019年	EU Institutions 28.19	IDA 27.63	GFATM 9.79	AfDF 6.42	UNDP 3.80	16.60	92.41
2020年	IDA 41.94	GFATM 24.20	EU Institutions 15.67	Isl.Dev Bank 9.31	AfDF 7.03	23.65	121.82
2021年	IDA 44.45	IMF-CTF 22.23	EU Institutions 18.67	GFATM 12.54	AfDF 11.40	23.98	133.30
2022年	IDA 39.24	EU Institutions 19.33	GFATM 16.44	AfDF 15.34	UNPBF 6.96	26.77	124.08

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.00億円 ・食糧援助(WFP連携) (2.00)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[13] ケニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
5,510万人	2,110ドル	5.4%	415.63億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ケニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	848.90	65.69	46.18
2020年度	80.00	26.70	21.40
2021年度	-	3.79	50.71
2022年度	-	6.17	48.98
2023年度	-	7.31	39.27
累計	4910.09	1429.27	1498.55

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ケニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	79.02	28.56	30.42	137.99
2019年	166.17	19.02	28.71	213.90
2020年	67.99	28.86	40.48	137.32
2021年	186.01	18.94	23.57	228.52
2022年	123.13	19.77	42.81	185.72
累計	1,510.98	1,312.12	1,265.21	4,088.29

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ケニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 834.70	日本 224.12	英国 157.17	フランス 115.12	ドイツ 96.95	1,710.77	224.12
2019年	米国 688.52	日本 290.08	英国 172.18	フランス 129.07	ドイツ 91.60	1,629.21	290.08
2020年	米国 683.84	フランス 241.65	日本 219.95	英国 118.04	ドイツ 104.70	1,625.19	219.95
2021年	米国 721.51	日本 242.81	ドイツ 110.65	英国 99.72	フランス 88.61	1,564.31	242.81
2022年	米国 629.61	日本 244.03	ドイツ 122.95	フランス 116.86	デンマーク 57.73	1,470.92	244.03

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ケニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 762.04	AfDF 189.33	EU Institutions 109.90	GFATM 86.85	GAVI 24.30	67.33	1,239.74
2019年	IDA 1,494.50	GFATM 114.25	EU Institutions 98.51	AfDF 88.51	GAVI 36.26	84.44	1,916.48
2020年	IDA 1,716.91	IMF-CTF 756.06	EU Institutions 158.01	GFATM 124.03	AfDF 61.03	94.49	2,910.54
2021年	IDA 1,342.21	IMF-CTF 301.60	EU Institutions 144.80	GFATM 118.69	AfDF 56.70	124.76	2,089.06
2022年	IDA 1,170.35	GFATM 231.33	EU Institutions 139.87	AfDF 49.72	IFAD 31.50	83.52	1,707.03

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	7.31億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.32)	・コミュニティにおける児童及び若年者の犯罪防止、改善更生及び社会復帰プロジェクト [24.02～27.02]
		・日本NGO連携無償 (2件) (1.34)	・循環型社会促進に向けた廃棄物管理能力強化プロジェクト [24.03～29.03]
		・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (2件) (0.67)	
		・人材育成奨学計画 (4件) (2.36)	
		・ケニア中央医学研究所研究機能強化計画 (2.63)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[14] コートジボワール

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,887万人	2,670ドル	6.5%	319.60億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対コートジボワール経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	7.84	6.75
2020年度	-	32.86	5.90
2021年度	-	44.72	12.71
2022年度	520.28	17.71	8.47
2023年度	24.55	29.42	17.28
累計	936.89	743.19	253.11

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対コートジボワール経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	11.90	12.74	24.64
2019年	14.22	25.55	13.08	52.85
2020年	34.33	25.21	5.97	65.51
2021年	23.86	2.73	7.67	34.26
2022年	99.77	32.82	8.36	140.94
累計	127.89	818.20	221.44	1,167.52

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対コートジボワール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 384.99	米国 184.89	日本 24.64	カナダ 15.76	ドイツ 15.61	648.70	24.64
2019年	フランス 421.30	ドイツ 123.30	米国 76.33	日本 52.85	韓国 10.27	709.99	52.85
2020年	フランス 312.68	米国 196.30	ドイツ 81.08	日本 65.51	カナダ 13.34	687.70	65.51
2021年	フランス 361.17	米国 196.39	ドイツ 92.74	韓国 35.52	日本 34.26	755.13	34.26
2022年	フランス 593.42	米国 197.04	日本 140.94	ドイツ 93.42	カナダ 25.18	1,073.58	140.94

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対コートジボワール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 241.74	EU Institutions 103.46	IMF-CTF 91.35	GFATM 53.53	AfDF 29.69	74.26	594.03
2019年	IDA 241.23	EU Institutions 102.04	GFATM 81.44	IMF-CTF 45.76	AfDF 41.92	67.55	579.96
2020年	IMF-CTF 391.85	IDA 351.33	EU Institutions 123.86	GFATM 78.52	AfDF 40.27	80.55	1,066.39
2021年	IDA 715.93	EU Institutions 96.89	GFATM 83.98	AfDF 35.64	GAVI 23.89	65.65	1,022.08
2022年	IDA 717.38	EU Institutions 83.04	GFATM 64.96	AfDF 15.78	GAVI 15.75	68.82	965.71

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	24.55億円 ・アビジャン港穀物バース建設計画(第二期) (24.55)	29.42億円 ・日本NGO連携無償 (1件) (0.50) ・草の根・人間の安全保障無償 (6件) (0.66) ・草の根文化無償 (1件) (0.08) ・経済社会開発計画 (2件) (11.50) ・持続可能な社会的結束のための市民保護強化計画(UNDP連携) (4.93) ・稲作分野における機械化サービス向上計画 (7.53) ・北部地域における地方政府社会インフラ改善計画(UNDP連携) (4.22)	・地域警察強化プロジェクト [24.03～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[15] コモロ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
85.2万人	1,600ドル	2.7%	3.69億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表-1 我が国の対コモロ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.17	0.22
2020年度	-	3.00	0.08
2021年度	-	2.00	0.10
2022年度	-	5.99	0.05
2023年度	-	-	0.16
累計	-	105.71	14.60

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対コモロ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	4.57	0.42	4.99
2019年	-	3.36	0.21	3.57
2020年	-	5.59	0.11	5.70
2021年	-	0.90	0.10	1.00
2022年	-	5.38	0.05	5.43
累計	-	82.04	12.92	94.96

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対コモロ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 19.81	日本 4.99	米国 1.26	韓国 0.21	カナダ 0.19	26.77	4.99
2019年	フランス 21.29	日本 3.57	米国 1.62	カナダ 0.27	英国 0.16	27.14	3.57
2020年	フランス 27.01	日本 5.70	米国 0.87	カナダ 0.42	韓国 0.29	34.53	5.70
2021年	フランス 46.35	日本 1.00	-	米国 0.77	カナダ 0.22	49.79	1.00
	-	韓国 1.00	-	-	-	-	-
2022年	フランス 55.43	日本 5.43	韓国 1.25	米国 0.98	英国 0.23	63.82	5.43

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対コモロ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 12.00	IDA 9.46	AfDF 7.86	GFATM 4.86	GEF 4.22	9.35	47.75
2019年	AfDF 12.27	IDA 5.94	GEF 5.49	EU Institutions 5.04	GFATM 3.07	11.96	43.77
2020年	IDA 37.15	AfDF 19.90	IMF-CTF 6.53	GEF 4.18	UNDP 3.17	15.78	86.71
2021年	AfDF 22.71	IDA 22.04	EU Institutions 4.63	UNDP 3.68	Isl.Dev Bank 1.94	13.61	68.62
2022年	IDA 33.50	AfDF 8.16	EU Institutions 6.09	GFATM 3.80	Isl.Dev Bank 2.98	14.29	68.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表－1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[16] コンゴ共和国

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
611万人	2,470ドル	1.9%	78.95億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対コンゴ共和国経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.09	0.88
2020年度	-	4.60	0.07
2021年度	-	3.00	0.75
2022年度	-	3.80	1.13
2023年度	-	2.60	0.35
累計	-	80.67	15.46

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対コンゴ共和国経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	1.90	0.88	2.78
2019年	-	2.24	0.90	3.14
2020年	-	3.87	0.35	4.22
2021年	-	8.34	0.44	8.78
2022年	-	4.59	0.33	4.92
累計	-	75.34	15.85	91.19

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対コンゴ共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 57.68	米国 9.77	日本 2.78	英国 2.39	スペイン 0.71	75.81	2.78
2019年	フランス 85.00	米国 10.87	英国 7.06	日本 3.14	デンマーク 2.25	111.27	3.14
2020年	フランス 71.50	米国 17.89	日本 4.22	英国 1.03	カナダ 0.79	97.93	4.22
2021年	フランス 52.26	米国 19.96	日本 8.78	スロベニア 1.55	スロバキア 1.40	91.27	8.78
2022年	フランス 103.17	米国 12.48	日本 4.92	カナダ 3.09	フィンランド 1.37	127.97	4.92

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対コンゴ共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 29.55	EU Institutions 22.94	GFATM 7.03	UNHCR 5.57	CERF 3.98	12.29	81.35
2019年	IDA 34.38	EU Institutions 17.42	GFATM 15.42	AfDF 6.68	UNPBF 4.09	22.00	100.00
2020年	IDA 58.85	EU Institutions 17.46	GFATM 13.75	AfDF 9.71	CIF 9.44	26.47	135.68
2021年	IDA 56.85	GFATM 18.44	EU Institutions 12.72	AfDF 12.32	GAVI 9.30	21.42	131.04
2022年	IMF-CTF 407.67	IDA 123.87	GFATM 26.78	EU Institutions 15.56	GAVI 5.25	21.03	600.17

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.60億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.10) ・食糧援助(WFP連携) (2.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[17] コンゴ民主共和国

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1.02億人	660ドル	8.6%	94.32億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対コンゴ民主共和国経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	18.24	12.10
2020年度	-	8.66	6.28
2021年度	-	4.66	16.84
2022年度	-	18.41	12.96
2023年度	-	35.44	16.00
累計	355.96	846.03	248.25

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対コンゴ民主共和国経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	34.04	9.23	43.27
2019年	-	20.63	6.66	27.29
2020年	-	38.97	6.72	45.69
2021年	-	31.55	10.58	42.13
2022年	-	11.15	10.81	21.96
累計	-471.73	2,104.06	216.86	1,849.19

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対コンゴ民主共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 476.12	英国 271.72	ドイツ 142.66	ベルギー 128.28	スウェーデン 79.40	1,376.62	43.27
2019年	米国 647.87	英国 235.67	ドイツ 201.99	ベルギー 100.91	スウェーデン 76.51	1,519.24	27.29
2020年	米国 783.79	ドイツ 176.73	英国 174.53	ベルギー 104.46	スウェーデン 75.27	1,589.55	45.69
2021年	米国 903.45	ドイツ 191.20	スウェーデン 115.54	ベルギー 113.01	英国 100.79	1,724.95	42.13
2022年	米国 605.46	ドイツ 165.24	ベルギー 103.85	フランス 93.11	スウェーデン 86.33	1,342.73	21.96

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対コンゴ民主共和国経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 483.86	EU Institutions 217.93	GFATM 145.34	AfDF 94.48	AfDB 76.70	272.15	1,290.45
2019年	IDA 465.07	EU Institutions 213.23	GFATM 199.01	GAVI 163.96	AfDF 92.24	329.55	1,463.07
2020年	IDA 470.71	IMF-CTF 405.67	GFATM 217.43	EU Institutions 200.19	AfDF 155.38	491.43	1,940.80
2021年	IDA 584.16	IMF-CTF 438.92	GFATM 277.56	EU Institutions 224.81	AfDF 154.44	292.58	1,972.46
2022年	IDA 1,119.21	GFATM 318.07	EU Institutions 211.89	GAVI 114.50	AfDF 85.32	203.40	2,052.40

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	35.44億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (6件) (0.65) ・選挙支援計画(UNDP連携) (2.69) ・国立リモートセンシングセンター整備計画 (9.00) ・マタディ橋及びマタディ橋アクセス道路補修計画(詳細設計) (0.40) ・キンシャサ市モンアンバ地区における電力アクセス改善計画 (1.79) ・マタディ港コンテナターミナル整備計画 (16.41) ・食糧援助 (4.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[18] サントメ・プリンシペ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
23.2万人	2,480ドル	-0.5%	3.92億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対サントメ・プリンシペ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.21	0.18
2020年度	-	4.19	0.01
2021年度	-	2.77	0.02
2022年度	-	2.10	0.07
2023年度	-	2.65	0.13
累計	-	88.69	8.78

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対サントメ・プリンシペ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	2.63	0.23	2.86
2019年	-	1.93	0.17	2.10
2020年	-	3.00	0.04	3.04
2021年	-	3.82	0.01	3.83
2022年	-	2.10	0.05	2.15
累計	-	74.49	8.33	82.82

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対サントメ・プリンシペ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ポルトガル 15.48	日本 2.86	フランス 0.59	英国 0.20	カナダ 0.19	19.41	2.86
2019年	ポルトガル 14.51	日本 2.10	フランス 0.33	カナダ 0.31	英国 0.07	17.44	2.10
	- -	- -	- -	- -	米国 0.07	-	-
2020年	ポルトガル 13.91	日本 3.04	フランス 0.82	カナダ 0.36	スウェーデン 0.09	18.41	3.04
	- -	- -	- -	- -	米国 0.09	-	-
2021年	ポルトガル 16.37	日本 3.83	フランス 0.50	韓国 0.18	カナダ 0.16	21.27	3.83
2022年	ポルトガル 34.92	日本 2.15	フランス 0.29	イタリア 0.28	カナダ 0.20	38.23	2.15

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対サントメ・プリンシペ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 10.67	AfDF 7.80	EU Institutions 4.49	GFATM 2.78	GEF 2.06	7.68	35.47
2019年	IDA 17.04	AfDF 5.52	EU Institutions 4.89	GFATM 1.47	UNICEF 1.23	6.97	37.15
2020年	AfDF 21.09	IDA 19.96	IMF-CTF 17.68	EU Institutions 8.34	GFATM 2.38	8.28	77.73
2021年	IDA 29.52	IMF-CTF 5.83	EU Institutions 4.43	GFATM 3.86	GEF 2.32	10.53	56.53
2022年	IDA 21.35	EU Institutions 9.70	GFATM 7.42	GEF 3.04	UNDP 2.68	11.22	55.40

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.65億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.15) ・食糧援助 (2.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[19] ザンビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,057万人	1,320ドル	5.8%	287.01億ドル	後発開発途上国	ii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ザンビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	4.57	12.68
2020年度	-	29.97	11.01
2021年度	-	8.04	16.86
2022年度	-	21.98	12.39
2023年度	-	10.97	16.86
累計	464.75	1,244.79	724.57

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ザンビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	4.63	14.38	15.42	34.43
2019年	6.90	24.50	13.68	45.08
2020年	2.98	7.18	10.00	20.16
2021年	2.65	13.05	10.76	26.46
2022年	3.29	1.80	12.13	17.21
累計	-267.88	1,784.05	626.99	2,143.16

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ザンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 482.76	スウェーデン 58.73	英国 41.64	ドイツ 39.61	日本 34.43	695.79	34.43
2019年	米国 324.83	英国 65.14	スウェーデン 57.05	日本 46.74	ドイツ 33.52	566.38	46.74
2020年	米国 394.30	ドイツ 57.20	スウェーデン 56.35	英国 52.94	日本 21.00	615.17	21.00
2021年	米国 417.66	スウェーデン 62.04	ドイツ 47.51	英国 38.42	日本 26.46	645.11	26.46
2022年	米国 425.14	ドイツ 56.71	スウェーデン 43.18	英国 24.18	フランス 22.59	650.31	17.21

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ザンビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 141.34	GFATM 98.46	EU Institutions 49.32	AfDF 19.35	GAVI 18.26	72.71	399.42
2019年	IDA 121.15	EU Institutions 97.72	GFATM 91.49	AfDF 35.72	GAVI 23.39	54.24	423.71
2020年	IDA 151.31	GFATM 110.86	EU Institutions 59.04	AfDF 26.79	GAVI 18.74	66.24	433.00
2021年	GFATM 184.41	IDA 140.79	EU Institutions 87.72	AfDF 32.63	GAVI 16.82	54.38	517.06
2022年	IDA 766.20	IMF-CTF 187.21	GFATM 124.47	EU Institutions 95.06	AfDF 15.10	51.21	1,239.36

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	10.97億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.31)	・感染症対策のためのラボサーベイランス強化プロジェクト [23.04～28.04]
		・日本NGO連携無償 (3件) (2.18)	
		・リビングストーン博物館における研究、保存、展示及び教育のための機材整備計画 (0.89)	
		・STEM(科学、技術、工学及び数学)教育強化計画 (2.03)	
		・稲種子生産ほ場及び研修施設整備計画 (5.56)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[20] シエラレオネ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
879万人	560ドル	3.4%	23.31億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対シエラレオネ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.91	6.38
2020年度	-	38.20	1.75
2021年度	-	2.10	10.50
2022年度	-	29.67	4.14
2023年度	-	0.10	4.04
累計	20.00	315.60	109.73

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対シエラレオネ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	6.02	3.18	9.20
2019年	-	11.69	6.94	18.63
2020年	-	9.10	2.90	12.00
2021年	-	10.55	5.51	16.06
2022年	-	18.27	6.42	24.69
累計	-36.96	407.64	99.71	470.39

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対シエラレオネ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	英国 128.38	米国 60.76	ドイツ 25.54	アイルランド 14.38	韓国 12.12	261.25	9.20
2019年	英国 98.72	米国 58.70	ドイツ 23.55	日本 18.63	韓国 17.90	255.68	18.63
2020年	英国 95.31	米国 53.41	ドイツ 30.29	アイルランド 16.67	日本 12.00	228.28	12.00
2021年	英国 69.75	米国 52.55	ドイツ 22.41	アイルランド 19.18	日本 16.06	205.76	16.06
2022年	米国 42.71	英国 41.24	日本 24.69	アイルランド 19.30	ドイツ 18.17	175.42	24.69

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対シエラレオネ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 74.19	GFATM 40.91	IDA 30.93	IMF-CTF 22.02	OPEC Fund 15.19	54.13	237.38
2019年	IDA 132.01	EU Institutions 72.89	AfDF 38.25	GFATM 30.80	UNICEF 10.61	42.46	327.03
2020年	IDA 220.15	IMF-CTF 201.74	EU Institutions 111.44	AfDF 46.31	GFATM 28.96	55.08	663.69
2021年	IDA 214.25	IMF-CTF 127.22	EU Institutions 67.85	GFATM 26.48	AfDF 18.54	57.87	512.26
2022年	IDA 217.53	GFATM 39.56	EU Institutions 32.71	AfDF 27.01	UNICEF 10.06	49.27	376.17

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.10億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.10)	・コメ生産改善プロジェクト [23.10～ 28.09]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[21] ジブチ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
114万人	3,450ドル	6.7%	31.70億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ジブチ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.65	7.12
2020年度	-	48.84	3.18
2021年度	-	45.08	11.49
2022年度	-	7.96	6.19
2023年度	-	11.87	5.30
累計	-	476.52	98.96

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ジブチ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	6.72	2.66	9.38
2019年	-	37.80	6.53	44.33
2020年	-	9.58	4.34	13.92
2021年	-	9.13	2.69	11.82
2022年	-	18.83	9.48	28.31
累計	-	405.49	84.91	490.40

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ジブチ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 47.88	米国 9.62	日本 9.38	スウェーデン 1.37	カナダ 1.24	70.63	9.38
2019年	日本 44.33	フランス 43.21	米国 24.88	カナダ 1.18	イタリア 0.92	117.18	44.33
2020年	フランス 41.42	米国 21.32	イタリア 16.49	日本 13.92	英国 1.47	97.76	13.92
2021年	米国 21.77	フランス 12.04	日本 11.82	デンマーク 1.15	スウェーデン 0.88	49.83	11.82
2022年	日本 28.31	米国 20.96	フランス 16.61	イタリア 0.91	デンマーク 0.45	68.37	28.31

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ジブチ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 32.48	AFESD 24.89	IDA 17.28	OPEC Fund 12.09	GFATM 2.67	15.74	105.17
2019年	EU Institutions 37.63	IMF-CTF 27.63	AfDF 18.65	IDA 17.69	AFESD 11.27	30.75	143.64
2020年	IMF-CTF 49.01	AfDF 46.57	IDA 34.51	EU Institutions 31.41	OPEC Fund 12.67	31.66	205.83
2021年	IDA 45.40	EU Institutions 22.35	OPEC Fund 11.15	GFATM 9.14	AfDF 7.64	17.12	112.77
2022年	IDA 41.43	OPEC Fund 24.92	EU Institutions 24.60	AfDF 10.68	AFESD 10.30	23.94	135.88

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	11.87億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.20)	・デジタル地理情報の管理及び データ共有能力開発プロジェクト [24.01～ 27.01]
		・ジブチ市三次医療病院におけ る医療機材整備計画 (5.90)	
		・パルマレ道路橋梁建設計画 (5.77)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[22] ジンバブエ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,667万人	1,740ドル	5.0%	137.67億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ジンバブエ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.89	2.43
2020年度	-	5.89	1.67
2021年度	-	2.02	5.04
2022年度	-	12.20	3.89
2023年度	-	10.76	3.43
累計	380.65	633.39	213.44

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ジンバブエ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	10.11	2.57	12.68
2019年	-	21.97	1.72	23.69
2020年	-	30.80	1.89	32.69
2021年	-	14.67	2.95	17.62
2022年	-	5.27	3.42	8.69
累計	143.79	577.08	190.64	911.50

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ジンバブエ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 203.14	英国 125.25	ドイツ 45.31	スウェーデン 42.79	日本 12.68	471.23	12.68
2019年	米国 258.04	英国 126.84	スウェーデン 48.74	ドイツ 27.27	日本 23.69	526.27	23.69
2020年	米国 283.94	英国 125.44	スウェーデン 46.79	ドイツ 36.72	日本 32.69	575.58	32.69
2021年	米国 347.22	英国 71.26	スウェーデン 48.26	ドイツ 44.08	日本 17.62	589.83	17.62
2022年	米国 295.28	英国 46.67	スウェーデン 34.24	ドイツ 32.28	スイス 12.23	480.69	8.69

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ジンバブエ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 200.92	EU Institutions 65.39	GAVI 11.85	AfDF 11.59	OPEC Fund 8.54	31.66	329.93
2019年	GFATM 141.55	EU Institutions 53.00	GAVI 30.88	IDA 30.76	AfDF 20.94	53.27	330.40
2020年	GFATM 150.15	EU Institutions 116.44	CERF 34.89	GAVI 28.18	AfDF 19.70	66.83	416.18
2021年	GFATM 256.85	EU Institutions 60.61	IDA 18.62	WFP 12.97	AfDF 12.08	57.71	418.82
2022年	GFATM 166.90	EU Institutions 52.64	GAVI 15.05	IFAD 11.70	GCF 10.01	65.68	321.98

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	10.76億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (6件) (1.10) ・日本NGO連携無償 (1件) (0.99) ・草の根文化無償 (1件) (0.10) ・食糧援助(WFP連携) (2.00) ・第二次南北回廊北部区間道路 改修計画 (6.57)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[23] スーダン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
4,811万人	990ドル	-12.0%	224.33億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

1347.86 8.40939 1339.45

表－1 我が国の対スーダン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.53	9.82
2020年度	-	33.00	6.84
2021年度	-	3.38	12.82
2022年度	-	1.15	5.24
2023年度	-	8.38	4.55
累計	105.00	1,347.83	287.74

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対スーダン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	14.88	14.77	29.65
2019年	-	20.14	7.99	28.13
2020年	-	11.23	5.63	16.86
2021年	-	38.59	10.35	48.94
2022年	-	6.82	6.65	13.47
累計	17.02	1,274.40	271.83	1,563.25

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対スーダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 229.49	英国 119.97	ドイツ 60.77	スウェーデン 38.48	日本 29.65	564.95	29.65
2019年	米国 276.07	英国 118.98	ドイツ 77.14	スウェーデン 42.65	日本 28.13	639.03	28.13
2020年	米国 230.01	ドイツ 179.72	英国 178.59	スウェーデン 66.31	ノルウェー 28.75	807.65	16.86
2021年	米国 734.67	ドイツ 167.50	英国 129.61	スウェーデン 81.54	日本 48.94	1,387.68	48.94
2022年	米国 579.38	ドイツ 109.01	韓国 47.70	スウェーデン 46.16	カナダ 45.60	1,035.30	13.47

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対スーダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 166.65	GAVI 50.01	GFATM 46.57	CERF 20.00	AfDF 12.53	38.47	334.25
2019年	EU Institutions 55.90	GFATM 53.03	GAVI 49.02	AFESD 45.16	CERF 43.37	64.90	311.37
2020年	EU Institutions 104.37	CERF 103.37	IDA 100.64	GFATM 62.48	GAVI 27.33	88.43	486.65
2021年	IMF-CTF 1,412.69	IDA 1,330.69	AfDF 394.36	EU Institutions 161.83	GFATM 105.98	140.34	3,545.89
2022年	EU Institutions 183.31	GFATM 49.93	CERF 45.95	GAVI 42.92	IDA 23.37	101.02	446.49

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	8.38億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (4件) (1.53) ・スーダンにおける人道支援のための緊急無償資金協力(ICRC) (1.78) ・同上案件(IOM) (1.37) ・同上案件(OCHA) (0.14) ・同上案件(UNHCR) (0.82) ・同上案件(WFP) (2.74)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[24] セーシェル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
12.0万人	16,940ドル	3.2%	-	2018年卒業	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対セーシェル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	8.00	0.06
2020年度	-	1.00	0.08
2021年度	-	-	0.07
2022年度	-	-	0.04
2023年度	-	-	0.19
累計	-	64.29	19.90

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対セーシェル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	7.12	0.10	7.22
2019年	-	0.01	0.08	0.09
2020年	-	8.43	0.06	8.49
2021年	-	-	0.06	0.06
2022年	-	-	0.07	0.07
累計	-	46.66	23.27	69.93

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対セーシェル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対セーシェル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表-1 注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[25] 赤道ギニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
172万人	5,240ドル	-5.7%	-	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対赤道ギニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	0.12
2020年度	-	0.10	0.04
2021年度	-	0.10	0.02
2022年度	-	-	-
2023年度	-	0.10	-
累計	-	12.10	3.86

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対赤道ギニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	0.17	0.17
2019年	-	-	0.11	0.11
2020年	-	-	0.08	0.08
2021年	-	0.09	0.03	0.12
2022年	-	0.77	0.01	0.78
累計	-	7.62	5.56	13.18

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対赤道ギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 2.02	スペイン 2.01	米国 1.22	カナダ 0.19	日本 0.17	5.79	0.17
2019年	フランス 2.00	スペイン 1.95	米国 0.48	カナダ 0.31	韓国 0.13	5.12	0.11
2020年	フランス 2.12	スペイン 1.73	韓国 0.27	カナダ 0.18	米国 0.13	4.64	0.08
2021年	スペイン 2.98	フランス 2.67	韓国 0.44	米国 0.34	カナダ 0.18	6.98	0.12
2022年	スペイン 2.58	フランス 2.26	日本 0.78	カナダ 0.54	米国 0.52	6.87	0.78

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対赤道ギニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	UNICEF 0.98	GCF 0.70	GEF 0.67	EU Institutions 0.53	-	0.79	4.72
	-	-	-	UNFPA 0.53	-	-	-
	-	-	-	WHO 0.53	-	-	-
2019年	IMF-CTF 69.55	UNFPA 1.71	-	WHO 1.42	GEF 0.67	2.24	77.30
	-	UNICEF 1.71	-	-	-	-	-
2020年	UNDCO 1.31	UNDP 1.27	UNFPA 1.15	UNICEF 0.86	WHO 0.81	1.22	6.61
2021年	UNDP 2.06	UNDCO 1.49	WHO 1.47	UNFPA 1.01	CERF 0.99	3.15	10.17
2022年	UNFPA 1.48	WHO 1.46	UNDP 1.42	UNDCO 1.23	GEF 0.95	1.81	8.35

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.10億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.10)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[26] セネガル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,776万人	1,660ドル	3.7%	321.26億ドル	後発開発途上国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対セネガル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	21.38	17.28
2020年度	71.69	7.98	13.14
2021年度	-	15.35	25.47
2022年度	200.00	18.87	19.09
2023年度	-	18.28	20.75
累計	785.92	1,296.67	626.84

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対セネガル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	2.66	4.56	18.21	25.43
2019年	1.19	11.18	16.13	28.50
2020年	2.86	25.40	11.74	40.00
2021年	7.55	17.10	14.86	39.50
2022年	49.25	22.27	20.49	92.00
累計	121.85	1,131.73	556.14	1,809.68

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対セネガル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 246.77	米国 181.45	カナダ 72.00	ドイツ 47.30	日本 25.71	671.23	25.71
2019年	フランス 290.12	米国 177.07	ドイツ 43.53	韓国 36.45	カナダ 29.43	692.42	28.78
2020年	フランス 327.02	ドイツ 171.38	米国 162.19	カナダ 51.66	日本 40.14	859.32	40.14
2021年	フランス 253.05	米国 179.19	ドイツ 118.82	カナダ 62.62	日本 39.50	799.93	39.50
2022年	フランス 245.48	米国 153.18	日本 92.24	カナダ 66.42	ドイツ 50.36	734.44	92.24

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対セネガル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 142.35	EU Institutions 123.34	AfDF 31.63	GFATM 26.04	GAVI 20.62	60.46	404.43
2019年	IDA 626.29	EU Institutions 90.76	AfDF 28.15	GFATM 24.47	GAVI 19.05	56.29	844.99
2020年	IDA 352.88	EU Institutions 216.27	IMF-CTF 150.25	OPEC Fund 37.26	GFATM 24.04	94.52	875.19
2021年	IDA 322.75	EU Institutions 139.76	IMF-CTF 61.41	AfDF 35.12	GFATM 34.49	84.91	678.49
2022年	IDA 559.70	EU Institutions 105.22	OPEC Fund 41.96	GCF 30.04	GFATM 29.88	81.09	847.99

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	18.29億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.20)	・小規模農家能力強化プロジェクトフェーズ2 [23.05～28.05]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.37)	・非感染性疾患対策強化プロジェクト [23.06～28.06]
		・人材育成奨学計画 (2件) (1.29)	
		・食糧援助 (2.50)	
		・カザマンス地方における女性の水産加工業従事者及びそのコミュニティの生活の質及び生計向上計画(FAO連携) (2.75)	
		・ジョアール・ファデュトゥにおける水産物付加価値向上のための改良型水揚場整備計画 (11.18)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[27] ソマリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,814万人	610ドル	3.1%	41.64億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ソマリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	7.00	3.02
2020年度	-	4.40	0.39
2021年度	-	-	1.53
2022年度	-	15.17	2.29
2023年度	-	0.42	1.61
累計	64.70	229.08	20.36

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ソマリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	9.30	0.87	10.17
2019年	-	13.20	1.18	14.38
2020年	-	17.66	1.89	19.55
2021年	-	20.89	0.85	21.74
2022年	-	29.17	1.28	30.45
累計	38.70	515.20	13.09	566.99

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ソマリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 383.85	英国 258.48	ドイツ 190.39	スウェーデン 107.26	ノルウェー 66.79	1,147.28	10.17
2019年	米国 470.82	英国 227.76	ドイツ 157.98	スウェーデン 88.93	ノルウェー 64.41	1,228.30	14.38
2020年	米国 691.45	フランス 448.32	英国 298.31	ドイツ 204.59	スウェーデン 94.22	2,017.43	19.55
2021年	イタリア 650.41	米国 470.09	ドイツ 170.78	英国 138.85	スウェーデン 111.73	1,811.07	21.74
2022年	米国 525.62	ドイツ 133.43	英国 123.58	スウェーデン 81.61	ノルウェー 67.11	1,170.49	30.45

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ソマリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 266.71	GFATM 23.65	UNICEF 21.04	CERF 17.27	UNDP 12.07	35.49	376.22
2019年	EU Institutions 165.44	CERF 49.87	IDA 29.87	AfDF 24.78	GAVI 23.67	87.67	381.30
2020年	IDA 570.65	IMF-CTF 303.48	EU Institutions 165.87	AfDF 158.13	GFATM 31.48	73.04	1,302.65
2021年	EU Institutions 361.93	IDA 109.08	CERF 30.40	GFATM 26.40	UNICEF 16.70	76.65	621.17
2022年	IDA 377.14	EU Institutions 137.13	CERF 48.00	GFATM 41.87	GAVI 22.64	96.60	723.37

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.42億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (1件) (0.42)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[28] タンザニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
6,744万人	1,210ドル	5.2%	301.70億ドル	後発開発途上国	ii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対タンザニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	22.47	21.67
2020年度	-	12.63	12.24
2021年度	351.74	2.86	11.54
2022年度	-	0.44	8.34
2023年度	100.00	1.88	21.94
累計	1252.58	1854.51	1014.51

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対タンザニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	32.42	20.95	22.07	75.44
2019年	19.82	15.08	20.03	54.92
2020年	11.15	27.95	12.72	51.82
2021年	16.46	14.89	10.39	41.74
2022年	2.85	11.42	9.36	23.63
累計	366.84	3,003.70	887.07	4,257.58

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対タンザニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 661.56	英国 204.81	スウェーデン 127.11	日本 78.67	韓国 73.27	1,516.73	78.67
2019年	米国 477.44	英国 175.12	カナダ 79.74	スウェーデン 70.78	日本 59.09	1,173.30	59.09
2020年	米国 618.56	英国 123.63	韓国 91.64	スウェーデン 72.90	カナダ 67.62	1,299.76	55.18
2021年	米国 520.98	英国 84.14	スウェーデン 83.48	ドイツ 62.39	韓国 59.14	1,157.03	41.74
2022年	米国 455.81	フランス 145.35	カナダ 101.77	韓国 62.54	スウェーデン 60.01	1,125.77	32.58

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対タンザニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 567.45	EU Institutions 165.15	AfDF 151.78	GFATM 99.76	GAVI 49.84	91.08	1,125.07
2019年	IDA 553.52	GFATM 180.62	AfDF 124.83	EU Institutions 93.83	GAVI 60.76	80.43	1,093.99
2020年	IDA 490.34	GFATM 298.10	AfDF 147.12	EU Institutions 107.20	GAVI 40.17	90.90	1,173.84
2021年	IMF-CTF 566.76	IDA 490.73	GFATM 252.52	EU Institutions 146.74	AfDF 95.45	128.04	1,680.24
2022年	IDA 1,226.80	GFATM 228.73	EU Institutions 105.98	AfDF 85.75	GAVI 31.02	97.58	1,775.87

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	100.00億円	1.88億円	
	・タンザニア農業投入材支援計画 (100.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.38)	・ビジネス開発サービス(BDS)と品質・生産性向上(カイゼン)を通じた企業強化プロジェクト [23.05～27.05]
		・経済社会開発計画 (1件) (1.50)	・コメ振興能力強化プロジェクト [23.06～28.06]
			・ザンジバル水資源管理プロジェクト [23.06～28.06]
			・天然ガス利活用能力強化プロジェクト [23.10～25.09]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[29] チャド

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,828万人	710ドル	4.1%	34.71億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対チャド経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.00	0.26
2020年度	-	3.00	0.08
2021年度	-	4.48	0.02
2022年度	-	1.50	0.14
2023年度	-	1.87	0.15
累計	-	85.85	10.68

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対チャド経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	5.36	0.22	5.58
2019年	-	5.55	0.21	5.76
2020年	-	7.45	0.10	7.55
2021年	-	9.44	0.04	9.48
2022年	-	13.10	0.09	13.19
累計	-	183.04	11.30	194.34

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対チャド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 102.98	米国 93.53	ドイツ 39.26	スイス 31.37	カナダ 14.64	311.66	5.58
2019年	フランス 102.95	米国 65.56	ドイツ 41.06	スイス 27.89	カナダ 10.86	278.62	5.76
2020年	米国 88.32	フランス 74.63	ドイツ 39.92	スイス 28.54	カナダ 9.67	276.55	7.55
2021年	米国 112.00	フランス 84.90	ドイツ 37.61	スイス 30.45	スウェーデン 11.61	320.01	9.48
2022年	フランス 98.57	米国 66.71	ドイツ 49.29	スイス 34.31	日本 13.19	303.45	13.19

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対チャド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 169.41	IMF-CTF 148.87	IDA 125.01	GFATM 31.01	AfDF 28.39	73.76	576.47
2019年	EU Institutions 90.95	IMF-CTF 76.27	IDA 69.66	GFATM 51.84	UNICEF 19.80	87.41	395.92
2020年	IDA 206.55	IMF-CTF 188.30	EU Institutions 165.71	AfDF 72.56	GFATM 28.12	112.19	773.43
2021年	IMF-CTF 88.02	EU Institutions 87.65	IDA 80.18	GFATM 44.67	UNHCR 29.23	78.46	408.21
2022年	EU Institutions 112.51	IDA 88.14	GFATM 64.37	CERF 33.00	UNICEF 20.73	95.07	413.82

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	1.87億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (1件) (0.50) ・スーダン周辺国における難民・帰還民に対する緊急無償資金協力(WFP)(2/2) (1.37)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[30] 中央アフリカ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
574万人	470ドル	0.9%	10.18億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対中央アフリカ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.50	0.11
2020年度	-	5.48	0.03
2021年度	-	1.48	0.02
2022年度	-	5.06	0.04
2023年度	-	2.50	0.19
累計	6.00	413.97	28.52

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対中央アフリカ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	6.37	0.07	6.44
2019年	-	5.71	0.10	5.81
2020年	-	10.79	0.05	10.84
2021年	-	6.42	0.03	6.45
2022年	-	7.05	0.03	7.08
累計	-2.01	451.59	24.75	474.34

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対中央アフリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 56.87	ドイツ 49.45	フランス 42.11	スウェーデン 24.14	英国 19.38	267.83	6.44
2019年	米国 104.13	ドイツ 54.84	フランス 44.60	英国 19.28	スウェーデン 17.95	309.75	5.81
2020年	米国 130.34	ドイツ 49.61	フランス 37.03	英国 25.46	スウェーデン 18.61	321.94	10.84
2021年	米国 122.39	ドイツ 69.27	フランス 30.53	スウェーデン 19.48	英国 13.65	323.12	6.45
2022年	米国 145.25	ドイツ 50.50	フランス 35.03	英国 12.82	スウェーデン 11.69	310.92	7.08

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対中央アフリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 127.62	IDA 98.04	IMF-CTF 64.67	GFATM 25.16	AfDF 15.80	57.14	388.44
2019年	IDA 169.58	EU Institutions 115.50	GFATM 30.60	UNPBF 15.18	GAVI 13.29	47.47	391.62
2020年	IDA 177.19	EU Institutions 151.31	IMF-CTF 63.61	GFATM 30.41	AfDF 20.82	69.07	512.41
2021年	EU Institutions 88.17	IDA 77.48	IMF-CTF 41.11	GFATM 33.79	WFP 12.46	72.94	325.95
2022年	IDA 110.19	EU Institutions 82.36	IMF-CTF 61.57	GFATM 45.11	CERF 15.00	59.20	373.44

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	2.50億円 ・食糧援助(WFP連携) (2.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[31] トーゴ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
905万人	1,030ドル	6.4%	31.18億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対トーゴ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.15	0.88
2020年度	-	3.08	0.98
2021年度	-	5.99	1.31
2022年度	-	5.18	1.32
2023年度	-	11.24	2.17
累計	93.46	295.70	33.21

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対トーゴ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	26.49	0.63	27.12
2019年	-	17.51	0.80	18.31
2020年	-	4.92	0.93	5.85
2021年	-	3.28	0.76	4.04
2022年	-	4.49	0.91	5.40
累計	-44.04	372.62	30.91	359.49

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対トーゴ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 32.43	ドイツ 30.43	日本 27.12	米国 4.26	カナダ 1.82	102.95	27.12
2019年	ドイツ 30.47	フランス 24.39	日本 18.31	米国 4.03	カナダ 2.91	90.06	18.31
2020年	ドイツ 41.94	フランス 32.35	日本 5.85	米国 4.49	カナダ 3.62	98.43	5.85
2021年	ドイツ 67.55	フランス 44.25	米国 13.73	ハンガリー 8.02	カナダ 4.45	155.09	4.04
2022年	フランス 57.61	ドイツ 43.10	米国 14.11	日本 5.40	カナダ 4.28	132.64	5.40

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対トーゴ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IMF-CTF 71.27	IDA 69.82	EU Institutions 45.41	AfDF 20.88	GFATM 17.34	29.87	254.60
2019年	IDA 207.10	EU Institutions 45.71	GFATM 16.04	AfDF 15.63	GAVI 9.17	28.68	322.34
2020年	IDA 149.00	IMF-CTF 143.02	EU Institutions 57.64	AfDF 46.77	GFATM 34.03	44.86	475.32
2021年	IDA 65.95	GFATM 42.70	EU Institutions 29.71	AfDF 11.94	GAVI 10.97	31.22	192.57
2022年	IDA 182.91	GFATM 41.07	EU Institutions 31.29	AfDF 15.71	GAVI 10.09	29.91	311.03

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	11.24億円 ・日本NGO連携無償 (1件) (0.94) ・草の根・人間の安全保障無償 (2件) (0.32) ・経済社会開発計画 (1件) (5.50) ・食糧援助 (2.50) ・ソコデ市バイパス道路建設画 (1.98)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[32] ナイジェリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2.24億人	1,930ドル	2.9%	983.35億ドル	低中所得国	iii / 低中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ナイジェリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	39.62	5.02
2020年度	-	20.11	4.20
2021年度	-	12.11	9.33
2022年度	261.80	3.90	7.18
2023年度	-	6.67	12.67
累計	895.77	604.60	253.72

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ナイジェリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	7.78	5.47	13.25
2019年	-	6.97	8.20	15.17
2020年	-5.34	9.43	4.11	8.20
2021年	-5.20	24.42	6.49	25.71
2022年	-4.34	22.33	7.72	25.71
累計	-128.87	2,614.61	230.12	2,715.85

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ナイジェリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 845.80	英国 397.54	ドイツ 240.10	フランス 89.35	カナダ 45.14	1,734.60	13.25
2019年	米国 654.80	英国 328.41	ドイツ 163.39	フランス 50.98	カナダ 41.95	1,361.87	15.17
2020年	米国 932.87	英国 309.42	フランス 203.83	ドイツ 123.61	カナダ 40.06	1,719.26	13.54
2021年	米国 919.76	英国 194.32	ドイツ 164.25	フランス 154.46	カナダ 60.39	1,643.23	30.91
2022年	米国 776.00	フランス 191.82	英国 140.03	ドイツ 122.71	カナダ 82.06	1,490.32	30.05

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ナイジェリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 951.80	EU Institutions 300.98	GFATM 194.00	GAVI 89.38	AfDF 71.36	122.48	1,730.00
2019年	IDA 1,332.70	GFATM 215.67	GAVI 188.98	EU Institutions 186.61	AfDF 75.85	118.81	2,118.62
2020年	IDA 1,212.18	GFATM 266.27	EU Institutions 172.44	GAVI 157.47	UNICEF 41.73	110.28	1,960.37
2021年	IDA 1,295.36	GFATM 387.38	GAVI 168.61	EU Institutions 156.11	AfDF 48.21	169.33	2,225.80
2022年	IDA 2,422.72	GFATM 391.90	GAVI 135.84	EU Institutions 125.46	UNICEF 50.93	186.37	3,314.33

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	6.67億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.05) ・国内避難民・帰還民及びホスト コミュニティのための基礎的保健 医療サービス強化計画(IOM連 携) (6.62)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[33] ナミビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
260万人	4,870ドル	4.2%	—	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ナミビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.71	1.67
2020年度	-	9.50	1.34
2021年度	-	0.50	2.36
2022年度	-	0.31	3.05
2023年度	-	0.27	3.46
累計	100.91	79.63	70.28

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ナミビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-8.50	0.35	1.60	-6.55
2019年	-8.61	1.73	2.05	-4.82
2020年	-8.79	1.35	1.31	-6.14
2021年	-8.55	11.01	1.54	4.00
2022年	-	3.64	1.77	5.41
累計	14.83	81.83	72.62	169.30

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ナミビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 66.64	ドイツ 65.40	日本 1.95	フィンランド 1.58	スウェーデン 1.02	140.51	1.95
2019年	ドイツ 93.46	米国 33.80	日本 3.78	英国 1.44	フランス 1.43	138.60	3.78
2020年	米国 83.21	ドイツ 57.41	フランス 17.65	日本 2.66	英国 1.73	167.33	2.66
2021年	ドイツ 89.79	米国 85.85	日本 12.55	スウェーデン 2.24	英国 2.01	197.23	12.55
2022年	米国 87.92	ドイツ 87.61	日本 5.41	フランス 1.65	スウェーデン 1.58	188.07	5.41

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ナミビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 19.11	GFATM 18.59	GCF 7.52	Adaptation Fund 4.12	GEF 1.87	6.30	57.51
2019年	EU Institutions 17.55	GFATM 12.74	GCF 7.43	GEF 2.22	ILO 1.43	6.68	48.06
2020年	EU Institutions 20.69	GFATM 11.09	GEF 3.82	GCF 3.79	CERF 3.00	7.97	50.36
2021年	GFATM 13.35	EU Institutions 11.16	GEF 2.48	Adaptation Fund 2.47	WHO 1.71	8.25	39.44
2022年	IMF-CTF 152.04	EU Institutions 14.31	GFATM 12.66	GEF 7.88	GCF 4.67	11.20	202.74

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.27億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.27)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[34] ニジェール

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,720万人	600ドル	2.5%	54.16億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ニジェール経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	18.24	1.90
2020年度	-	8.00	3.65
2021年度	-	4.10	7.51
2022年度	-	4.94	3.14
2023年度	-	11.50	2.56
累計	32.00	633.44	234.72

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ニジェール経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	8.85	3.51	12.36
2019年	-	11.51	1.88	13.39
2020年	-	9.14	2.04	11.18
2021年	-	14.96	7.10	22.06
2022年	-	9.92	2.89	12.81
累計	-28.64	613.57	225.25	810.19

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ニジェール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 159.33	ドイツ 103.14	フランス 53.28	ルクセンブルク 43.89	スイス 30.47	532.74	12.36
2019年	米国 159.36	ドイツ 102.15	フランス 86.71	ルクセンブルク 42.62	スイス 32.91	555.93	13.39
2020年	米国 212.52	ドイツ 142.95	フランス 105.76	ルクセンブルク 34.13	スイス 34.04	699.61	11.18
2021年	米国 263.42	ドイツ 154.37	フランス 126.12	ルクセンブルク 36.20	ベルギー 34.57	823.58	22.06
2022年	米国 238.77	ドイツ 174.99	フランス 127.83	ルクセンブルク 40.26	スイス 35.31	799.64	12.81

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ニジェール経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 285.98	EU Institutions 239.20	AfDF 73.54	GFATM 42.33	IMF-CTF 39.93	111.09	792.07
2019年	IDA 508.79	EU Institutions 173.09	AfDF 63.94	GAVI 36.58	GFATM 35.77	96.93	915.11
2020年	IDA 514.69	EU Institutions 237.36	IMF-CTF 171.52	AfDF 120.18	GFATM 53.15	169.41	1,266.31
2021年	IDA 510.53	EU Institutions 164.16	IMF-CTF 76.56	AfDF 57.79	GFATM 55.41	150.65	1,015.10
2022年	IDA 726.06	EU Institutions 171.80	IMF-CTF 105.06	GFATM 58.42	AfDF 55.11	191.40	1,307.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	11.50億円 ・経済社会開発計画 (2件) (11.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[35] ブルキナファソ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,325万人	850ドル	3.0%	103.81億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ブルキナファソ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	28.99	5.42
2020年度	-	40.49	5.08
2021年度	-	7.07	8.30
2022年度	-	28.84	5.72
2023年度	-	15.45	6.05
累計	56.59	629.17	219.50

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ブルキナファソ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	9.48	6.34	15.82
2019年	-	20.77	6.01	26.78
2020年	9.78	39.73	3.69	53.20
2021年	-	57.91	5.94	63.85
2022年	-	24.69	5.10	29.79
累計	9.78	573.81	206.33	789.92

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ブルキナファソ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 106.38	米国 65.16	ドイツ 54.39	カナダ 43.94	デンマーク 39.57	463.82	15.82
2019年	フランス 121.29	米国 101.26	ドイツ 77.73	スウェーデン 48.98	カナダ 39.71	569.19	26.78
2020年	フランス 164.21	米国 121.36	ドイツ 93.44	日本 53.20	スイス 51.01	722.94	53.20
2021年	米国 182.66	フランス 135.20	ドイツ 69.94	日本 63.85	スウェーデン 53.62	803.38	63.85
2022年	米国 182.77	フランス 147.74	ドイツ 66.27	スウェーデン 50.55	カナダ 49.81	711.28	29.79

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ブルキナファソ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 407.56	EU Institutions 196.78	GFATM 48.53	AfDF 42.04	GAVI 27.05	112.25	834.22
2019年	IDA 305.35	EU Institutions 151.45	GFATM 49.74	AfDF 41.88	GAVI 36.51	93.03	677.95
2020年	IDA 382.05	EU Institutions 236.84	IMF-CTF 194.21	AfDF 79.90	GFATM 61.80	195.14	1,149.95
2021年	IDA 477.02	EU Institutions 109.51	GFATM 92.27	OPEC Fund 36.59	IFAD 24.09	156.81	896.30
2022年	IDA 383.09	GFATM 120.07	EU Institutions 102.95	OPEC Fund 85.28	IFAD 28.20	113.44	833.05

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	15.45億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.39) ・食糧援助 (5.00) ・道路維持管理機材整備計画 (10.06)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[36] ブルンジ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,324万人	230ドル	2.7%	9.54億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ブルンジ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.30	1.00
2020年度	-	3.50	1.05
2021年度	-	13.27	1.26
2022年度	-	6.10	1.49
2023年度	-	5.48	2.51
累計	33.00	325.26	55.56

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ブルンジ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	9.22	0.64	9.86
2019年	-	10.83	0.77	11.60
2020年	-	4.78	0.88	5.66
2021年	-	10.01	1.17	11.18
2022年	-	13.91	1.23	15.14
累計	-11.20	323.80	52.53	365.12

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ブルンジ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 50.03	ベルギー 41.51	オランダ 37.06	ドイツ 33.34	日本 9.86	216.27	9.86
2019年	米国 63.69	ドイツ 37.39	オランダ 30.82	ベルギー 28.51	日本 11.60	208.44	11.60
2020年	米国 62.45	ドイツ 34.29	オランダ 31.38	ベルギー 28.02	スイス 8.14	201.26	5.66
2021年	米国 61.83	オランダ 37.73	ベルギー 36.39	ドイツ 30.85	日本 11.18	220.53	11.18
2022年	米国 57.63	オランダ 33.90	ベルギー 26.59	ドイツ 25.53	日本 15.14	205.12	15.14

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ブルンジ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 85.34	EU Institutions 48.97	GAVI 33.71	IFAD 21.13	UNICEF 11.38	60.55	261.08
2019年	IDA 126.50	EU Institutions 110.52	GFATM 49.27	AfDF 31.72	IFAD 18.83	60.12	396.95
2020年	IDA 87.85	EU Institutions 56.42	GFATM 37.36	IFAD 24.38	UNDP 21.03	81.63	308.63
2021年	IMF-CTF 84.45	IDA 81.36	EU Institutions 67.77	GFATM 41.15	UNHCR 28.71	97.25	400.68
2022年	IDA 135.67	EU Institutions 104.52	GFATM 68.50	GAVI 13.02	OPEC Fund 12.43	72.18	406.32

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.48億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.09)	・母子保健サービス強化プロ ジェクト フェーズ2 [23.10～ 26.09]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.38)	
		・食糧援助 (3.50)	
		・ブジュンブラ港改修計画 【追加贈与】 (1.51)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[37] ベナン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,371万人	1,440ドル	6.4%	73.07億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ベナン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	14.24	7.33
2020年度	-	7.10	2.94
2021年度	-	11.96	2.93
2022年度	-	24.92	2.38
2023年度	-	31.57	4.94
累計	37.62	518.99	115.29

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ベナン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	9.10	5.16	14.26
2019年	-	5.12	5.27	10.39
2020年	-	13.62	4.79	18.41
2021年	-	5.86	2.97	8.83
2022年	-	3.25	1.98	5.23
累計	-3.14	442.97	107.70	547.53

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ベナン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 58.13	フランス 51.27	ドイツ 42.10	スイス 28.40	ベルギー 27.68	272.34	14.26
2019年	米国 100.92	ドイツ 45.14	フランス 40.41	オランダ 31.60	スイス 25.29	299.79	10.39
2020年	米国 97.49	フランス 68.75	ドイツ 65.38	オランダ 38.72	スイス 28.04	366.90	18.41
2021年	米国 171.39	フランス 84.69	ドイツ 55.43	オランダ 41.48	スイス 28.82	446.33	8.83
2022年	米国 116.57	フランス 101.30	ドイツ 55.51	オランダ 46.57	スイス 30.26	419.19	5.23

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ベナン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 110.51	EU Institutions 94.45	IMF-CTF 45.07	AfDF 32.16	GFATM 23.34	44.22	349.76
2019年	IDA 226.88	EU Institutions 49.99	AfDF 25.07	GFATM 24.95	GAVI 11.12	35.96	373.96
2020年	IDA 291.27	IMF-CTF 204.74	EU Institutions 148.56	GFATM 29.18	AfDF 18.97	52.70	745.41
2021年	IDA 252.12	EU Institutions 58.74	GFATM 38.56	AfDF 17.75	OPEC Fund 11.72	52.93	432.33
2022年	IDA 331.43	GFATM 48.54	EU Institutions 48.31	OPEC Fund 11.74	AfDF 10.79	52.39	503.33

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	31.57億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.31) ・経済社会開発計画 (1件) (4.00) ・コトヌ市ベドコ交差点立体交差 建設計画 (12.85) ・クフオ県及びプラトー県におけ る飲料水供給システム強化計画 (14.41)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[38] ボツワナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
268万人	7,620ドル	2.7%	19.68億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対ボツワナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.25	3.36
2020年度	-	9.68	2.68
2021年度	-	0.16	2.02
2022年度	150.00	0.17	2.65
2023年度	-	0.19	3.10
累計	369.81	54.42	103.71

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対ボツワナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	6.10	0.35	3.13	9.58
2019年	-1.28	0.72	3.32	2.76
2020年	-0.48	4.47	2.63	6.62
2021年	1.26	5.04	2.53	8.83
2022年	1.36	0.58	2.04	3.98
累計	11.90	83.79	95.15	190.85

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対ボツワナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 54.66	日本 12.77	英国 1.52	オーストラリア 1.01	ドイツ 0.67	71.74	12.77
2019年	米国 44.65	日本 9.41	英国 2.54	ドイツ 1.53	韓国 1.13	61.22	9.41
2020年	米国 54.50	日本 13.41	英国 2.55	ドイツ 1.30	韓国 0.74	74.28	13.41
2021年	米国 58.07	日本 13.13	英国 3.25	フランス 1.55	ドイツ 1.31	79.31	13.13
2022年	米国 54.04	日本 7.58	フランス 2.28	ドイツ 1.21	英国 0.89	67.53	7.58

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対ボツワナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 11.75	GEF 3.26	EU Institutions 2.14	UNHCR 1.28	UNICEF 1.18	3.45	23.05
2019年	GFATM 7.50	EU Institutions 5.18	OPEC Fund 3.73	GEF 2.72	UNICEF 1.01	5.33	25.47
2020年	GFATM 6.33	EU Institutions 5.48	GEF 2.10	OPEC Fund 1.68	UNDCO 1.25	3.73	20.58
2021年	GFATM 12.60	EU Institutions 6.61	OPEC Fund 5.97	WHO 1.78	UNDCO 1.22	5.43	33.61
2022年	OPEC Fund 15.09	GFATM 4.96	EU Institutions 2.47	GCF 1.90	GEF 1.72	8.13	34.26

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.19億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.19)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[39] マダガスカル

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,033万人	530ドル	4.0%	59.38億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対マダガスカル経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	10.94	8.37
2020年度	-	23.07	9.59
2021年度	-	20.00	15.07
2022年度	-	36.29	12.70
2023年度	-	22.32	12.02
累計	559.14	800.57	277.01

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対マダガスカル経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	19.86	12.09	10.38	42.34
2019年	13.39	10.54	8.62	32.55
2020年	40.16	16.66	7.64	64.46
2021年	13.98	15.68	12.02	41.68
2022年	49.65	21.63	10.57	81.85
累計	-25.40	1,069.07	254.06	1,297.73

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対マダガスカル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 98.34	フランス 73.88	ドイツ 52.00	日本 42.34	ノルウェー 10.09	301.07	42.34
2019年	米国 108.39	フランス 78.98	ドイツ 35.07	日本 32.55	ノルウェー 9.09	284.51	32.55
2020年	米国 121.76	フランス 84.77	日本 64.46	ドイツ 35.72	ノルウェー 9.12	341.38	64.46
2021年	米国 154.15	フランス 109.49	ドイツ 84.00	日本 41.68	ノルウェー 9.00	438.50	41.68
2022年	米国 175.66	フランス 84.01	日本 81.85	ドイツ 63.40	韓国 10.47	450.77	81.85

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対マダガスカル経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 196.99	EU Institutions 90.13	GFATM 47.91	IMF-CTF 44.50	AfDF 38.15	84.84	502.51
2019年	IDA 210.89	EU Institutions 74.50	IMF-CTF 44.77	AfDF 33.40	IFAD 26.79	94.23	484.57
2020年	IMF-CTF 392.71	IDA 320.94	EU Institutions 110.16	GFATM 43.63	AfDF 35.97	98.81	1,002.21
2021年	IDA 321.06	IMF-CTF 85.00	EU Institutions 84.50	AfDF 60.61	GFATM 34.61	104.81	690.59
2022年	IDA 322.54	EU Institutions 119.81	GFATM 38.31	AfDF 26.65	GAVI 23.00	92.73	623.03

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	22.33億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.20)	・市場志向型農業推進プロジェ クト [23.06～ 28.06]
		・日本NGO連携無償 (2件) (1.58)	
		・食糧援助 (3.00)	
		・地域中核病院医療機材整備計 画 (11.43)	
		・稲種子生産ほ場及び施設整備 計画 (6.12)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[40] マラウイ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,093万人	640ドル	1.5%	33.38億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対マラウイ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.53	10.16
2020年度	-	12.00	6.29
2021年度	-	23.85	12.41
2022年度	-	23.46	8.73
2023年度	-	22.69	8.10
累計	331.49	862.69	515.23

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対マラウイ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	10.64	10.35	20.99
2019年	-	40.21	10.63	50.84
2020年	-	22.55	5.67	28.22
2021年	-	10.98	8.69	19.67
2022年	-	18.44	8.80	27.24
累計	-35.39	947.41	448.21	1,360.22

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対マラウイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 449.54	英国 111.81	ノルウェー 58.86	ドイツ 56.95	アイルランド 24.76	763.61	20.99
2019年	米国 269.66	英国 103.63	ドイツ 66.11	ノルウェー 56.58	日本 50.84	609.15	50.84
2020年	米国 323.10	ドイツ 97.17	英国 85.78	ノルウェー 53.51	日本 28.22	648.36	28.22
2021年	米国 291.94	ドイツ 93.30	英国 61.11	ノルウェー 53.76	アイルランド 20.60	582.17	19.67
2022年	米国 308.28	ドイツ 73.43	ノルウェー 50.49	英国 39.28	日本 27.24	565.39	27.24

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対マラウイ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	GFATM 139.95	IDA 132.44	EU Institutions 87.50	AfDF 49.76	IMF-CTF 31.57	99.33	540.52
2019年	GFATM 162.69	IDA 156.24	EU Institutions 130.87	AfDF 40.30	GAVI 18.64	86.66	595.40
2020年	IMF-CTF 213.33	IDA 196.40	GFATM 174.43	EU Institutions 107.84	AfDF 66.58	103.15	861.73
2021年	GFATM 180.33	IDA 178.93	EU Institutions 121.93	AfDF 36.08	IFAD 21.55	95.69	640.79
2022年	IDA 437.48	GFATM 168.56	EU Institutions 71.40	GAVI 42.85	IFAD 37.41	116.41	874.09

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	22.69億円	
		・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.29)	・みんなの学校(住民参加型教育開発)プロジェクト [23.05～28.03]
		・リロングウェ市幹線道路改修計画 (4.32)	・空港維持管理能力強化プロジェクト [23.8～26.03]
		・リロングウェ市における変電所改修計画 (18.08)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[41] マリ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
2,329万人	860ドル	5.2%	63.43億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対マリ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	6.19	1.95
2020年度	-	15.94	0.75
2021年度	-	4.47	1.58
2022年度	-	6.83	2.23
2023年度	-	5.20	1.68
累計	87.02	708.38	113.58

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対マリ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	5.17	1.30	6.47
2019年	-	7.09	1.50	8.59
2020年	-	8.17	0.71	8.88
2021年	-	15.31	1.00	16.31
2022年	-	4.26	1.35	5.61
累計	-8.30	710.69	106.20	808.60

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対マリ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 216.61	ドイツ 126.27	フランス 94.14	カナダ 86.30	オランダ 48.93	815.53	6.47
2019年	米国 223.01	フランス 113.05	ドイツ 107.48	カナダ 72.20	スウェーデン 45.39	806.01	8.59
2020年	米国 186.43	フランス 127.78	ドイツ 108.55	カナダ 60.85	デンマーク 49.08	768.79	8.88
2021年	米国 223.31	フランス 128.68	ドイツ 118.36	カナダ 92.49	デンマーク 90.60	932.07	16.31
2022年	米国 183.53	ドイツ 89.22	フランス 86.05	カナダ 71.46	オランダ 46.01	710.67	5.61

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対マリ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 247.09	EU Institutions 235.00	IMF-CTF 134.43	AfDF 48.65	GFATM 44.11	122.12	831.39
2019年	IDA 415.01	EU Institutions 207.37	GFATM 43.34	AfDF 36.07	GAVI 27.66	91.31	820.76
2020年	IMF-CTF 252.76	IDA 179.32	EU Institutions 156.68	AfDF 93.00	GFATM 55.13	141.49	878.38
2021年	IDA 213.80	EU Institutions 128.28	IMF-CTF 72.19	GFATM 40.14	AfDF 24.65	93.30	573.10
2022年	IDA 173.79	EU Institutions 122.46	IMF-CTF 98.13	GFATM 62.64	CERF 29.00	114.15	600.17

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	5.20億円 (5.20) ・脆弱な地域における「みんなの学校」モデルに基づく児童の教育推進計画(UNICEF連携)	・コミュニティ協働による子どもの学習の質改善プロジェクト [23.06～26.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[42] 南アフリカ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
6,041万人	6,750ドル	0.6%	1721.33億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対南アフリカ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.91	7.70
2020年度	-	0.60	4.19
2021年度	-	0.19	6.36
2022年度	-	0.32	7.25
2023年度	-	0.59	7.85
累計	140.61	145.87	191.51

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対南アフリカ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-0.85	1.04	8.96	9.14
2019年	-0.86	2.69	8.20	10.03
2020年	-0.88	4.51	5.27	8.90
2021年	-0.43	1.76	5.03	6.36
2022年	-	0.10	4.97	5.07
累計	-2.64	132.78	196.38	326.50

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対南アフリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 578.72	ドイツ 141.70	フランス 66.80	英国 39.62	スイス 15.75	893.61	10.00
2019年	米国 392.07	ドイツ 207.30	フランス 123.05	英国 43.51	スイス 11.40	830.93	10.89
2020年	米国 720.78	ドイツ 175.27	英国 62.02	フランス 48.82	オーストラリア 20.20	1,104.93	9.78
2021年	米国 711.26	フランス 300.79	英国 141.69	ドイツ 99.42	スイス 14.29	1,324.93	6.79
2022年	米国 584.25	フランス 421.04	ドイツ 72.39	英国 29.02	スイス 19.44	1,173.97	5.07

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対南アフリカ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 132.66	GFATM 115.10	GEF 6.27	WHO 1.82	AfDB 1.48	4.85	262.17
2019年	EU Institutions 151.42	GFATM 83.17	Adaptation Fund 2.43	UNAIDS 2.23	GEF 2.06	10.75	252.06
2020年	EU Institutions 150.49	GFATM 118.13	UNHCR 9.92	GEF 7.02	Adaptation Fund 1.88	9.58	297.01
2021年	GFATM 221.81	EU Institutions 35.74	UNHCR 11.34	GEF 5.85	WHO 2.68	13.81	291.22
2022年	GFATM 152.65	EU Institutions 41.51	UNHCR 10.96	CIF 9.65	GEF 5.34	13.74	233.85

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.59億円	
		・草の根・人間の安全保障無償 (5件) (0.42)	・無収水管理能力向上プロジェクト [24.02～27.04]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.17)	・障害児および家族のためのレスパイトケアサービス拡大プロジェクト [24.02～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[43] 南スーダン

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,109万人	-	-	-	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対南スーダン経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	24.85	4.95
2020年度	-	10.67	2.99
2021年度	-	15.07	9.86
2022年度	-	10.33	11.68
2023年度	-	27.30	14.01
累計	-	374.73	145.33

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対南スーダン経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	26.80	5.57	32.37
2019年	-	35.97	6.77	42.74
2020年	-	19.22	3.12	22.34
2021年	-	35.82	5.89	41.71
2022年	-	12.17	7.38	19.55
累計	-	440.44	131.10	571.54

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対南スーダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 683.60	英国 202.88	ドイツ 137.02	ノルウェー 76.26	オランダ 70.40	1,393.43	32.37
2019年	米国 559.56	英国 264.73	ドイツ 143.09	ノルウェー 68.96	スウェーデン 56.21	1,320.48	42.74
2020年	米国 725.86	英国 199.78	ドイツ 155.22	カナダ 73.19	スウェーデン 72.62	1,437.68	22.34
2021年	米国 802.54	ドイツ 137.05	英国 132.32	カナダ 108.96	スウェーデン 85.72	1,504.11	41.71
2022年	米国 952.34	ドイツ 98.00	英国 93.82	カナダ 87.30	スウェーデン 74.42	1,523.07	19.55

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対南スーダン経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 101.53	GFATM 27.82	IDA 24.81	AfDF 13.24	UNICEF 11.16	28.66	207.22
2019年	IDA 79.71	EU Institutions 68.50	UNHCR 47.82	GAVI 34.64	GFATM 31.72	96.40	358.79
2020年	EU Institutions 117.15	IMF-CTF 51.40	IDA 44.91	UNHCR 36.01	GFATM 31.76	100.27	381.49
2021年	IMF-CTF 175.24	EU Institutions 119.49	IDA 88.48	GFATM 62.45	CERF 42.35	128.25	616.29
2022年	IDA 222.04	EU Institutions 86.04	GFATM 61.30	CERF 54.01	AfDF 27.25	80.47	531.11

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	27.30億円	
		・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (6件) (2.19)	・橋梁維持管理能力強化プロジェクト [23.09～27.02]
		・日本NGO連携無償 (1件) (0.87)	・国際基準に則した税関能力強化プロジェクト [24.02～27.01]
		・草の根・人間の安全保障無償 (1件) (0.06)	
		・食糧援助(WFP連携) (5.00)	
		・ジェンダーに基づく暴力への対応のためのコミュニティセンター整備計画(UNDP連携) (7.32)	
		・ジュバ河川港整備計画 (11.86)	

注) 1. 表－1注釈同様。

2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[44] モーリシャス

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
126万人	11,530ドル	7.0%	173.65億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モーリシャス経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.10	0.95
2020年度	300.00	15.00	2.76
2021年度	-	6.10	1.62
2022年度	-	8.68	2.91
2023年度	-	0.11	3.87
累計	461.46	93.43	73.82

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モーリシャス経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-2.80	6.05	0.49	3.74
2019年	-2.97	3.84	0.20	1.07
2020年	6.60	3.78	1.43	11.81
2021年	266.76	17.57	2.42	286.75
2022年	0.42	4.36	1.27	6.05
累計	273.58	79.62	60.28	413.48

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モーリシャス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 80.19	日本 6.60	ドイツ 1.26	英国 0.68	オーストラリア 0.58	90.04	6.60
2019年	フランス 21.63	日本 4.10	フィンランド 2.62	英国 2.56	ドイツ 1.82	34.40	4.10
2020年	フランス 358.95	日本 14.28	ドイツ 2.80	フィンランド 1.51	英国 1.11	380.67	14.28
2021年	日本 295.71	フランス 33.81	ドイツ 3.95	英国 1.23	米国 0.96	337.20	295.71
2022年	フランス 74.74	日本 8.56	ドイツ 3.99	英国 0.69	オーストラリア 0.32	88.87	8.56

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モーリシャス経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 26.76	GEF 2.00	Adaptation Fund 1.67	AfDB 1.07	WHO 0.72	2.14	34.37
2019年	EU Institutions 14.74	GCF 4.35	Adaptation Fund 4.19	GEF 1.53	UNDCO 0.94	4.85	30.62
2020年	EU Institutions 10.16	GCF 4.95	GEF 2.55	UNDCO 1.61	UNDP 1.44	2.02	22.73
2021年	EU Institutions 10.13	GCF 4.34	GEF 1.70	UNDCO 1.48	UNDP 0.99	3.91	22.56
2022年	EU Institutions 11.64	GEF 1.80	UNDCO 1.66	UNDP 1.57	Joint SDG Fund 1.12	4.05	21.85

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.11億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.11)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[45] モーリタニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
486万人	2,150ドル	3.4%	46.04億ドル	後発開発途上国	iii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モーリタニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	5.84	0.46
2020年度	-	4.10	0.31
2021年度	-	6.61	3.30
2022年度	-	14.29	1.36
2023年度	-	14.64	1.48
累計	110.84	607.00	76.57

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モーリタニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	11.91	2.25	14.16
2019年	-	8.47	0.65	9.12
2020年	-	11.28	0.43	11.71
2021年	-	6.52	1.61	8.13
2022年	-	8.12	1.79	9.91
累計	-11.70	631.08	73.10	692.47

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モーリタニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	フランス 28.17	ドイツ 26.56	日本 14.16	米国 13.11	スペイン 8.35	102.09	14.16
2019年	フランス 38.31	ドイツ 21.92	米国 17.92	日本 9.12	スペイン 6.93	97.65	9.12
2020年	フランス 41.24	ドイツ 25.09	米国 16.10	日本 11.71	スペイン 9.53	107.77	11.71
2021年	フランス 26.54	ドイツ 22.03	米国 20.64	スペイン 16.14	日本 8.13	101.40	8.13
2022年	フランス 30.58	米国 23.75	ドイツ 23.22	スペイン 11.71	日本 9.91	105.57	9.91

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モーリタニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	AFESD 110.75	EU Institutions 60.72	IMF-CTF 46.89	IDA 36.79	WFP 9.59	48.29	313.03
2019年	AFESD 162.81	IDA 95.38	EU Institutions 74.38	AfDF 6.19	UNHCR 5.52	30.44	374.71
2020年	IMF-CTF 184.53	IDA 161.01	EU Institutions 80.34	AFESD 74.26	AfDF 17.60	50.74	568.47
2021年	IDA 108.81	EU Institutions 65.46	IMF-CTF 23.59	AFESD 17.62	AfDF 9.46	42.18	267.12
2022年	IDA 98.88	IMF-CTF 92.88	AFESD 60.25	EU Institutions 48.17	IFAD 8.09	49.86	358.13

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	14.64億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (3件) (0.20) ・食糧援助 (5.50) ・漁業調査船建造計画 (詳細設計) (0.52) ・水産職業訓練センター施設整備計画 (8.43)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[46] モザンビーク

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,390万人	530ドル	5.0%	640.28億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モザンビーク経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	47.88	76.68	18.67
2020年度	-	43.81	10.31
2021年度	-	19.39	19.60
2022年度	-	12.12	19.64
2023年度	-	99.18	21.21
累計	752.14	1,376.73	400.69

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モザンビーク経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	83.96	40.02	18.96	142.94
2019年	53.80	19.51	18.47	91.79
2020年	34.41	26.59	10.32	71.32
2021年	34.00	23.24	12.46	69.70
2022年	51.17	37.79	15.28	104.24
累計	462.48	1,208.23	365.24	2,035.94

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モザンビーク経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 520.38	日本 143.87	英国 95.04	スウェーデン 79.38	ドイツ 72.78	1,322.11	143.87
2019年	米国 354.72	英国 132.63	日本 92.72	スウェーデン 88.54	ノルウェー 57.90	1,145.68	92.72
2020年	米国 485.86	ドイツ 97.61	スウェーデン 81.01	日本 72.72	ポルトガル 72.07	1,208.43	72.72
2021年	米国 591.10	ドイツ 99.88	スウェーデン 91.70	カナダ 82.27	日本 69.70	1,360.51	69.70
2022年	米国 559.63	日本 106.51	カナダ 83.39	ドイツ 82.81	スウェーデン 72.22	1,311.62	106.51

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モザンビーク経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 276.18	GFATM 113.30	EU Institutions 65.48	AfDF 45.96	GAVI 33.32	88.22	622.48
2019年	IDA 282.21	GFATM 168.49	EU Institutions 105.78	IMF-CTF 77.48	AfDF 64.65	144.57	843.18
2020年	IDA 498.88	IMF-CTF 344.81	GFATM 265.10	EU Institutions 183.83	AfDF 90.37	119.74	1,502.74
2021年	IDA 527.33	GFATM 214.22	EU Institutions 133.31	AfDF 43.78	GAVI 27.00	125.02	1,072.54
2022年	IDA 866.49	GFATM 277.22	EU Institutions 162.66	GAVI 41.83	AfDF 30.63	120.17	1,499.70

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	99.18億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (1件) (0.34) ・日本NGO連携無償 (2件) (1.64) ・草の根・人間の安全保障無償 (4件) (0.43) ・経済社会開発計画 (3件) (34.90) ・カーボデルガード州の安定化のためのインフラ復旧計画(UNDP連携) (13.28) ・食糧援助(WFP連携) (2.00) ・カーボデルガード州におけるテロ対策能力強化計画(UN連携／UNODC実施)【オファー型】 (10.08) ・ナカラ緊急発電所整備計画【追加贈与】 (28.66) ・マプト中央病院新生児棟建設計画 (7.85)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[47] リベリア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
542万人	730ドル	4.7%	19.04億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対リベリア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	21.19	1.53
2020年度	-	20.17	2.07
2021年度	-	6.45	2.03
2022年度	-	3.09	2.95
2023年度	-	3.53	3.77
累計	40.00	389.18	75.50

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対リベリア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	17.18	1.69	18.87
2019年	-	23.76	1.83	25.59
2020年	-	19.93	2.03	21.96
2021年	-	16.72	1.14	17.86
2022年	-	3.79	2.19	5.98
累計	-55.18	562.97	56.80	564.59

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対リベリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 231.47	スウェーデン 40.14	ドイツ 33.28	日本 18.87	ノルウェー 10.86	351.17	18.87
2019年	米国 186.04	ドイツ 50.73	スウェーデン 34.70	日本 25.59	英国 11.99	322.48	25.59
2020年	米国 179.67	スウェーデン 35.68	ドイツ 31.74	日本 21.96	ノルウェー 14.28	302.35	21.96
2021年	米国 146.86	スウェーデン 45.28	ドイツ 35.11	日本 17.86	アイルランド 6.95	268.75	17.86
2022年	米国 121.06	スウェーデン 32.92	ドイツ 25.45	ノルウェー 8.28	アイルランド 6.90	218.79	5.98

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対リベリア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 91.18	AfDF 46.14	EU Institutions 35.36	GFATM 31.70	UNDP 7.00	30.79	242.16
2019年	IDA 108.37	AfDF 41.82	EU Institutions 40.94	GFATM 15.83	GAVI 14.26	44.10	265.34
2020年	IMF-CTF 129.53	IDA 115.12	AfDF 43.09	EU Institutions 41.68	GFATM 20.82	45.62	395.87
2021年	IDA 137.39	IMF-CTF 46.74	EU Institutions 39.82	GFATM 37.57	AfDF 20.51	66.46	348.79
2022年	IDA 144.28	EU Institutions 31.71	GFATM 20.37	IFAD 18.82	AfDF 18.50	49.73	283.48

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	3.53億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.10) ・食糧援助 (3.00) ・ジャパン・フリーウェイ延伸計画 (詳細設計) (0.43)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[48] ルワンダ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
1,410万人	980ドル	8.2%	96.90億ドル	後発開発途上国	i / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ルワンダ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	100.00	20.73	11.17
2020年度	-	14.89	8.59
2021年度	-	8.50	22.03
2022年度	-	8.43	14.98
2023年度	140.00	15.77	14.68
累計	432.08	549.79	242.25

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ルワンダ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	11.79	13.20	12.76	37.75
2019年	55.26	13.52	9.91	78.69
2020年	32.48	16.10	7.43	56.01
2021年	42.98	15.41	12.55	70.93
2022年	18.80	32.14	16.54	67.48
累計	174.64	425.61	206.13	806.38

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ルワンダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 170.00	英国 73.05	オランダ 47.12	ドイツ 45.58	ベルギー 41.86	500.26	37.75
2019年	米国 185.84	英国 80.92	日本 78.69	オランダ 47.22	ドイツ 44.53	563.07	78.69
2020年	米国 189.76	ドイツ 59.88	ベルギー 59.33	日本 56.01	英国 54.84	571.95	56.01
2021年	米国 157.74	ドイツ 100.79	フランス 71.46	日本 70.93	ベルギー 52.33	666.79	70.93
2022年	米国 175.25	日本 67.48	ドイツ 62.49	ベルギー 42.03	フランス 41.97	545.72	67.48

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ルワンダ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 253.24	AfDF 119.77	EU Institutions 93.57	GFATM 69.40	IMF-CTF 25.52	59.86	621.36
2019年	IDA 309.02	GFATM 94.53	EU Institutions 72.99	AfDF 63.54	IFAD 22.82	63.12	626.02
2020年	IDA 475.71	IMF-CTF 251.03	AfDF 138.47	GFATM 79.39	EU Institutions 72.63	76.09	1,093.31
2021年	IDA 342.45	GFATM 110.90	EU Institutions 68.65	AfDF 38.69	IMF-CTF 30.04	104.40	695.12
2022年	IDA 341.39	GFATM 72.84	EU Institutions 44.73	IFAD 24.13	AfDF 18.18	83.71	585.00

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	140.00億円	15.77億円	
	・教育セクターのための開発政策借款 (140.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (3件) (0.28) ・日本NGO連携無償 (1件) (0.87) ・キガリ市における高度道路交通システム導入計画 (1.84) ・キガリ市中央北部における給水サービス改善計画 (12.78)	・社会変革をもたらす人材育成のための質の高い技術教育プロジェクト [24.03～28.02]

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[49] レソト

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
233万人	1,160ドル	0.9%	18.10億ドル	後発開発途上国	ii / 低所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表-1 我が国の対レソト経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	2.25	0.78
2020年度	-	3.74	0.46
2021年度	-	16.23	0.48
2022年度	-	2.58	0.22
2023年度	-	1.57	0.40
累計	-	169.72	15.83

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対レソト経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	3.06	0.42	3.48
2019年	-	4.01	0.58	4.59
2020年	-	3.64	0.45	4.09
2021年	-	3.63	0.41	4.04
2022年	-	4.14	0.36	4.50
累計	-	127.07	15.03	142.10

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対レソト経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 86.13	日本 3.48	ドイツ 1.14	スイス 0.63	オーストラリア 0.44	93.62	3.48
2019年	米国 54.96	日本 4.59	ドイツ 0.82	スイス 0.74	オーストラリア 0.44	63.29	4.59
2020年	米国 78.25	日本 4.09	ドイツ 1.23	スイス 0.69	英国 0.68	86.98	4.09
2021年	米国 83.85	日本 4.04	英国 1.24	ドイツ 1.10	カナダ 0.61	92.74	4.04
	-	-	-	-	フランス 0.61	-	-
2022年	米国 78.29	日本 4.50	ドイツ 0.80	スイス 0.62	イタリア 0.47	86.37	4.50

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対レソト経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	IDA 36.57	GFATM 19.34	EU Institutions 12.60	AfDF 10.32	IFAD 4.02	10.44	93.31
2019年	IDA 40.21	GFATM 19.30	EU Institutions 8.39	CERF 7.85	AfDF 7.60	24.42	107.79
2020年	IDA 32.78	GFATM 30.28	EU Institutions 19.02	IMF-CTF 16.24	AfDF 4.58	22.00	124.90
2021年	IDA 50.11	EU Institutions 22.62	GFATM 15.27	AfDF 7.66	IMF-CTF 3.71	22.97	122.32
2022年	IDA 37.64	GFATM 21.13	EU Institutions 12.95	AfDF 5.90	OPEC Fund 5.34	23.70	106.64

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	1.57億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (1件) (0.07) ・食糧援助(WFP連携) (1.50)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

欧州地域

欧州地域

表－１ 欧州地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額及び支出総額ベース、単位：百万ドル)

暦年			2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
O D A	贈 与	無償資金協力	9.57 (0.3)	13.14 (0.4)	12.90 (0.3)	20.11 (0.5)	155.05 (4.0)	1,096.79
		技術協力	17.42 (0.9)	13.58 (0.7)	10.17 (0.6)	12.71 (0.8)	15.70 (0.9)	501.25
		贈与計	26.99 (0.5)	26.72 (0.5)	23.07 (0.4)	32.82 (0.6)	170.75 (3.0)	1,598.04
	政府貸付等 支出総額		53.26 (0.7)	49.93 (0.5)	64.24 (0.6)	63.83 (0.5)	648.71 (4.6)	1,991.52
	<政府貸付等 支出純額>		<31.39>	<24.85>	<29.26>	<18.16>	<593.84>	<1,614.71>
	政府開発援助計 支出総額(ODA計)		80.25 (0.6)	76.66 (0.5)	87.31 (0.5)	96.66 (0.5)	819.47 (4.2)	3,589.59
<政府開発援助計 支出純額(ODA計)>		<58.39> <(1.0)>	<51.58> <(0.7)>	<52.34> <(0.5)>	<51.01> <(0.4)>	<764.59> <(5.4)>	<3,212.89>	

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注)1.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

2.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

3.()内は各形態別の全世界合計に占める欧州地域の割合(%)。

4.「政府開発援助計 支出純額」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。

表－２ 欧州地域に対するDAC諸国のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
政府開発援助計	2020	ドイツ 825.34	米国 487.66	スイス 183.50	スウェーデン 160.20	英国 145.82	2,597.25	87.31
	2021	ドイツ 1,006.86	米国 756.55	スイス 205.10	スウェーデン 182.54	英国 160.33	3,268.01	96.66
	2022	米国 9,911.31	ドイツ 2,925.72	カナダ 2,279.56	日本 819.47	フランス 753.17	20,800.96	819.47
政府貸付等	2020	ドイツ 339.55	日本 64.24	ポーランド 7.12	フランス 6.96	オーストリア 6.89	428.77	64.24
	2021	ドイツ 396.90	フランス 64.31	日本 63.83	ポーランド 29.79	オーストリア 17.74	580.97	63.83
	2022	カナダ 1,882.15	日本 648.71	フランス 643.51	ドイツ 223.24	イタリア 212.63	3,692.15	648.71
無償資金協力	2020	米国 477.32	スイス 177.15	ドイツ 157.23	英国 126.96	スウェーデン 111.56	1,412.11	12.90
	2021	米国 747.44	ドイツ 258.12	スイス 198.75	英国 145.67	スウェーデン 139.10	1,944.41	20.11
	2022	米国 9,901.91	ドイツ 2,145.35	ノルウェー 602.54	英国 506.91	スイス 373.78	16,025.64	155.05
技術協力	2020	ドイツ 328.56	ポーランド 86.70	オーストリア 77.12	ハンガリー 72.88	スウェーデン 48.64	756.36	10.17
	2021	ドイツ 351.84	ポーランド 93.52	オーストリア 88.41	スウェーデン 43.44	フランス 26.99	742.61	12.71
	2022	ドイツ 557.14	ポーランド 92.68	オーストリア 90.20	カナダ 78.17	イタリア 51.53	1,083.17	15.70

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1. ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。

2. ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

表－3 欧州地域に対する国際機関のODA実績

(支出総額ベース、単位：百万ドル)

援助実績種別	暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
政府開発援助計	2020	EU Institutions 4,211.28	IDA 167.06	IMF-CTF 86.78	GFATM 70.23	OSCE 54.33	237.74	4,827.39
	2021	EU Institutions 4,099.42	IDA 112.03	GFATM 75.90	OSCE 56.46	CEB 52.71	280.96	4,677.46
	2022	EU Institutions 12,922.81	IMF-CTF 306.81	IDA 205.76	GFATM 97.00	CERF 60.50	224.08	13,816.97
政府貸付等	2020	EU Institutions 2,408.13	IDA 167.06	IMF-CTF 86.78	CEB 44.74	OPEC Fund 39.90	20.99	2,767.60
	2021	EU Institutions 2,234.32	IDA 112.03	OPEC Fund 52.26	CEB 51.13	IMF-CTF 27.14	25.50	2,502.38
	2022	EU Institutions 10,060.21	IMF-CTF 306.81	IDA 205.76	CIF 19.54	CEB 4.73	4.81	10,601.87
無償資金協力	2020	EU Institutions 1,374.14	GFATM 70.23	OSCE 54.33	WHO 21.95	UNHCR 20.89	87.80	1,629.30
	2021	EU Institutions 1,359.95	GFATM 75.90	OSCE 56.46	WHO 36.89	UNHCR 24.24	116.49	1,669.89
	2022	EU Institutions 2,453.56	GFATM 97.00	CERF 60.50	OSCE 49.42	WHO 27.26	118.33	2,806.09
技術協力	2020	EU Institutions 429.01	IAEA 1.47	-	-	-	-	430.50
	2021	EU Institutions 505.17	-	-	-	-	-	505.17
	2022	EU Institutions 409.03	-	-	-	-	-	409.03

出典) OECDデータベース(OECD.Data.Explorer)(2024年10月)

注) 1.ただし、地域区分についてはDAC基準とは異なる。
2.四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
3.ここでいう「無償資金協力」は、日本が実施している援助形態としての無償資金協力ではない。

[1] アルバニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
275万人	7,570ドル	3.4%	104.55億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対アルバニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.03	2.67
2020年度	-	1.89	1.99
2021年度	-	0.95	2.73
2022年度	-	2.10	1.89
2023年度	-	0.78	0.94
累計	180.92	59.64	46.08

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対アルバニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-1.16	0.08	0.84	-0.24
2019年	-5.17	0.63	3.41	-1.13
2020年	-6.60	0.64	1.17	-4.78
2021年	-6.04	1.99	2.46	-1.58
2022年	-5.20	1.55	2.28	-1.37
累計	67.80	45.20	46.59	159.60

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対アルバニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 85.94	スイス 22.19	米国 21.20	イタリア 16.14	スウェーデン 11.46	188.61	6.13
2019年	ドイツ 64.42	スイス 30.67	イタリア 19.10	米国 17.07	スウェーデン 13.75	177.55	5.33
2020年	ドイツ 92.59	スイス 32.55	米国 16.05	イタリア 13.86	スウェーデン 13.21	204.39	1.81
2021年	ドイツ 228.89	スイス 32.43	スウェーデン 14.81	米国 14.09	オーストリア 13.92	338.12	4.83
2022年	フランス 88.55	ドイツ 85.72	スイス 25.04	イタリア 15.15	スウェーデン 14.10	262.46	3.98

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対アルバニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 219.25	OPEC Fund 4.02	OSCE 3.10	GFATM 2.47	GEF 1.45	6.83	237.11
2019年	EU Institutions 79.57	OPEC Fund 4.83	GFATM 3.30	OSCE 2.99	UNDCO 1.06	6.38	98.15
2020年	EU Institutions 133.09	OSCE 3.05	GEF 1.72	UNDCO 1.01	UNFPA 0.94	5.84	145.66
2021年	EU Institutions 385.53	OSCE 3.18	OPEC Fund 1.79	SPRP 1.38	UNDCO 1.01	8.01	400.90
2022年	EU Institutions 140.82	OSCE 2.84	GFATM 1.60	UNDCO 1.23	OPEC Fund 1.00	6.74	154.23

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.78億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (8件) (0.78)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[2] ウクライナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,700万人	5,070ドル	5.3%	1395.95億ドル	低所得国	iii / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

838.19

表-1 我が国の対ウクライナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	3.22	3.34
2020年度	-	2.90	2.00
2021年度	-	16.07	2.33
2022年度	780.00	838.19	22.32
2023年度	-	179.60	38.24
累計	2,522.54	1,017.79	119.65

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-2 我が国の対ウクライナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-6.00	2.60	8.69	5.29
2019年	-7.40	5.66	2.32	0.58
2020年	-14.71	5.09	2.98	-6.64
2021年	-25.44	7.14	2.14	-16.16
2022年	577.77	129.20	3.90	710.87
累計	1,156.74	198.51	65.18	1,420.41

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-3 主要ドナーの対ウクライナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 234.51	米国 193.09	ポーランド 67.23	英国 39.07	スウェーデン 36.62	795.93	13.72
2019年	ドイツ 205.72	米国 200.01	ポーランド 81.41	カナダ 46.91	スウェーデン 37.53	783.14	9.12
2020年	米国 238.35	ドイツ 207.37	ポーランド 65.22	カナダ 36.23	スイス 34.48	784.85	8.54
2021年	米国 310.35	ドイツ 256.74	ポーランド 94.89	スイス 45.83	英国 42.93	991.36	10.22
2022年	米国 9,240.56	カナダ 2,206.77	ドイツ 2,057.16	日本 726.74	ノルウェー 551.41	17,862.04	726.74

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表-4 国際機関の対ウクライナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 376.56	GFATM 42.13	CIF 8.41	CERF 5.90	OSCE 3.64	9.00	445.63
2019年	EU Institutions 436.01	GFATM 47.85	CERF 6.00	UNHCR 4.52	OSCE 3.47	11.17	509.02
2020年	EU Institutions 1,660.19	GFATM 51.32	CIF 14.11	UNHCR 5.83	OSCE 3.59	10.00	1,745.04
2021年	EU Institutions 1,221.91	GFATM 58.55	CIF 21.23	UNHCR 6.22	OSCE 3.83	11.98	1,323.73
2022年	EU Institutions 10,660.78	GFATM 64.43	CERF 60.50	CIF 19.54	UNDP 3.28	15.11	10,823.62

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	179.60億円 ・ジャパンプラットフォーム(JPF)を通じた人道支援 (17件) (10.91) ・日本NGO連携無償 (2件) (2.50) ・草の根・人間の安全保障無償 (10件) (1.19) ・草の根文化無償 (1件) (0.14) ・緊急復旧計画(フェーズ3) (158.00) ・ウクライナ南部における洪水被害に対する緊急無償資金協力(IOM) (1.37) ・同上案件 (UNHCR) (0.96) ・同上案件 (UNICEF) (1.78) ・同上案件 (WFP) (2.74)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[3] コンボ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
176万人	5,980ドル	3.3%	36.39億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対コンボ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.46	3.40
2020年度	-	1.39	1.07
2021年度	-	0.37	5.70
2022年度	-	0.31	1.30
2023年度	-	0.35	5.18
累計	-	16.22	37.89

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対コンボ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	1.85	2.61	4.46
2019年	-	2.74	1.42	4.16
2020年	-	2.08	2.09	4.17
2021年	-	0.51	2.34	2.85
2022年	-	1.04	3.58	4.62
累計	-	16.30	28.97	45.27

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対コンボ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 48.52	ドイツ 36.22	スイス 17.96	スウェーデン 16.36	オーストリア 8.62	158.19	4.46
2019年	米国 39.12	ドイツ 33.72	スイス 19.67	スウェーデン 16.45	オーストリア 12.28	155.00	4.16
2020年	ドイツ 44.45	米国 39.13	スイス 20.23	スウェーデン 15.97	オーストリア 10.61	160.81	4.17
2021年	米国 55.97	ドイツ 38.25	スイス 22.32	スウェーデン 17.59	オーストリア 11.09	178.56	2.85
2022年	米国 68.95	ドイツ 28.32	スイス 21.34	スウェーデン 15.89	ルクセンブルク 9.60	178.37	4.62

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対コンボ経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 148.68	OSCE 18.59	IDA 8.90	UNHCR 1.49	GFATM 1.37	2.08	181.10
2019年	EU Institutions 156.40	OSCE 17.89	IDA 12.17	UNPBF 2.06	UNHCR 1.59	5.38	195.49
2020年	EU Institutions 251.82	IDA 91.86	CEB 20.27	OSCE 18.11	GFATM 1.36	5.98	389.39
2021年	EU Institutions 200.08	IDA 37.09	CEB 20.36	OSCE 18.79	GFATM 1.37	7.51	285.19
2022年	EU Institutions 133.93	IDA 63.65	OSCE 16.74	GFATM 1.25	UNICEF 1.07	2.79	220.51
	-	-	-	-	UNDCO 1.07	-	-

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.35億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.35)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[4] セルビア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
662万人	10,030ドル	2.5%	441.60億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典)WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対セルビア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.37	3.85
2020年度	-	1.65	1.90
2021年度	-	0.58	2.91
2022年度	-	0.71	5.05
2023年度	-	1.01	3.56
累計	282.52	233.38	69.84

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対セルビア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	1.27	1.77	2.48	5.52
2019年	24.10	0.41	2.58	27.09
2020年	43.67	1.00	2.15	46.82
2021年	58.01	0.90	2.64	61.55
2022年	21.65	1.46	2.29	25.40
累計	191.67	189.43	56.65	437.78

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対セルビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 192.98	フランス 32.61	米国 24.68	スイス 24.51	スウェーデン 14.60	332.87	6.62
2019年	ドイツ 160.66	日本 28.31	米国 25.60	チェコ 23.68	スイス 21.50	332.18	28.31
2020年	ドイツ 113.71	ハンガリー 49.39	日本 48.09	米国 28.01	スイス 27.11	345.37	48.09
2021年	ドイツ 126.13	フランス 71.71	日本 62.81	米国 35.16	オーストリア 29.48	391.16	62.81
2022年	ドイツ 125.84	フランス 64.94	オーストリア 56.59	日本 49.37	ハンガリー 38.99	424.68	49.37

出典)OECD/DAC

注)卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対セルビア経済協力実績

(支出総額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 687.23	OSCE 6.70	UNHCR 2.43	GEF 2.28	WHO 1.28	2.75	702.66
2019年	EU Institutions 404.43	OSCE 6.37	UNHCR 3.23	UNICEF 1.08	UNPBF 0.91	4.96	421.01
2020年	EU Institutions 410.12	OSCE 6.46	UNHCR 2.79	GEF 1.77	UNDCO 1.00	4.73	426.86
2021年	EU Institutions 544.28	OSCE 6.73	UNHCR 3.29	GCF 1.56	SPRP 1.35	7.92	565.15
2022年	EU Institutions 609.04	OSCE 5.98	IMF-CTF 5.09	UNDCO 1.29	WHO 1.02	6.97	629.38

出典)OECD/DAC

注)四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	1.01億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (13件) (1.01)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[5] ベラルーシ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
918万人	7,780ドル	3.9%	399.15億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ベラルーシ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.31	-
2020年度	-	0.24	-
2021年度	-	0.84	-
2022年度	-	0.09	-
2023年度	-	-	-
累計	-	5.50	-

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ベラルーシ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.59	0.08	0.67
2019年	-	0.35	0.04	0.39
2020年	-	0.29	0.00	0.29
2021年	-	0.15	0.01	0.16
2022年	-	0.54	0.03	0.57
累計	-	5.23	3.83	9.06

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ベラルーシ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ポーランド 34.15	ドイツ 14.92	米国 9.09	スウェーデン 6.85	リトアニア 2.16	76.02	0.67
2019年	ポーランド 39.14	ドイツ 13.53	スウェーデン 8.94	米国 7.89	英国 2.58	81.15	0.39
2020年	ポーランド 62.64	ドイツ 52.93	米国 8.21	スウェーデン 5.80	英国 1.97	142.58	0.29
2021年	ポーランド 56.27	ドイツ 15.04	米国 12.10	英国 3.65	リトアニア 3.47	105.29	0.16
2022年	ポーランド 48.44	米国 16.36	ドイツ 12.82	スウェーデン 2.63	オーストリア 1.68	92.23	0.57

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ベラルーシ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 29.59	GFATM 6.29	GEF 2.13	UNICEF 0.70	-	2.44	41.87
	-	-	-	WHO 0.70	-	-	-
2019年	EU Institutions 109.54	GFATM 5.79	GEF 2.20	UNDCO 1.15	UNICEF 0.83	2.43	121.93
2020年	EU Institutions 162.30	GFATM 11.80	GEF 3.29	UNDCO 1.16	UNICEF 0.99	2.62	182.17
2021年	EU Institutions 24.21	OPEC Fund 20.00	GFATM 6.04	GEF 2.02	UNDCO 1.34	3.66	57.27
2022年	GFATM 18.41	EU Institutions 16.95	GEF 1.86	UNDCO 1.23	UNICEF 0.76	2.62	41.83

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(単位:億円)

注) 1. 表－1注記同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。□内は協力期間。

[6] ボスニア・ヘルツェゴビナ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
321万人	8,160ドル	1.7%	128.85億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ボスニア・ヘルツェゴビナ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.51	0.82
2020年度	-	1.49	0.57
2021年度	-	5.78	0.76
2022年度	-	0.57	0.45
2023年度	-	0.57	1.77
累計	167.43	321.74	75.73

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ボスニア・ヘルツェゴビナ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	41.95	0.70	0.55	43.20
2019年	18.12	1.04	0.79	19.96
2020年	11.80	0.25	0.87	12.92
2021年	-3.70	6.35	0.69	3.34
2022年	-5.63	2.11	0.43	-3.09
累計	113.17	281.36	71.65	466.22

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ボスニア・ヘルツェゴビナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 49.69	日本 44.42	ドイツ 38.27	スイス 23.52	オーストリア 22.18	226.55	44.42
2019年	米国 45.78	ドイツ 44.06	スウェーデン 24.66	日本 24.02	スイス 22.82	224.11	24.02
2020年	ドイツ 80.05	米国 47.51	スウェーデン 25.13	スイス 21.77	オーストリア 20.52	244.84	19.95
2021年	ドイツ 74.05	米国 62.03	スイス 30.71	スウェーデン 29.28	オーストリア 26.46	279.07	10.18
2022年	米国 46.86	ドイツ 30.23	オーストリア 25.24	スウェーデン 22.07	スイス 20.74	174.41	2.62

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ボスニア・ヘルツェゴビナ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 140.33	IDA 25.06	CEB 15.87	OPEC Fund 14.00	OSCE 12.49	17.15	224.90
2019年	EU Institutions 202.61	IMF-CTF 117.72	IDA 24.71	OSCE 11.89	CEB 10.15	19.49	386.57
2020年	EU Institutions 260.54	OPEC Fund 38.99	IDA 17.47	CEB 15.97	OSCE 12.11	12.00	357.07
2021年	EU Institutions 398.23	OPEC Fund 29.24	CEB 22.96	OSCE 12.45	GEF 6.99	13.53	483.41
2022年	EU Institutions 186.01	IMF-CTF 96.63	OSCE 11.15	CEB 4.38	GCF 2.80	12.16	313.14

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.57億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (7件) (0.54) ・草の根文化無償 (1件) (0.03)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[7] ポーランド

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
3,669万人	19,730ドル	0.2%	-	-	iv / 高所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対ポーランド経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	-	-
2020年度	-	-	-
2021年度	-	-	-
2022年度	-	-	-
2023年度	-	0.47	-
累計	213.92	0.47	89.93

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対ポーランド経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-
累計	-	-	-	-

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対ポーランド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対ポーランド経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	-	-	-	-	-	-	-
2019年	-	-	-	-	-	-	-
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	-	-	-	-	-	-	-
2022年	-	-	-	-	-	-	-

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.47億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (4件) (0.47)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[8] 北マケドニア

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
181万人	7,660ドル	1.0%	115.72億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対北マケドニア経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	1.49	0.23
2020年度	-	1.66	0.93
2021年度	-	1.00	1.40
2022年度	-	0.44	1.15
2023年度	-	0.42	1.42
累計	96.89	279.11	55.01

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対北マケドニア経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-4.74	0.47	0.83	-3.44
2019年	-4.80	0.85	2.65	-1.30
2020年	-4.90	1.32	0.09	-3.49
2021年	-4.77	1.61	1.09	-2.06
2022年	-3.98	0.65	1.00	-2.33
累計	35.55	100.39	52.24	188.24

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対北マケドニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 26.96	スイス 24.30	ドイツ 9.17	スロベニア 4.57	スウェーデン 4.53	84.36	1.30
2019年	スイス 26.81	米国 22.53	ドイツ 11.72	スウェーデン 5.32	-	89.02	3.50
	-	-	-	英国 5.32	-	-	-
2020年	スイス 20.43	米国 18.80	ドイツ 15.40	スウェーデン 6.97	スロベニア 6.05	82.07	1.41
2021年	スイス 20.75	ドイツ 19.59	米国 16.77	スウェーデン 8.90	スロベニア 7.25	90.95	2.70
2022年	ドイツ 25.04	米国 17.89	スイス 13.54	スウェーデン 8.47	スロベニア 6.42	82.23	1.65

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対北マケドニア経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 145.15	OSCE 6.95	UNICEF 1.01	CEB 0.96	IAEA 0.94	3.08	158.07
2019年	EU Institutions 104.20	CEB 6.96	OSCE 6.61	UNICEF 0.92	UNHCR 0.83	3.10	122.61
2020年	EU Institutions 259.46	OSCE 6.55	CEB 6.26	UNDCO 1.28	UNHCR 0.96	4.72	279.22
2021年	EU Institutions 303.20	OSCE 6.90	IAEA 1.46	UNDCO 0.98	UNHCR 0.93	6.31	319.77
2022年	EU Institutions 111.76	IMF-CTF 105.68	OSCE 6.19	GEF 1.38	UNDCO 1.07	6.85	232.95

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.42億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (5件) (0.42)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[9] モルドバ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
249万人	6,110ドル	0.8%	97.23億ドル	高中所得国	iii / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表－1 我が国の対モルドバ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.71	0.23
2020年度	20.59	2.10	0.87
2021年度	-	15.87	0.79
2022年度	-	17.68	1.29
2023年度	135.00	3.63	1.87
累計	214.85	123.09	29.88

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－2 我が国の対モルドバ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	0.07	0.77	0.36	1.21
2019年	-	0.76	0.20	0.96
2020年	-	0.71	0.55	1.26
2021年	0.10	1.38	0.73	2.22
2022年	9.23	18.40	1.06	28.69
累計	58.73	93.96	27.34	180.05

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－3 主要ドナーの対モルドバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	米国 38.37	スウェーデン 16.04	ドイツ 13.01	スイス 11.49	チェコ 3.67	102.00	1.21
2019年	米国 39.11	スウェーデン 16.37	スイス 15.98	ドイツ 13.96	チェコ 4.53	108.99	0.96
2020年	米国 35.30	スイス 16.22	スウェーデン 15.07	ドイツ 11.95	チェコ 5.15	101.53	1.26
2021年	米国 45.35	スウェーデン 17.28	ドイツ 16.10	スイス 15.31	チェコ 5.77	123.94	2.22
2022年	フランス 83.79	ドイツ 75.77	米国 57.44	スイス 36.59	スウェーデン 36.44	443.53	28.69

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表－4 国際機関の対モルドバ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 120.26	IDA 36.58	IMF-CTF 11.33	GFATM 6.73	IFAD 3.82	8.13	186.83
2019年	EU Institutions 177.75	IDA 14.98	GFATM 6.71	IFAD 4.88	IMF-CTF 2.63	11.91	218.86
2020年	EU Institutions 278.94	IMF-CTF 86.78	IDA 57.41	IFAD 6.99	GFATM 4.89	14.34	449.34
2021年	EU Institutions 349.58	IDA 73.40	IMF-CTF 27.14	CEB 8.43	GFATM 8.17	17.18	483.89
2022年	EU Institutions 282.82	IDA 142.11	GFATM 10.01	UNICEF 7.11	IFAD 2.74	13.12	457.91

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	135.00億円	3.63億円	なし
	・経済復興開発政策借款 (135.00)	・草の根・人間の安全保障無償 (6件) (0.63)	
		・経済社会開発計画 (1件) (3.00)	

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。

[10] モンテネグロ

主要経済指標等 (2023年)

人口	一人当たりGNI	経済成長率	対外債務残高	DAC分類	世界銀行分類
61.6万人	11,500ドル	6.0%	88.15億ドル	高中所得国	iv / 高中所得国

出典) WDI(世界銀行)等。詳細は解説参照。対外債務残高は2022年時点。

表ー1 我が国の対モンテネグロ経済協力実績(交換公文・経費実績ベース)

(単位: 億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2019年度	-	0.10	0.12
2020年度	-	1.09	0.54
2021年度	-	0.14	0.67
2022年度	-	0.14	1.26
2023年度	-	0.16	1.57
累計	-	41.54	12.86

注) 1. 年度の区分及び金額は原則、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力は予算年度の経費実績ベースによる。

2. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー2 我が国の対モンテネグロ経済協力実績(DACへの報告実績ベース)

(支出純額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	政府貸付等	無償資金協力	技術協力	合計
2018年	-	0.24	0.04	0.28
2019年	-	0.19	0.05	0.24
2020年	-	0.94	0.09	1.03
2021年	-	0.08	0.50	0.58
2022年	-	0.10	0.51	0.61
累計	-1.28	12.28	9.70	20.69

注) 1. DACリスト掲載国に関する実績は、DACへの報告データに基づく。

2. 無償資金協力の()内は国際機関等経由の贈与の実績。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表ー3 主要ドナーの対モンテネグロ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	合計	うち日本
2018年	ドイツ 19.84	米国 2.29	ノルウェー 1.97	スロベニア 1.61	英国 1.35	30.27	0.28
2019年	ドイツ 14.62	英国 4.86	ノルウェー 2.30	スロベニア 1.72	米国 1.70	30.36	0.24
2020年	ドイツ 24.56	米国 2.37	英国 1.91	オーストリア 1.20	スロベニア 1.10	36.13	1.03
2021年	ドイツ 20.16	ハンガリー 8.19	米国 6.19	英国 2.61	フランス 1.62	46.22	0.58
2022年	ドイツ 20.93	フランス 5.96	米国 3.79	スウェーデン 1.80	ハンガリー 1.12	37.98	0.61

出典) OECD/DAC

注) 卒業国向け援助を除く。

表ー4 国際機関の対モンテネグロ経済協力実績

(支出総額ベース、単位: 百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2018年	EU Institutions 166.30	OSCE 1.73	GEF 1.36	UNICEF 0.94	UNHCR 0.76	1.54	172.63
2019年	EU Institutions 119.50	OSCE 1.87	UNHCR 1.31	UNICEF 0.88	UNDCO 0.74	2.88	127.20
2020年	EU Institutions 221.04	OSCE 2.12	UNICEF 1.12	UNDCO 0.94	IAEA 0.87	3.54	229.63
2021年	EU Institutions 156.18	OSCE 2.14	Joint SDG Fund 1.18	UNDCO 0.96	UNICEF 0.86	5.45	166.75
2022年	IMF-CTF 99.41	EU Institutions 52.86	OSCE 1.98	GEF 1.46	UNDCO 0.96	3.90	160.58

出典) OECD/DAC

注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表－5 我が国年度別・形態別実績詳細(表－1の最新年の詳細)

(単位:億円)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2023年度	なし	0.16億円 ・草の根・人間の安全 保障無償 (2件) (0.16)	なし

注) 1. 表－1注釈同様。
2. 技術協力においては、当該年度開始の技術協力プロジェクト及び有償勘定技術支援・円借款附帯プロジェクトを掲載。[]内は協力期間。